

CN-G1100VD

Gorilla

Panasonic®

取扱説明書

基本操作編

SSDポータブルカーナビゲーション

7V型ワイドモニター FM-VICS内蔵 品番 **CN-G1100VD**

7V型ワイドモニター 品番 **CN-G710D**

5V型ワイドモニター 品番 **CN-G510D**

ご使用前に、「安全上のご注意」(P.6～P.13)を必ずお読みください。

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 - ・説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 - ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。
- 本書は基本的な操作を抜粋して記載しています。

詳しい操作説明については、当社サイトに掲載の取扱説明書 詳細操作編をご覧ください。P.3

※SSDとはSolid State Device (ソリッドステートデバイス) の略で、地図データの記録媒体として(大容量)フラッシュメモリーを使用したものです。

この商品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

下記サイトで「ユーザー登録」をお願いします

PC <https://panasonic.jp/navi/>

- ユーザー登録と同時に、自動的に「ナビcafe」の会員登録が行われ、インターネットでの各種サービスをご利用いただけます。



保証書別添付

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品 名	数量
①	 ナビゲーション 本体*1	1
②	 車載用 吸盤スタンド*2	1
③	 吸盤スタンド 保護用シート	1
④	 取付用シート*3	1
⑤	 コードクリップ	3
⑥	 クッション材	1
⑦	 クリーナー ※吸盤スタンド用	1
⑧	 スタンド用 ストラップ (0.48 m)	1
⑨	 コードリール	1
⑩	 フック	1
⑪	 タッピンねじ (φ3×12 mm)	1
⑫	 シガーライターコード (12 V/24 V車対応) (1.8 m)	1

番号	品 名	数量
⑬	 G1100VD のみ FM-VICS用 アンテナ	1
⑭	 G1100VD のみ アンテナコード (4 m)	1
⑮	 G1100VD のみ コードクランパー	3
⑯	 G1100VD のみ クリーナー ※ VICS アンテナ用	1
⑰	 G1100VD のみ アーステープ	1

- * 1 印…イラストはCN-G710Dを例に説明しています。
 * 2 印…吸盤スタンドの吸盤面には、吸盤保護用透明フィルムが貼られています。取り付けの際は吸盤保護用透明フィルムをはがしてご使用ください。
 * 3 印…取付用シート裏面には、ダッシュボードに貼り付けるための粘着テープが貼られています。

■その他添付品

品 名	数量
取扱説明書 基本操作編(本書)	1
保証書	1

※寸法は、おおよその数値です。
 ※イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
 ※包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

取り付けについては下記をご覧ください。

☞「車に吸盤スタンドを取り付ける」P.20

☞「車に VICS アンテナを取り付ける」P.28 G1100VDのみ

別売品については下記をご覧ください。

☞「詳細操作編」

本書の読みかた

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。本書をお読みになる前にご覧ください。

 P.3 参照していただきたいページ番号を表します。

- 本書では、一部を除きCN-G710Dを例に説明しています。
- 機種ごとに仕様が異なる場合は、下記のアイコンで区分しています。
[G1100VD] : CN-G1100VD [G710D] : CN-G710D [G510D] : CN-G510D

検索 など タッチパネル部のボタンを
黒地に白文字 で表します。



タッチパネル操作を
表します。

2⁻¹ 操作の順番を表します。

(例)

2 郵便番号を入力し、**検索** をタッチする。



※本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

※寸法・質量はおおよその数値です。

※イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

※画面表示などの色は実際と異なる場合があります。

※URLは、予告なく変更になることがあります。

本機の詳しい操作説明について

本書は基本的な操作を抜粋して記載しています。

詳しい操作説明については、下記サイトに掲載の取扱説明書 詳細操作編をご覧ください。

※スマートフォンの場合は、QRコードをカメラで読み込んで
サイトにアクセスすることができます。車内でご覧になる場合は、
車を安全な場所に停車させてご覧ください。

※本書では『詳細操作編』と省略して記載しています。



[http://car.panasonic.jp/support/
manual/navi/agree.html](http://car.panasonic.jp/support/manual/navi/agree.html)

もくじ

内容物の確認	2
本書の読みかた	3
もくじ	4
安全上のご注意	6

はじめに

P.14

使用上のお願い	14
ナビゲーションシステムについて	18
現在地の測位について	18
現在地を測位するまでの時間	18
GPSが受信しにくい場所について	18
現在地(自車)マークのすれについて	19
クイックGPSについて	19
自律航法(Gジャイロ)とマップマッチングについて	19
車に吸盤スタンドを取り付ける	20
ナビゲーションの取り付け位置について	20
取り付け上のお願	21
取り付ける前に	21
取り付け角度・寸法について	22
吸盤スタンドの取り付けかた	22
吸盤スタンドの取り外しかた	26
コードクリップの取り付け/取り外しかた	27
車にVICSアンテナを取り付ける	28
VICSアンテナの取り付け位置について	28
取り付け上のお願	28
取り付ける前に	28
VICSアンテナの取り付けかた	29
動作の種類と走行中の制限について	32
動作の種類(車動作・家庭動作・電池動作)について	32
制限される主な機能	32
走行/停車判定方法について	33
電源について	33
主電源スイッチと電源ボタンについて	33
シガーライターコード/ACアダプターで使用する	34
内蔵電池で使用する	35
本機の電源を切る	36
SDメモリーカードについて	37
SDメモリーカードの取り扱い	37
SDメモリーカードを挿入する/取り出す	38
各部のなまえとはたらき	40

ナビゲーションの操作

P.42

地図画面の見かた	42
画面のボタンについて	42
画面の表示内容について	43
地図の操作	44
地図を拡大/縮小する	44
地図表示(方位)を切り換える	44
地図スクロール(地図を動かす)	45

ナビメニュー画面/設定メニューについて	46
メニュー画面を表示する	46
現在地ボタン/戻るボタンについて	46
各メニュー画面を表示する	47
クイックメニューについて	48
設定メニューを表示する	49
自宅を登録する	50
地図から自宅/地点を登録する	51
右画面に地図/情報を表示する	51
目的地を設定する	52
登録地点から探す	52
住所から探す	53
ガイドブックを利用する	54
ガイドブック地点を利用する	55
ルートを変更する	56
経由地の追加	56
出発地/経由地/目的地の変更と削除	57
登録地点の編集/見る	58
フォルダ名を編集する	61
登録地点情報を全て書き出す/全て書き替える	62
登録地点情報を選んで書き出す/追加する	63
SDメモリーカードから地点を登録する	64
ecoドライブ情報について	66
走行軌跡を使う	67
走行状態を確認する	67
VICS情報(FM多重)について	68
交通情報の表示について	69
VICS情報(FM多重)の文字情報を見る	71
VICS情報(FM多重)の図形情報を見る	71
VICS情報(FM多重)の緊急情報を見る	72
VICS表示の設定をする	73
おでかけナビサポート「こここ」について	74
「こここ」ご利用の流れ	74
「こここ」で検索した地点を本機に送信する	75
検索した地点をすぐに本機に送信する	75
検索した地点を日時指定して本機に送信する	75
ランドマーク表示の設定をする	76
ガイドブック地点の設定をする	76
音声案内の音量を調整する	77
速度連動案内の設定をする	77
BLUETOOTH®の設定をする	78
本機の機器名を変更する	78
本機のパスワードを変更する	79
OBD2設定について	79

AV・テレビ・Gアプリを楽しむ P.80

使用時・データ作成時について	80
音楽ファイル(MP3/WMA)について	80
画像ファイル(JPEG)について	81
動画ファイル(MP4)について	82

AVモードの基本操作	83	電池を取り出す前に	116
操作したいAVモードに切り換える	83	内蔵電池の取り外しかた	116
AVモードを終了する	83	地図ソフトについて	119
音量調整する	84	BLUETOOTH®について	123
AV同時動作について	85	VICSについて	124
テレビ(ワンセグ)について	86	商標などについて	126
視聴エリアを変更する	88	ソフトウェア、およびオープンソース	
選局する	89	ソフトウェアについて	126
チャンネルリストを確認/選局する	89	仕様	128
音楽/動画/画像について	90	保証とアフターサービス	130
Gアプリについて	92		

My ストッカーを使う P.93

My ストッカー／SDメモリーカードにコピーする… 93

システム設定をする P.94

システム設定画面を表示する	94
画面の明るさを調整する	95
セキュリティコードについて	96
セキュリティコードを設定する	96
セキュリティコードを解除する	96
テレビ視聴制限について	97
パスワードを設定する	97
パスワードを解除する	97
お買い上げ時の状態に戻す(初期化)	98
出荷状態に戻す／自律航法学習結果の 初期化について	98
バージョン情報を見る	99
地図更新について	99
“道路マップ無料更新” 権を利用して 地図の道路情報を更新する(Web 地図更新)	99
バージョンアップキットで 地図の全データを更新する(年度更新)	99
リヤビューカメラ/ビデオ映像を表示する	100
リヤビューカメラを接続する	100
ビデオカメラなどを接続する	100
映像入力設定と表示について	101
リヤビューカメラ/ビデオ映像の画質調整をする	102
リヤビューカメラ映像の目安線を表示する	102
リヤビューカメラ映像の目安線を調整する	103

困ったとき P.104

故障かな!?	104
こんなメッセージが出たときは	112
万一、故障や異常が起こったら	115

必要なとき P.116

本機を廃棄するときのお願い	116
電池のリサイクルについて	116
リサイクル協力店について	116

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **危険** 「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

内蔵電池に関するご注意

危険



本機は充電式電池を内蔵しています

- 廃棄時以外は、分解しない
 - 他の機器で使用したり、充電をしない
 - 火の中へ投入、加熱をしない
 - 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない
- 発熱、発火、破裂の原因となります。

次の安全上のご注意は、廃棄時取り出した内蔵電池に適用されます。



本機に内蔵している電池は本機専用です

- 他の機器で使用したり、充電をしない
 - 火の中へ投入、加熱をしない
 - 水などの液体への投入をしない
 - クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない
 - ⊕と⊖を金属などで接触させない
 - ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない
 - 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない
- 発熱、発火、破裂の原因となります。

- 取り出した電池は、必ずコネクタの金属端子部をテープなどで絶縁して、リサイクル協力店へお持ちください。

内蔵電池に関するご注意

警告



電池の液が漏れたときは、以下の処置をする

皮膚や衣服に付いたときは、きれいな水でよく洗い流してください。
万一、液が目に入ったときは失明のおそれがあります。きれいな水でよく洗い流したあと、すぐに医師にご相談ください。

ACアダプター(別売)に関するご注意

危険



必ず、指定のACアダプターを使用する

指定以外のACアダプターを使用すると、火災や感電、故障、内蔵電池の発熱、発火、破裂の原因となります。

警告



電源プラグに付いたほこりや汚れを取り除き、根元まで確実に差し込む
感電や発熱による火災の原因となります。

- とくとき乾いた布で拭き、ほこりや汚れを取り除いてください。
- 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



ぬれた手で抜き差ししない

感電の原因となります。

ぬれ手禁止

注意



ACアダプターの本体部分を持ってコンセントから抜く

コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

注意



通電中のACアダプターに長時間直接触れて使用しない
低温やけどの原因となることがあります。

座布団やタオル等でくるんだり上に物を置いたりしない
ACアダプターが異常に発熱し、故障や火災の原因となります。

著しく温度が高くなる場所*に置かない
故障や火災の原因となることがあります。

※直射日光のあたるところ、アイロンや暖房器具の近くなど

取り付けや配線をするとき

警告



シガーライターコード(12 V/24 V車対応)は⊖アース車専用です
⊕アース車には使用できません。火災や故障の原因となります。

VICS用アンテナ、車載用吸盤スタンドおよびナビゲーション本体は、保安基準に従って取り付ける
視界不良による事故の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。
作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご依頼ください。

シガーライタープラグは確実に差し込む
感電や発熱による火災などの原因となります。

シガーライターソケットは、定期的に点検・清掃する
ソケットの中にタバコの灰などの異物が入ると、接触不良により発熱し、火災の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

車載用吸盤スタンドがぬれたり、水が入ったりしないように注意する
ダッシュボードから落下し、交通事故やけがの原因となります。



警告



視界や運転を妨げる場所※、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因となります。

※ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。

車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けに、車の保安部品※を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

※ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

シガーライターソケットまたはアクセサリ用電源ソケットから複数の電源をとらない

複数の機器を接続すると、車両の定格を超えることがあり、火災や感電、故障、車両側ヒューズの断線などの原因となります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。

万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように配線してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。



分解禁止

分解や改造をしない

(廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く)

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。

交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

シガーライターコードをはさみやカッターなどで切ったり被覆をはがしたりしない

火災や感電、故障の原因となります。

警告



ぬれ手禁止

ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しはしない
感電の原因となります。

注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

車載用吸盤スタンドおよびナビゲーション本体は確実に取り付ける
走行中に外れる・落下するなど、交通事故やけがの原因となります。

- 設置面の汚れ・ワックスなどを拭き取り、スタンドを取付用シートの上に確実に取り付けてください。
- スタンドの落下を防ぐために付属のスタンド用ストラップをご使用ください。
- 車載時は、必ずナビゲーション本体をスタンドに固定してご使用ください。
また、しっかりと取り付けられていることを確認してください。

取付用シートをダッシュボードからはがす場合は、ゆっくりと、慎重にはがす

強力な粘着テープを使用しているため、無理にはがすと貼付面を傷める可能性があります。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。



高温になる場所*に取り付けない

火災や故障の原因となります。

※ヒーターの熱風などが直接あたるところなど

振動や傾きのある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

取付用シートを貼り付ける場所の表面が柔らかい材質・本皮・木製パネル・布張りなどの場合は、貼り付けない

表面仕上げを傷める場合があります。

警告



ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う
交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。
ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」
に依頼してください。

医療用電気機器などへの影響を確認する
また、病院や航空機内など、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う
電気機器*の近くでは、電源を切る

電気機器や医療用電気機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。
病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着した方がいる可能性があるので、電源を切ってください。
- 心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

※心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など

自動車で使用する場合は、必ず付属のシガーライターコードを
ナビゲーション本体に接続し、付属の車載用吸盤スタンドに装着
して使用する

ナビゲーションの性能を発揮できず、事故やけがの原因となります。



本機を自動車および歩行時以外*には、使用しない

ナビゲーションの性能を発揮できず、事故やけが、火災、故障の原因となります。

- 本機のルート案内は自動車専用のもので、歩行時には参考としてご使用ください。
- ※船舶・航空機・自転車・バイクなど

運転中や歩行中に操作したり、画像や表示を注視しない

交通事故やけがの原因となります。

車載時は、必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。

歩行時は、必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異常(異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど)が起きた場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。事故や火災、感電の原因となります。お客様による修理は、絶対におやめください。

警告



SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

屋外で使用する場合には、雨水・海水などがかかる場所やほこりの多い場所で使用しない

本機は防水・防塵構造ではありません。
火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。

機器内部に、水や異物を入れない

特に、傘による雨水や、飲み物などがかからないようご注意ください。
水や、湿気・ほこり・油煙、金属物や燃えやすいものなどが機器内部に入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。

シガーライタープラグに水などをかけない

ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙、発火、感電の原因となります。
飲み物などがかからないようご注意ください。

通電中のナビゲーション本体に長時間直接触れて使用しない

低温やけどの原因となることがあります。
手に持って長時間使用しないでください。

大きな音量で使用しない

周囲の音が聞こえないことによる交通事故の原因となります。

運転中や歩行中、周囲の音が聞こえないと危険な場所※でヘッドホンを使わない

交通事故の原因となります。密閉型(周囲の音が聞こえにくくなるタイプ)は、使用しないでください。

※踏切や横断歩道、駅のホーム、車道、工事現場など

ヘッドホン使用時は音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力が損なわれる原因となります。



雷が鳴りだしたら、本機に触らない
落雷による感電のおそれがあります。

接触禁止

注意



ナビゲーション本体と車載用吸盤スタンドの温度を確認してから 着脱や角度調整をする

高温環境での放置(直射日光などが長時間あたっていた場合)や連続使用した場合などは、スタンドなどが高温になり、やけどをするおそれがあります。

ヘッドホン接続前に音量を下げる

音量を上げすぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因となることがあります。

音量は少しずつ上げてご使用ください。

取り付け状態を定期的に点検する

走行中に外れる・落下するなど、交通事故やけがの原因となります。
スタンドやスタンド用ストラップにゆるみがないか確認してください。



本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない 落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない

故障や火災の原因となります。

ワンセグ用ロッドアンテナに目や顔を近づけない／人に向けない

アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因となります。

アンテナを伸ばして使用するときは、周囲に十分に注意してください。

使用上のお願い

●お買い上げ時や、長時間で使用にならなかったときの内蔵電池の残量について

- お買い上げ時は、内蔵電池が十分に充電されていませんので、充電してからご使用ください。
また、長時間で使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。[P.35]
- お買い上げ時、内蔵電池が十分に充電されていない状態では、自転車位置情報(GPS衛星データ)が保持されず、次回起動時に現在地(自転車)マークが東京駅周辺を表示する場合があります。
(お買い上げ時はシガーライターコードまたはACアダプター(別売)を接続し、目安として1時間程度充電しながらご使用ください。)

●内蔵電池の使用について

- ルート探索／登録地点情報の書き出し、書き替え／Myストッカー／Gアプリなどの操作を行う場合は必ず内蔵電池を満充電にし、内蔵電池の残量に注意しながら操作してください。動作中に内蔵電池の残量がなくなると、大切なデータが壊れる場合があります。
- ルート案内はシガーライターコードまたはACアダプター(別売)を使用してください。
- 内蔵電池の残量がなくなると、自転車位置情報(GPS衛星データ)が保持されません。内蔵電池の充電は定期的に行ってください。

●使用中に発生する熱について

- 長時間で使用になると本機が熱くなりますが、異常ではありません。

●温度について

- 推奨動作温度(0℃～+50℃、ACアダプター(別売)使用時は0℃～+40℃)の範囲外の場合で使用すると、正常に動作しない場合や、本機の故障を防ぐために自動的に電源が切れる場合があります。この場合、主電源スイッチを切り、推奨動作温度の場所で再度主電源スイッチを入れてください。
- 充電は必ず+10℃～+35℃の温度範囲で行ってください。

●車内で使用するときのお願い

- 安全のため、走行中は本機の機能・操作が一部制限されます。
必ず安全な場所に停車してご使用ください。(テレビ(ワンセグ)・動画再生は、走行中には映像が表示されず、音声のみとなります。)
- 本機は車速感应タイプ走行規制で走行／停車判定を行うため、GPS未受信時、低速走行時、発進と停止を繰り返したときなどは、正しく判定できない場合があります。走行中でも操作や映像視聴ができなくなることがありますが、操作したり映像や表示を注視しないでください。また、停車中でも一部の操作ができなかったり、映像視聴できない場合があります。
- シガーライター電源で使用するときは、エンジンをかけてご使用ください。
エンジンを止めて長時間使用すると、バッテリーが消耗します。
(アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例に従ってください。)

●使用場所について

- 本機の内部に熱がこもるため、ふとんやじゅうたん、カーペット、座布団など熱をにがしにくいものの上に置いて長時間使用しないでください。
- 本体の塗料がはがれるため、ウレタン系シートやゴム系シート、ビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

●液晶ディスプレイについて

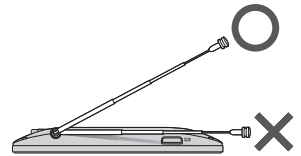
- 先端が固いもの(ボールペン、ピン、爪の先など)は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたいたり、強く押さないでください。傷、破損、誤動作の原因となります。
- 市販の液晶保護シートを使用しないでください。視認性や操作性が損なわれる場合があります。
- 内部照明装置(バックライト)が暗くなる場合がありますが、本体の温度が下がるとともに戻ります。
- 車から離れるとき(本機を使用しないとき)は、本機に直射日光が当たらないように、車のサンシェードなどをお使いください。
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露(水滴)で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 液晶ディスプレイの画素は、99.99 %の精度で管理されていますが、0.01 %以下で画素欠けするものがあります。そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。

●お手入れについて

- ナビゲーション本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶ディスプレイは、市販のクリーニングクロスで拭いてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは使用しないでください。(塗装が変質するおそれがあります)
- 化学ぞうきんは、注意書きに従って、お使いください。

●GPS アンテナ(本体上面に内蔵)について

- 本体上面を塗装したり、シールなどを貼らないでください。
GPS衛星電波を受信できなくなることがあります。
- 本体上面にワンセグ用ロッドアンテナや、動作中の他の電気製品(テレビ、ラジオ、パソコンなど)を近づけないでください。
GPS衛星電波を受信できなくなることがあります。



●磁気について

- 本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。誤動作を引き起こす可能性があります。
- 磁気カード(キャッシュカードなど)を本機に近づけないでください。磁気データが消えてしまうことがあります。

●受信妨害について

- 本機は強い電波を送受信する機器(ETC車載器、無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダーなど)からなるべく離れた場所に取り付けてください。また、携帯電話は、なるべく本機から離してご使用ください。これらの機器の近くで本機を使用すると、下記のようなことが起こる場合があります。
 - ・本機の映像や音声が乱れる
 - ・現在地を正しく表示できない
 - ・テレビ(ワンセグ)が受信しづらくなる
 - ・本機の近くで使用している機器(上記など)が正常に動作しない
- 動作中のテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで、本機を使用しないでください。本機のテレビ(ワンセグ)やGPS衛星電波の受信状態が悪くなったり、テレビ、ラジオなどの受信状態が悪くなる場合があります。

●ご使用にならないときは

- 極度な高温・低温になる場所に放置しないでください。夏季の閉め切った車内、長時間直射日光や暖房器具の熱が直接あたるところ、極端な低温になるところに放置すると、変形・変色・故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源を切って常温の場所に保管してください。

●持ち運ぶとき／収納するときは

- 液晶ディスプレイを持たないでください。
- ワンセグ用ロッドアンテナは収納し、接続している機器やコード類などを取り外してください。
- 持ち運びの際は、必ず電源を切ってください。
音楽を聞きながら持ち運ぶときは、画面消しにしてください。
- 液晶ディスプレイ破損を防止するため、下記の点に気を付けてください。
 - ・ズボンのポケットに入れたまま座らない
 - ・かばんの底など、無理な力が加わるところに入れない
 - ・ストラップなどのアクセサリや鍵などの金属や硬いものがあたらないようにする

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。

特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのもひとつの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

ワンセグ放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像が乱れたり音声が途切れたりする場合があります。本機から離してご使用ください。
- 地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
- 本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 本機は許諾契約に基づき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機のナビゲーション機能および地図データは、道路上での使用を前提に作られています。船舶や航空機の航行補助装置や登山用の地図など、本来の使いかたから逸脱した使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- 本機を観光やガイドなどの業務目的に使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、登録または記録した個人情報(登録地点の位置や電話番号など)は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・ 誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - ・ 誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合

- 大切な情報(登録地点など)は、万が一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。
- 説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や通常の使用目的から逸脱した使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

ナビゲーションシステムについて

現在地の測位について

本機ではGPS、準天頂衛星システム「みちびき」、グロナスの3衛星を利用して現在地測位を行います。

●GPS(Global Positioning System)

アメリカ国防総省によって運用されている衛星測位システムです。

●準天頂衛星システム「みちびき」

宇宙航空研究開発機構(JAXA)によって打ち上げられた、日本の準天頂衛星システムの初号機です。

※現在、準天頂衛星システムは電波を受信できる時間帯が限られます。

●グロナス(GLONASS : Global Navigation Satellite System)

ロシア宇宙軍によって運用されている衛星測位システムです。

※衛星側の技術的トラブルや運営機関の事情により、精度が落ちたり電波を利用できなくなることがあります。

※本書では特にことわりのない限り、上記衛星を利用する機能や受信する電波を「GPS情報」「GPS衛星電波」など総称して表記しています。

現在地を測位するまでの時間

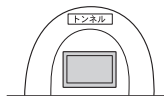
本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。

見晴らしの良い場所をしばらく走行し、現在地周辺の地図が表示されていることを確認してください。

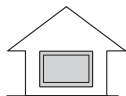
GPSが受信しにくい場所について

次のような場所ではGPS衛星電波が受信しにくくなります。

●トンネルの中



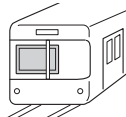
●建物の中



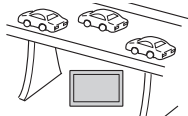
●樹木の間



●自動車以外の乗り物の中



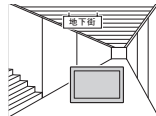
●高速道路の下



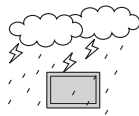
●高層ビルなどの間



●地下街



●曇りや雨など悪天候の場所



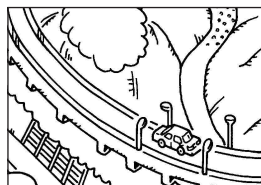
※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星電波の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の機器(ETC車載器、無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダーなど)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムなどにより電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。

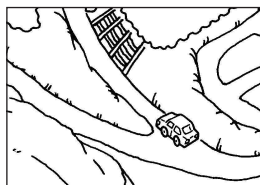
現在地(自車)マークのずれについて

現在地(自車)マークの位置や進行方向は、下記のような走行条件などでずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所を、しばらく走行すると現在地の位置が補正され、正常に使用することができます。

- 直線や緩やかなカーブの長距離走行



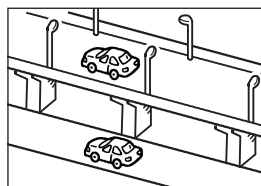
- 緩やかなY字路の走行



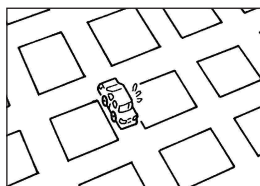
- S字の連続する道路の走行



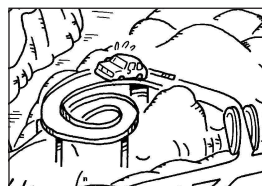
- 高速道路と一般道路が近くにある場所の走行



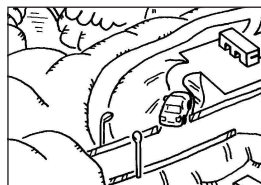
- 碁盤目状の道路や近くに似た形状の道路がある場所の走行



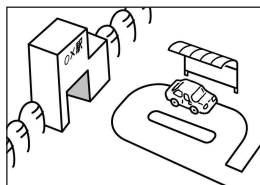
- ループ橋などの走行



- 地図画面に表示されない道路、新設された道路、改修などで形状が変わった道路などの走行



- 駅のロータリーや、道路に隣接する私有地・駐車場に入った場合



お知らせ

エンジンをかけてすぐ走行した場合も、現在地(自車)マークの向きがずれたり動かないことがあります。

クイックGPSについて

本機が過去6日以内に受信したGPS衛星データを用いて現在のGPS衛星位置を予測することにより、GPS衛星を捕捉しやすくし、本機を起動したときに捕捉までの時間を早めます。

本機を起動した時間が、過去6日以内にGPS衛星データを受信した時間帯と異なる場合、または前回の起動から6日以上経過している場合には機能しません。

自律航法(Gジャイロ)とマップマッチングについて

GPS衛星電波を受信しにくい高架下やトンネルなどでも、本機に搭載のジャイロセンサーと加速度センサーを利用した自律航法で現在地を補正します。現在地が道路以外(例えば川の中など)になった場合は、マップマッチングで誤差を補正し、近くの道路に現在地を表示します。

- 自律航法は、車動作時のみ利用することができます。[P.32]
- 自律航法は、GPS衛星電波を受信してしばらく走行し、センサー学習をしてから動作を始めます。
- 自律航法動作時でも、GPS衛星電波を受信できない状態が長く続いたり、分岐のあるトンネルなどを走行中は、自転車位置に誤差が生じたり停止する場合があります。

車に吸盤スタンドを取り付ける

付属の吸盤スタンドを車に取り付けます。

※作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご依頼ください。

(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

ナビゲーションの取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、下部イラストのように、運転者の視界を妨げないように取り付けてください。また、前面ガラスおよび側面ガラス(運転者席の左右)への取り付けは、保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

*印…道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)

道路運送車両の保安基準 第44条(後写鏡等)

最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください。

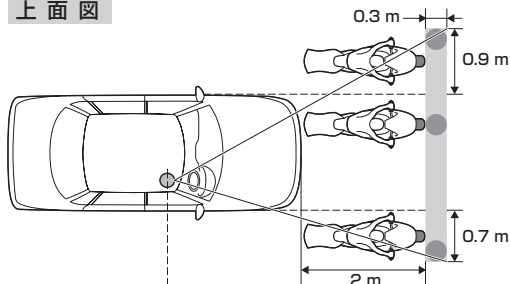
前方視界について

■基準概要

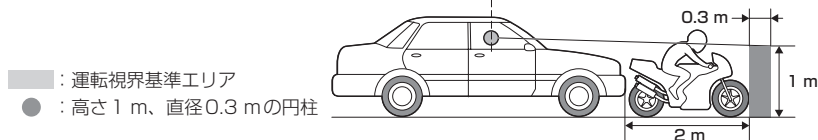
自動車の前方2 mにある高さ1 m、直径0.3 mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接確認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。
左ハンドルの場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



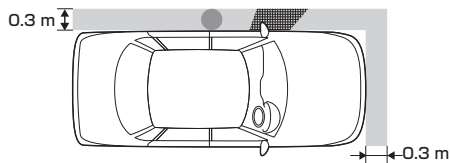
■ : 運転視界基準エリア
● : 高さ1 m、直径0.3 mの円柱

直前直左視界について

■基準概要

自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあっては右側面)に接する高さ1 m、直径0.3 mの円柱(6歳児を模したものを直接に又は鏡、画像等により間接に視認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。
左ハンドルの場合は、左右逆になります。



■ : 運転視界基準エリア
● : 高さ1 m、直径0.3 mの円柱
■ : 適用外エリア
(Aピラーまたは室外後写鏡により視界が遮られるエリア)

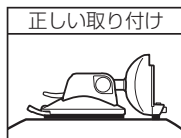
取り付け上のお願ひ

- 吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付ける位置を決め、取り付け場所でナビゲーション本体がGPS衛星電波やワンセグを受信できるかどうか確認してください。
- 必ず指定の吸盤スタンドを使用してください。
- フロントガラスには取り付けないでください。
- 吸盤スタンドや取付用シートなどの貼り付け場所は必ず付属のクリーナーできれいに拭き、ほこりや油分などを取り除いて完全に乾燥させてから貼り付けてください。
※車によってはクリーナーでダッシュボードが変色する場合があります。あらかじめ目立たない部分で試してからご使用ください。変色した場合は、付属のクリーナーを使用せず、水にひたした布(毛羽立たない素材など)を固くしぼって拭いてください。
※ベンジンやシンナー類などは使用しないでください。
- 取付用シートなど粘着テープを使用する付属品は貼りなおさないでください。
- 運転前は、吸盤が確実に吸着していることを確認してください。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や、通常の使用目的から逸脱した使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

取り付ける前に

- エアバッグが装着されている車両に取り付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動時の妨げになる場所には取り付けないでください。
(取り付け位置の安全性を考慮し、お買い上げの販売店(専門業者)にご相談のうえ、取り付け位置を決めてください。)
- 吸盤スタンドおよび取付用シートの貼り付け位置はダッシュボード上の凹凸のない平らな面をお選びください。また、吸盤スタンドをダッシュボード上に軽く置いたときに吸盤の外周がダッシュボードと均等に密着し、すき間がないことを確認してください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けないでください。吸盤スタンドが外れ落下するおそれがあります。



取り付け面が密着しない曲面	傾いた面	不安定な面	垂直な面

取り付け角度・寸法について

ナビゲーション本体の取り付けには、下記の角度および取り付けスペースを参考にしてください。

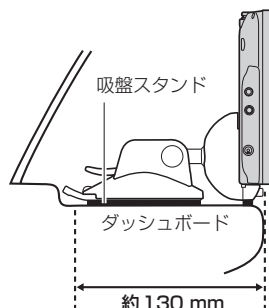
取り付け角度



※付属の吸盤スタンドを使用して、ナビゲーション本体をしっかりと固定してください。

※自律航法の誤差を少なくするため前後左右の角度は30°以内で調整してください。

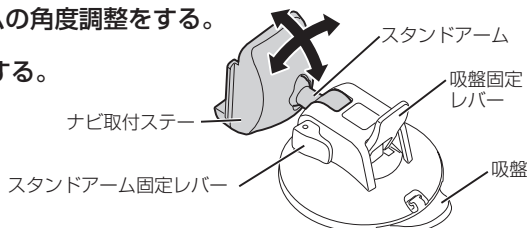
取り付けスペース



吸盤スタンドの取り付けかた

1 ナビ取付ステーとスタンドアームの角度調整をする。

① ナビ取付ステーの角度を調整する。



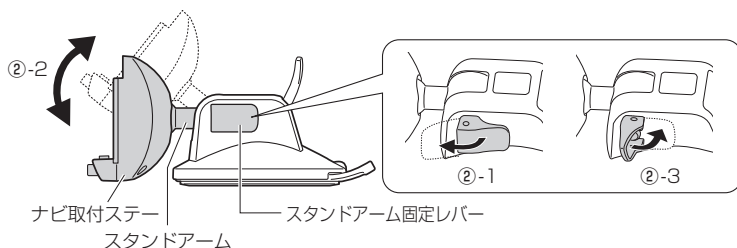
お願い

ナビ取付ステーはスタンドアームに対して自由な方向に動かせます。動きが固すぎる／固定具合が弱すぎる場合は、右記のように正面のねじをドライバーなどの工具で調整してください。

※ナビゲーション本体を取り付けて使用中、ゆるまな程度に動きが固めの状態にしてください。

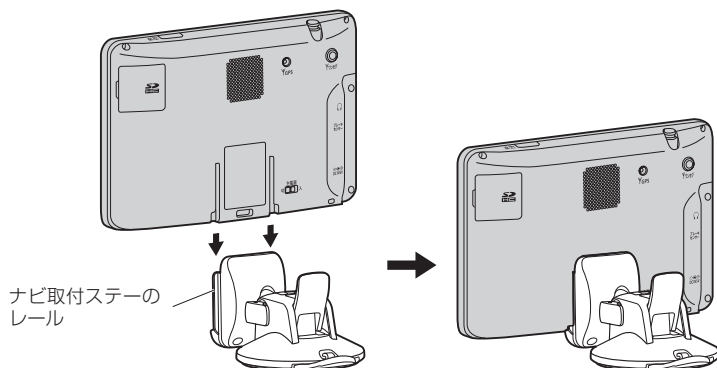


② スタンドアーム固定レバーをを起こして、スタンドアームとナビ取付ステーの上下位置を調整し、スタンドアーム固定レバーを倒して固定する。



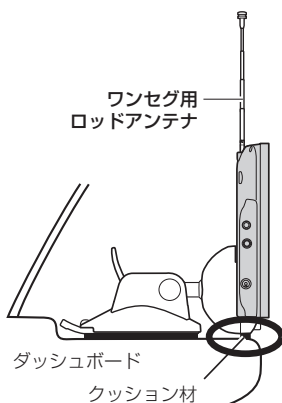
2 ナビ取付ステーにナビゲーション本体を取り付ける。

※ナビゲーション本体裏面のみぞをナビ取付ステーのレールに合わせて、“カチッ”と音がするまで入れてください。



3 ダッシュボード上の見やすいところに取り付ける位置を決める。

※取り付け位置が決まったら、ナビ取付ステーからいったんナビゲーション本体を取り外してください。取り外しかたについては、[P.26](#)をご覧ください。



お願い ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上にのぼしてフロントガラスに当たらないことを確認してください。

振動によるぐらつきやダッシュボードへの傷などを防ぐため、ナビ取付ステーの底面に付属のクッション材を必ず貼り付けて、クッション材がダッシュボードに当たるように調整してください。
※ダッシュボードに強く当てすぎると吸盤が外れる場合があります。

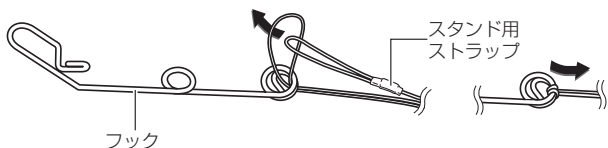
粘着テープのはくり紙をはがし、ナビ取付ステーに貼り付けてください。



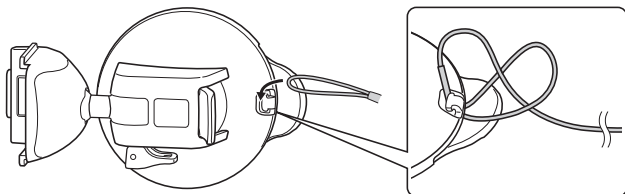
4

フックおよびスタンド用ストラップを取り付ける。

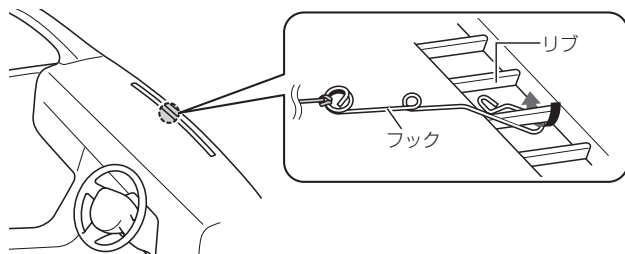
- ① フックにスタンド用ストラップを通し、結んで取り付ける。



- ② 吸盤スタンドにスタンド用ストラップを通し、結んで取り付ける。



- ③ フックを車のデフロスタ(フロントガラス下の送風口)のリップ部へ取り付ける。

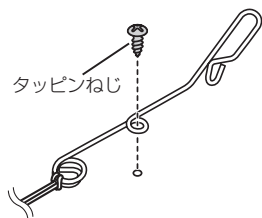


デフロスタへ取り付けできない場合は、付属のタッピンねじでフックを固定してください。

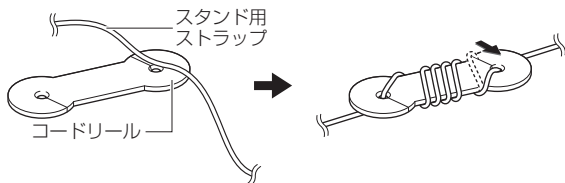
※ダッシュボードに穴があくことをご了承ください。

お願い

タッピンねじを取り付けるときに、ダッシュボードが割れたり、ダッシュボード内の配線などに干渉する可能性がありますので、お買い上げの販売店(専門業者)にご相談ください。



- ④ スタンド用ストラップをコードリールに巻き付け、スタンド用ストラップが緩まないように長さを調整する。



取付用シートを貼り付ける。

※ダッシュボードの材質や表面状態によっては、吸盤の吸着力が十分得られないことがありますので、必ず付属の取付用シートを使用してください。

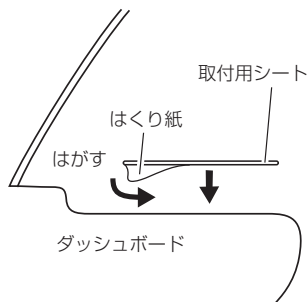
取付用シートを貼り付ける前に必ずお読みください。

- 取付用シートの貼り付け場所を付属のクリーナーできれいに拭いてください。
- 貼り付けは1回のみです。貼りなおしができないので慎重に取り付け場所を決めてください。
- 空気が入らないよう端から貼って、強く押し付けてください。
- 気温が低い(20℃以下)場合は粘着力が低下します。車内ヒーターで車内を暖めてから貼り付けてください。
- 貼り付け直後は粘着力が弱いので、必ず24時間以上、取付用シートのための状態で放置してください。

① 取り付け位置を付属のクリーナーできれいに拭き取り、完全に乾燥させる。

② 取付用シート裏面のはくり紙をはがし、
吸盤スタンドの取り付け位置に貼り付ける。

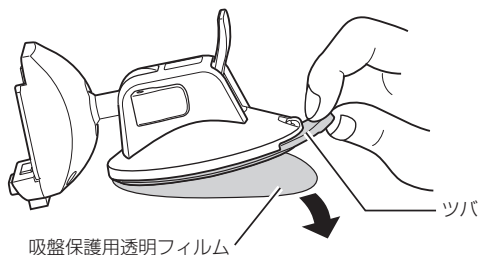
※取付用シートが浮かないよう粘着面全体を上からしっかりと押さえ、取付用シートの周囲にすき間がないように貼り付けてください。
粘着面全体が貼り付けされていない場合は、振動などで脱落するおそれがあります。



ダッシュボードに吸盤スタンドを取り付ける。

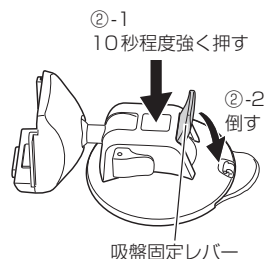
① 吸盤面に付いている吸盤保護用透明フィルムをはがす。

※すでに吸盤保護用透明フィルムをはがし、吸盤面に吸盤スタンド保護用シートを貼り付けている場合は、吸盤後方のツバ部分を持ち、ゆっくりと吸盤スタンド保護用シートをはがしてください。



② 吸盤をダッシュボードに10秒程度強く押しながら、吸盤固定レバーを倒し吸着させる。

※しっかりと吸着できているか、吸着スタンドに力を加えて確認してください。



お願い

- 吸着力を強くするため、10秒程度押し続けてください。
- 取付用シートを使用する場合は、吸盤面がはみ出さないようにしてください。
- 吸盤面が汚れると吸着力が低下しますので、定期的な清掃をおすすめします。毛羽立たない柔らかい布かスポンジに少量の水をふくませ、吸盤面の汚れを取り除くように拭き、完全に乾燥させてからご使用ください。
※水以外では拭かないでください。
- 吸盤スタンドを清掃するなどしても吸着力が弱いと感じる場合は、取り付ける位置を変更するか、取付用シートを貼り付けてから吸盤スタンドを取り付けてください。
☞ P.25 手順 5
- 光沢面に吸盤スタンドを貼り付けると、吸着力が増してはがしにくくなる場合があります。光沢面に貼り付ける場合は、取付用シートをご使用ください。
☞ P.25 手順 5

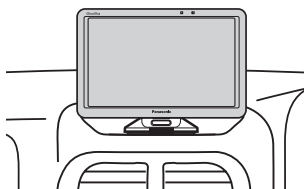
7 ナビゲーション本体を取り付ける。

※ ☞ P.23 手順 2 を参考に、ナビゲーション本体をナビ取付ステーに取り付けてください。

※吸盤スタンドのスタンドアーム固定レバーはしっかり倒し
てください。固定が弱いと、車の振動などでレバーがゆる
み、ナビゲーション本体の取り付け角度が変わるおそれが
あります。

お願い

吸盤スタンド各部のゆるみ、吸盤が外れそうにな
っていないかなど、定期的な点検してください。



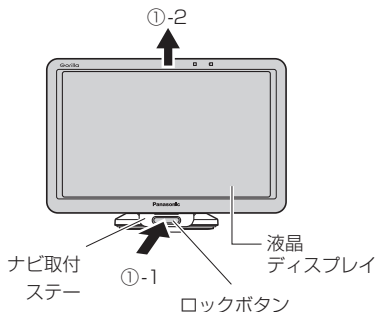
吸盤スタンドの取り外しかた

■ ナビゲーション本体をナビ取付ステーから外す場合

- ① ナビ取付ステーのロックボタンを押しながら
ナビゲーション本体を上向きに
スライドさせる。

お願い

液晶ディスプレイを持って、ナビゲーション本体
を取り付けたり、取り外したりしないでください。

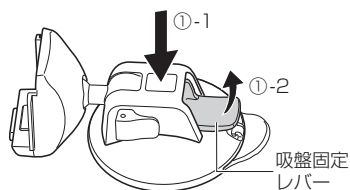


■ 吸盤スタンドをダッシュボードから外す場合

※吸盤スタンドを外す前に、吸盤スタンド後方に取り付けているスタンド用ストラップを外してください。

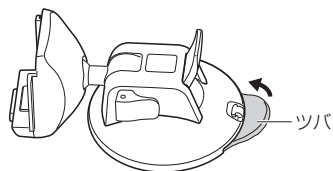
- ① 吸盤スタンドを押したまま吸盤固定レバーを持ち上げる。

お願い 吸盤固定レバーを持ち上げるときに、指をはさまないようにご注意ください。



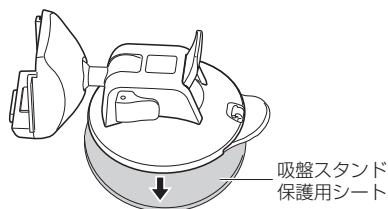
- ② 吸盤後方のツバ部分を持って吸盤スタンドを持ち上げゆっくりとはがす。

※吸盤スタンドを取り外すときに、使用環境により吸着力が強くなる場合がありますので、吸盤スタンドのツバをゆっくり持ち上げて取り外してください。



- ③ 吸盤スタンドを取り外したあと、吸盤スタンド保護用シートに貼り付ける。

※取り外したあとは吸盤面の汚れを取り除き、付属の吸盤スタンド保護用シートを取り付けて保管してください。



コードクリップの取り付け／取り外しかた

コードを束ねるときに付属のコードクリップを使用して束ねてください。

■ 取り付ける場合

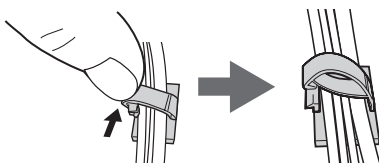
- ① コードをコードクリップに入れ、“カチッ”と音がするまで押してロックする。

※ロック後、コードクリップ裏面のはくり紙をはがし、貼り付けてください。



■ 取り外す場合

- ① 下記イラストのようにスライドさせて、ロックを解除する。



車に VICS アンテナを取り付ける

〔G1100VD〕のみ

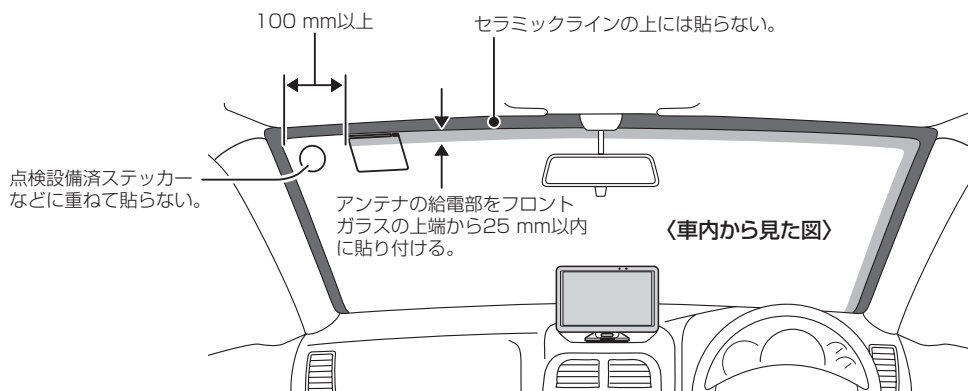
付属の VICS アンテナを車に取り付けます。

※作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご依頼ください。

(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

VICS アンテナの取り付け位置について

- 性能を十分発揮するために、必ず車室内の指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。
※指定の位置や寸法内に貼り付けられない場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご相談ください。
※車載カメラ装置や電波を通さない熱反射ガラスなどが装備されている場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご相談ください。
- 国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許可範囲内(■部)に貼り付けてください。
*印…道路運送車両の保安基準 第29条(窓ガラス)、細目告示第39条および別添37
最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください。



取り付け上のお願い

貼り付ける前に、付属のクリーナーで設置面(ガラス、ビラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取り、はがれないようしっかり貼り付けてください。

※界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。

※設置面が完全に乾くまで、作業しないでください。

※気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスタでガラスを温めてください。

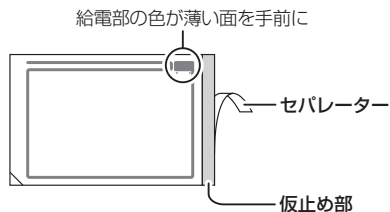
取り付ける前に

- サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- アンテナを折り曲げないよう、お取り扱いにご注意ください。
- 仮止めして、貼り付ける位置や向きをご確認ください。(貼りなおせません)
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから100 mm以上離して貼り付けてください。

1 フロントガラスにアンテナを貼り付ける。

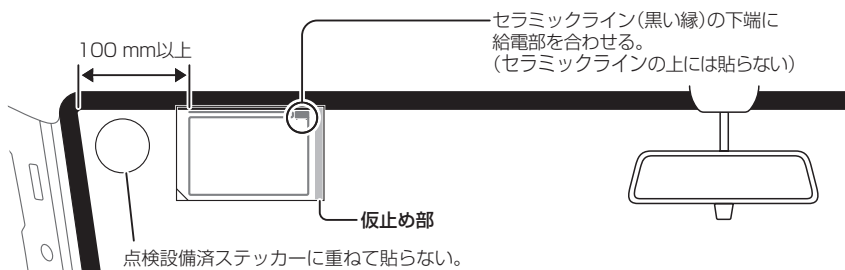
① 仮止め部のセパレーターをはがす。

※糊面に触れないでください。



② 貼り付ける位置を決めて、仮止め部をガラスに貼る。

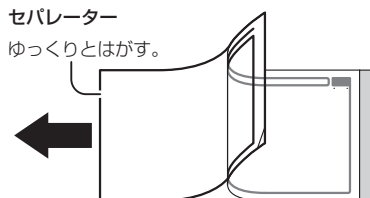
※貼り付ける位置からコードを引き回して、アース端子が正しく取り付けられるか、ナビゲーション本体へアンテナコードが届くかを確認してください。



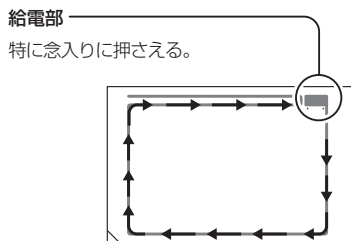
③ セパレーターをはがし、フィルムをガラスに貼り付ける。

※糊面に触れないでください。

※強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線する場合があります。

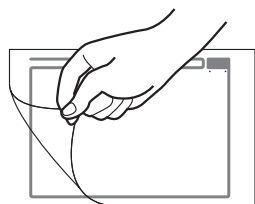


④ アンテナの上を指でこすり、ガラスに密着させる。



⑤ フィルムの左下の角を持ち、ゆっくりとはがす。

※アンテナがフィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻してアンテナ上をこすり、再度はがしてください。



アンテナコードを取り付ける。

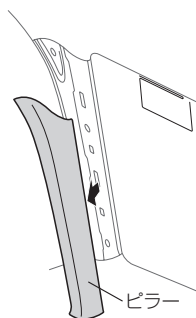
① ピラーのカバーを取り外す。

※ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。

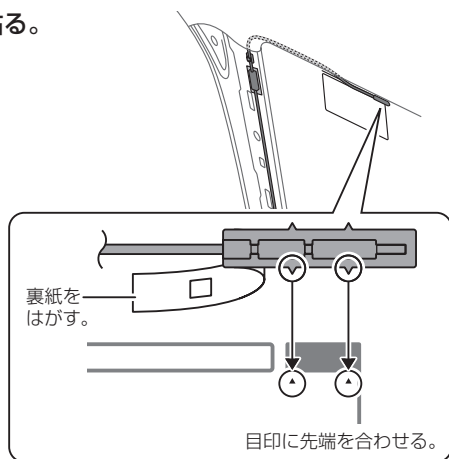
※ピラーのカバーの取り外しかたは、車種によって異なります。

詳しくは、車両メーカー・カーディーラーにご相談ください。

※作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)にご依頼ください。



② コードの端子をアンテナの給電部に貼る。



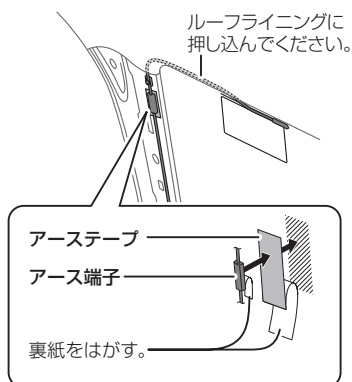
③ アース端子を金属部(塗装面)に貼り付けて、コードを引き回す。

※必ずアース端子を正しく貼り付けてください。

VICSの受信感度が低下する場合があります。

※必ずアーステープをアース端子と金属部の間に貼ってください。

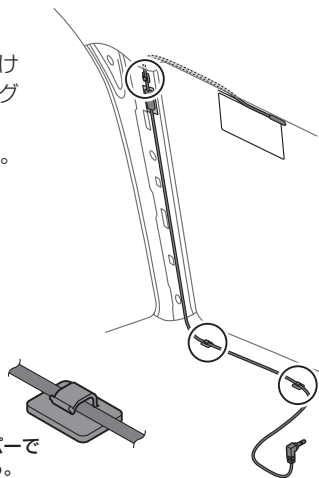
※金属部の塗装をヤスリなどではがす必要はありません。



④ コードを引き回す。

※シガーライターコードなど、他のコードからできるだけ離してください。また、束ねたり交差させたりワンセグ用ロッドアンテナに巻きつけたりしないでください。VICSやワンセグの受信感度が低下する場合があります。

コードクランパーで
要所を固定する。

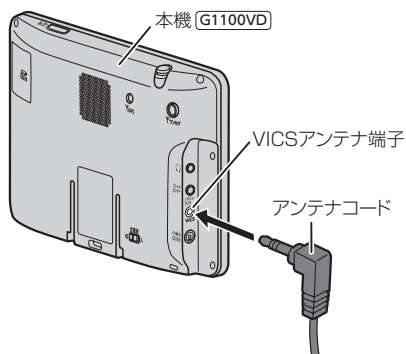


はじめに

3

アンテナコードを本機のVICSアンテナ端子へ接続する。

※取り付けが終わったら、ピラーのカバーをもとに戻してください。



動作の種類と走行中の制限について

動作の種類(車動作・家庭動作・電池動作)について

本機は、使用する電源や吸盤スタンドの装着状態によって車動作・家庭動作・電池動作と変わります。
※必ず付属の吸盤スタンドまたは別売品のスタンドを使用してください。市販の汎用スタンドなどを
使用すると、車動作に変わらずナビゲーションの性能を発揮できません。

使用する電源	シガーライターコード／ACアダプター(別売)	内蔵電池
吸盤スタンド 装着時	車動作*	電池動作
吸盤スタンド 未装着時	家庭動作	電池動作

*印…車動作中に吸盤スタンドを取り外しても家庭動作に変わりません。

家庭動作にするには、吸盤スタンドを取り外した状態で本機の電源を切り、再度電源を入れてください。

制限される主な機能

動作の種類(車動作・家庭動作・電池動作)や走行／停車判定によって、下記のように機能が制限されます。

動作の種類	車動作		家庭動作	電池動作*1
	停車中	走行中		
ヘッドホン接続時の音声出力	○	×	○	○*2
各メニュー操作	○	×	○	○*2
地図スクロール	○	×	○	○*2
道幅 3 m未満の細街路表示	○	×	○*3	○*3
自律航法(Gジャイロ)	○	○	×	×
マップマッチング	○	○	○	○
音声案内	○	○	○	○
画面消し	×	×	×	○
ecoドライブの評価	○	○	×	×
ガイドブック地点	○	×	○	○*2
VICS表示 [G1100VD]のみ	○	○	×	×
ここいこ♪ [G1100VD]のみ	○	×	○	○*2
車両センサーの確認	○	○	×	×
セキュリティ設定	○	×	×	×
地図更新／ アプリケーションバージョンアップ	○	×	○	×
リヤビューカメラ／ビデオ映像 [G1100VD]のみ	○	○：リヤビューカメラ、×：ビデオ映像	×	×
テレビ(ワンセグ)視聴*4	○	×	○	○*2
音楽再生	○	○	○	○
動画再生	○	×	○	○*2
画像再生(スライドショー)	○	×	○	○*2
Gアプリの操作	○	×	○	○
Myストッカーの操作	○	×	○	○*2

○印…制限しない ×印…制限する

*1 印…電池残量が少なくなると操作できない場合があります。

*2 印…吸盤スタンドを装着して走行した場合は、車動作(走行中)と同等の制限になります。

*3 印…走行した場合は、車動作(走行中)と同等の制限になります。

*4 印…テレビ視聴制限を設定している場合は、テレビ(ワンセグ)を使用することができません。  P.97

走行／停車判定方法について

本機を車動作または吸盤スタンドを装着した電池動作で使用する場合、安全上の配慮から走行中はテレビ(ワンセグ)／動画などの表示や一部の操作を行うことができません。

本機では下記いずれかの方法で走行／停車判定を行います。

判定方法	内 容
車速感应タイプ走行規制による判定	本機が受信するGPS衛星電波などで、車の速度を感知して走行／停車判定を行います。
別売品に同梱されている パーキングブレーキ接続ケーブルによる判定*	車のパーキングブレーキの操作で走行／停車判定を行います。 ※車が停車中でも、パーキングブレーキをかけないと、本機は“停車中”と認識しません。

*印…別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを使用している場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルによる判定を優先します。

お知らせ 車速感应タイプ走行規制による判定の場合、GPS未受信時／低速走行時／発進と停止を繰り返したときなどは、正しく判定できない場合があります。

電源について

主電源スイッチと電源ボタンについて

本機には主電源スイッチと電源ボタンがあります。

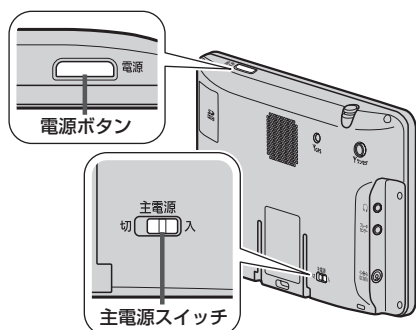
お買い上げ時は、主電源スイッチが「切」になっていますので、まず、主電源スイッチを「入」にして本機の電源を入れてください。

※日常のご使用では主電源スイッチは「入」のまま、電源ボタンで電源の切／入を操作してください。

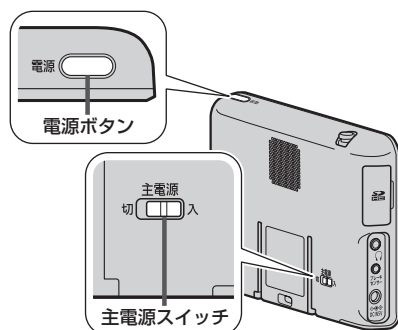
※長時間使用しないときは、主電源スイッチを「切」にしてください。

※主電源スイッチが「切」のときは充電できません。充電する場合は「入」にしてください。

■ G1100VD G710D の場合



■ G510D の場合

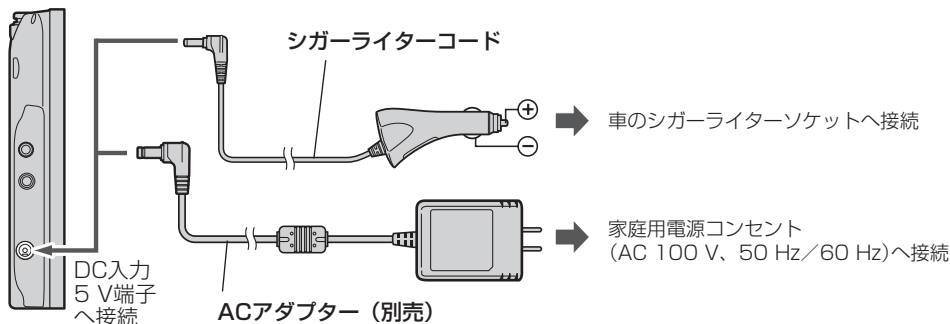


シガーライターコード／ACアダプターで使用する

1 シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を本機に接続する。

※プラグはDC入力5 V端子の奥までしっかり差し込んでください。

※車で使用する場合は、吸盤スタンドに取り付けて使用してください。[P.20]



お願い

- シガーライターコードは、車に装備されているシガーライターソケットへ確実に差し込んでください。市販の増設用シガーライターソケットなどに差し込むと、外れたり正常に動作しない場合があります。
- シガーライターコードが外れそうになっていないかなど定期的に確認してください。ゆるみがあると接触不良で正常に動作しない場合があります。
- エンジンを切ってもシガーライターの電源が切れない車の場合は、エンジンを切ったあとに、必ずシガーライターソケットからシガーライターコードを外してください。長時間放置するとバッテリーがあがるおそれがあります。
- シガーライターコードを使用しないときは、シガーライターソケットから外してください。本機が接続されていない状態でも、シガーライターソケットに接続したままにしておくと電流が消費されます。

2 電源ボタンを約2秒押す。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が入ります。

※セキュリティコード入力画面が表示された場合は、セキュリティコードを入力し、**決定** をタッチしてください。[P.96]

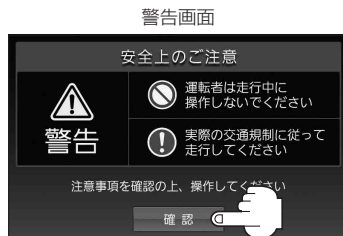
3 警告画面の注意事項を確認して、**確認** をタッチする。

：現在地の地図画面が表示されます。

※メッセージが表示された場合は、メッセージを確認し**閉じる** または **OK** をタッチしてください。

※各AVモードの再生画面が表示された場合は、**現在地** をタッチすると、現在地の地図画面が表示されます。

※約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。



内蔵電池で使用する

1 シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を接続していない状態で電源ボタンを約2秒押す。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が入ります。

※セキュリティコード入力画面が表示された場合は、セキュリティコードを入力し、**決定** をタッチしてください。[P.96]

2 警告画面の注意事項を確認して、**確認** をタッチする。

[P.34 手順 3]

お知らせ

- 内蔵電池の残量が少ないと、電源が入らない場合があります。充電してご使用ください。
- 内蔵電池保護のため、本機の内部温度が高温になると電源が入らない場合がありますが、故障ではありません。正常温度に戻ってから再度電源を入れなおしてください。

内蔵電池の充電について

シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を接続して充電してください。

※充電するときは電源ボタンを約2秒押しで電源を切ってください。満充電できない場合があります。

※主電源スイッチが「切」のときは充電できません。[P.33]

お願い

- ACアダプター(別売)を使用する場合、充電が終了したらコンセントから外してください。
- 内蔵電池の残量がなくなると、自転車位置情報(GPS衛星データ)が保持されません。内蔵電池の充電は定期的に行ってください。

充電ランプ／電池マーク

電池マーク

電池動作時のみ表示	残量：多	 (緑色)
	残量：中	 (緑色)
	残量：少	 (赤色)
	残量：なし	 (灰色)
充電時のみ表示	満充電	
	充電中	
	充電停止*	

充電ランプ

満充電：消灯
充電中：点灯(橙色)



* 印…+10℃～+35℃の温度範囲以外の場所では、内蔵電池保護のため充電が停止します。[P.36]
(充電ランプは点灯したままの状態になります。)

お知らせ

- 低温下では、表示される電池残量が一時的に少なくなることがありますが、これは電池の特性によるものですので故障ではありません。
- 電池動作時に電源ボタンを短押し(約1秒以内)し、画面消しにしたときは充電ランプが緑色に点灯します。

充電時間と連続使用可能時間

電池の充電時間と使用可能時間は目安です。数値を保証するものではありません。

※使用環境、使用する機能や設定により使用可能時間が短くなる場合があります。

充電時間 本機の電源を切った状態で、空の内蔵電池を充電した場合 (周囲温度 +25℃)	約2時間20分
連続使用可能時間 本機を連続して使用した場合(満充電、周囲温度 +25℃) * 1 印…テレビ(ワンセグ)を受信し、音量を中間、画面の明るさを最大(明るさ自動調整しない)にした場合 * 2 印…テレビ(ワンセグ)を受信し、音量／画面の明るさを中間(明るさ自動調整しない)にした場合	G1100VD G710D 約40分* ¹ 約1時間10分* ²
	G510D 約1時間10分* ¹ 約1時間30分* ²

お知らせ

- 充電は必ず +10℃～+35℃の温度範囲で行ってください。温度範囲以外では、内蔵電池保護のため充電が停止します。
- 使用環境により電池残量が正しく表示しない場合があります。
※低温下での電池の電圧低下があるため、電池残量に関わらず電源が切れる場合があります。
- 周囲の温度が高温のときは、自動的に放電され、使用時間が短くなる場合や電源が入らない場合があります。
- 累積の使用時間により内蔵電池は少しずつ劣化します。そのため使用可能時間が短くなったり、充電時間が長くなったりすることがあります。劣化による修理交換は保証期間内であっても保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

本機の電源を切る

1 電源ボタンを約2秒押す。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が切れます。

お知らせ

- 車動作時に車のエンジンを切るなどしてシガーライターコードまたはACアダプター(別売)からの通電がなくなると、自動的に本機の電源が切れ、再び通電が始まると本機の電源が入ります。
※家庭動作時の場合は、本機の電源が切れずに電池動作に切り換わります。[P.32]
- 本機の電源を切ってすぐに電源ボタンを約2秒押しても電源は入りません。
少し待ってから電源を入れてください。
- 電池動作時に電源ボタンを短押し(約1秒以内)した場合、画面消しにすることができます。画面消しで消えた画面を再度表示するには、電源ボタンを短押し(約1秒以内)してください。

SDメモリーカードについて

本機では、SDメモリーカードを使用して下記などができます。

- 当社ユーザーコミュニティサイト「ナビcafe」の「おでかけ旅ガイド」からダウンロードした、おでかけスポット・おでかけプランの利用
- 本機で登録している登録地点情報のバックアップ／リストア、エクスポート／インポート
- まっぷるコード(MGコード)更新データの利用
- パソコンを使ってSDメモリーカードに保存した音楽ファイル(MP3/WMA)、動画ファイル(MP4)、画像ファイル(JPEG)の再生

■ 本機は、SD規格に準拠したSDHCメモリーカード(32 GB以下)*とSDメモリーカード(2 GB以下)に対応しています。それ以外のSDメモリーカードは使用できません。

microSDHCメモリーカード*、miniSD／microSDメモリーカードも使用できます。

*印…SDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。

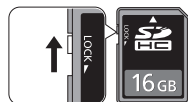
■ SDメモリーカードは、パソコンでFAT16またはFAT32でフォーマット(初期化)してから使用してください。

お知らせ

- 本書では特にことわりのない限り、上記のメモリーカードを「SDメモリーカード」と総称して表記しています。
- 無線LAN内蔵のSDメモリーカードは使用できません。

SDメモリーカードの取り扱い

- SDメモリーカードに書き込むときは、書き込み禁止スイッチを解除してください。
- SDメモリーカードでデータを読み書きしているときに、SDメモリーカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 長時間使用すると、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。
- SDメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 次のことをお守りください。
 - ・ 本機から取り出したら、必ずケースに収納する
 - ・ 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚したりしない
 - ・ 貼られているラベルをはがさない
 - ・ シールやラベルを重ねて貼り付けない
 - ・ 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない



お願い

microSDメモリーカードなどを使用する場合は、必ずカードに付属の専用アダプターを装着してください。取り出すときも、必ずアダプターごとに取り出してください。

SDメモリーカードを挿入する／取り出す

※SDメモリーカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

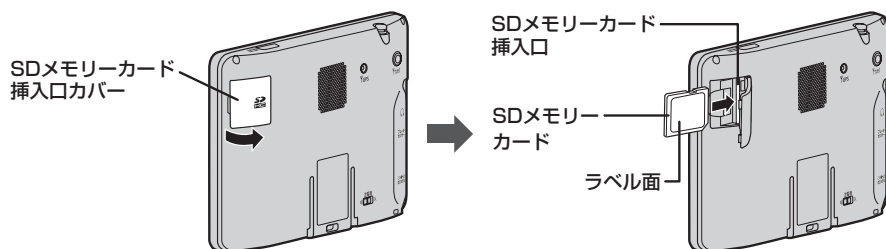
挿入する

- 1 SDメモリーカード挿入口カバーを開け、SDメモリーカード挿入口にSDメモリーカードを挿入する。

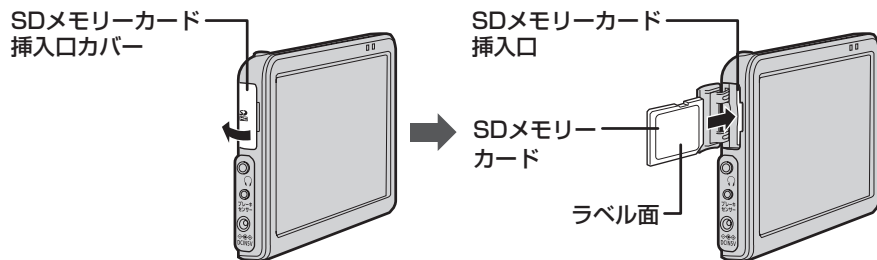
※矢印の方向に“カチッ”と音がするまで差し込んでください。

※SDメモリーカードを挿入したあとは、SDメモリーカード挿入口カバーを“カチッ”と音がするまで押して閉めてください。

■ G1100VD G710D の場合



■ G510D の場合

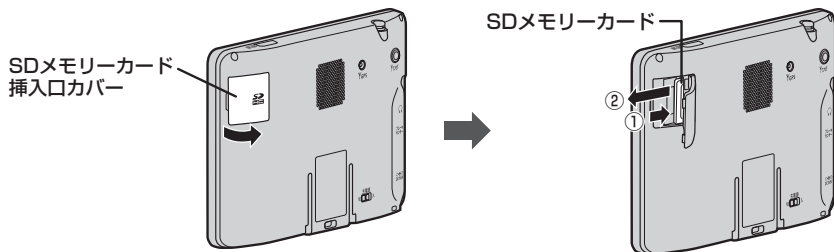


取り出す

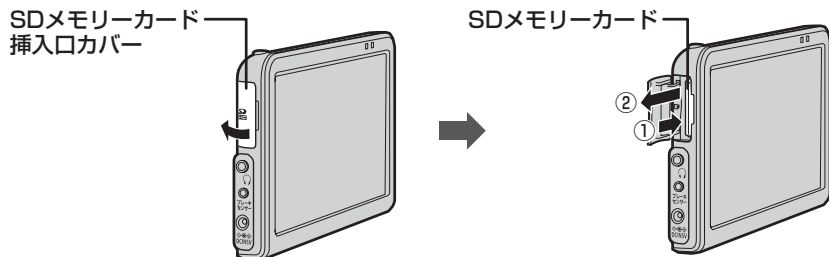
1 SDメモリーカード挿入口カバーを開け、SDメモリーカードを1回押してから取り出す。

※SDメモリーカードを取り出したあとは、SDメモリーカード挿入口カバーを“カチッ”と音がするまで押して閉めてください。

■ G1100VD G710D の場合



■ G510D の場合



■ **G1100VD** **G710D** の場合



- ① **タッチパネル部(液晶ディスプレイ)**
- ② **明るさセンサー受光部**
- ③ **充電ランプ**
充電中、画面消し中をランプの色でお知らせします。
[P.35]
- ④ **ヘッドホン端子**
市販のヘッドホンを接続することができます。
- ⑤ **ブレーキセンサー端子**
別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを接続します。
- ⑥ **ブレーキセンサー端子／カメラ・ビデオ映像入力端子 [G1100VD] のみ**
別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブル／リヤビューカメラ接続ケーブル(別売)を接続します。[P.100]
- ⑦ **VICS アンテナ端子 [G1100VD] のみ**
付属の VICS アンテナを接続します。[P.28]
- ⑧ **DC 入力 5 V 端子**
シガーライターコードまたは AC アダプター(別売)を接続します。[P.34]
- ⑨ **ワンセグ用ロッドアンテナ**
テレビ(ワンセグ)を見るときに伸ばして使用します。
[P.87]
- ⑩ **GPS アンテナ(内蔵)**
GPS 衛星電波を受信します。
- ⑪ **電源ボタン**
 - 約 2 秒押すと本機の電源を入れる／切ることができます。[P.33]
 - 短押し(約 1 秒以内)すると音声はそのまま、画面を消すことができます。(電池動作時のみ)
- ⑫ **スピーカー**
- ⑬ **GPS アンテナ端子 [G1100VD] [G710D] のみ**
GPS アンテナ(別売)を接続します。
- ⑭ **ワンセグ用アンテナ端子 [G1100VD] [G710D] のみ**
ワンセグ用フィルムアンテナ(別売)またはアンテナ変換ケーブル(別売)を接続します。
- ⑮ **SD メモリーカード挿入口**
[P.38]
- ⑯ **主電源スイッチ**
長時間使用しない場合などに「切」にすることで放電量を抑えることができます。[P.33]
※お買い上げ時は「切」になっています。
- ⑰ **ストラップ取付穴**
市販のストラップを取り付けることができます。

地図画面の見かた

画面のボタンについて

(例) 現在地の地図画面

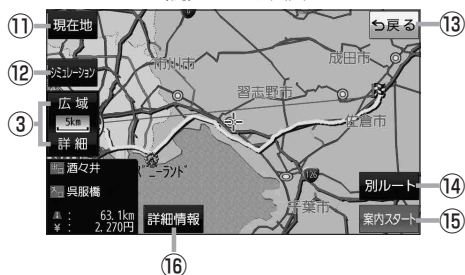


LAUNCHER を
タッチ

(例) 現在地の地図画面(ランチャー表示)*



(例) 全ルート画面



① ボタンOFF / ボタンON ボタン

ボタンOFF をタッチすると、広域 / 詳細 が消え、コンパスボタンがコンパスマークのみに変わります。ボタンを表示させる場合は ボタンON をタッチしてください。

② コンパスボタン

地図の向きを切り換えます。[P.44]

③ 広域 / 詳細 ボタン

地図の縮尺を切り換えます。[P.44]

④ メニュー ボタン

メニュー画面を表示します。[P.46]

⑤ AV ボタン

AV モードに切り換えます。[P.83]

⑥ VICS タイムスタンプ (G1100VD) のみ

VICS 表示設定画面を表示します。[P.73]

⑦ LAUNCHER ボタン

ランチャーボタンと AV 音量バーを表示します。

[P.85]

⑧ ランチャーボタン

よく使う機能を登録しておくで LAUNCHER で簡単に呼び出して操作することができます。

※登録方法については [P.『詳細操作編』] をご覧ください。

⑨ AV 音量バー

AV 同時動作中に音量調整や消音、AV オフの操作をすることができます。[P.85]

⑩ × 閉 ボタン

ランチャーボタンと AV 音量バーを閉じます。

⑪ 現在地 ボタン

現在地の地図画面に戻ります。

※表示されているルートで、ルート案内を開始する場合があります。

⑫ シミュレーション ボタン

設定したルートを擬似的に現在地(自転車)マークが走行します。

⑬ 戻る ボタン

1 つ前の画面に戻ります。

※表示されているルートで、ルート案内を開始する場合があります。

⑭ 別ルート ボタン

複数ルート探索を開始します。

⑮ 案内スタート ボタン

ルート案内を開始します。

⑯ 詳細情報 ボタン

設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

* 印…しばらく何も操作しなかった場合や、画面をタッチした場合はランチャーボタンと AV 音量バーが消えます。

画面の表示内容について



① ルート

目的地までのルートを表示します。

② 各種マーク表示

- …GPS ログ記録中に表示
- …AV モード消音時に表示
- …eco ドライブ評価中に表示
- …内蔵電池の状態を表示 [P.35](#)

※ボタンサイズの設定を にしている場合は表示されませんので、ボタンOFF ([P.42](#)) で表示させてください。

③ 受信表示

- GPS、みちびき、グロナスのいずれかが受信、または自律航法 ([P.19](#)) が動作しているときは が点灯します。
 - コンパスマークの背景色は下記のとおりです。
 - ・ 緑色…GPS などにより測位中
 - ・ 黄色…クイックGPS ([P.19](#)) により測位中
 - ・ 黒色…測位計算中／未測位
- ※ボタンOFF ([P.42](#)) やコンパス非表示にすると、コンパスマークのみ表示します。

④ 事故多発地点

事故が多く発生している場所に表示します。

⑤ 立体アイコン

特定の建物を立体アイコンで表示します。

⑥ 現在の時刻

⑦ マーク [G1100VD](#) のみ

スマートフォン専用アプリ「ここいこ」接続時に表示します。 [P.74](#)

⑧ 情報バー

道路名または周辺の住所、目的地までの残距離*¹、到着予想時刻*¹などを表示します。

* 1 印…ルート案内時のみ表示します。

⑨ 現在地(自車)マーク

自車位置と進行方向を で表示し、停車時は で表示します。

※矢印以外を現在地(自車)マークに設定している、または自律航法が動作している場合 になりません。

⑩ 交差点情報表示マーク

交差点の名称と曲がる方向を表示します。

⑪ 各種案内警告マーク

- …合流案内時に表示
- …踏み切り案内時に表示
- …急カーブ案内時に表示
- …事故多発地点警告時に表示

⑫ 盗難多発地点

盗難が多く発生している地域に表示します。

⑬ 道路

青色：高速道路、有料道路 赤色：国道
 緑色：主要地方道、県道 灰色：一般道、細街路*²
 青色(破線)：フェリー航路
 * 2 印…細街路とは道幅 5.5 m 未満の道路のことです。
 ※市街地図の場合は、上記と異なる色で表示します。
 ※地図ソフト作成時点で建設中などの未開通道路は、灰色(破線)などで表示されます。また、市街地図では未開通道路でも実線表示している箇所があります。
 (どちらもルート探索の対象道路にはなりません。)

⑭ VICS タイムスタンプ [G1100VD](#) のみ

VICS 情報の提供時刻を表示します。 [P.70](#)

⑮ 目的地方向表示

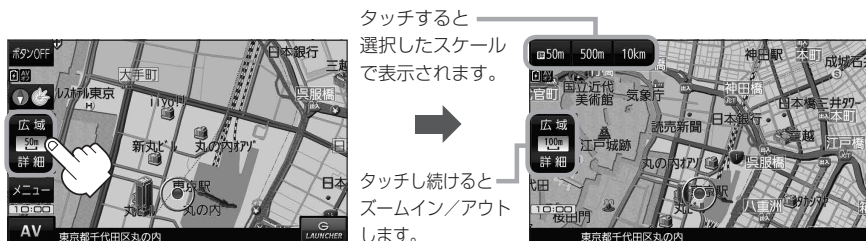
ルート設定時、赤い直線または丸印で目的地の方向を表示します。

地図の操作

地図を拡大／縮小する

1

広域／**詳細** をタッチして地図を拡大または縮小する。



お知らせ

- 地図は、下記のスケールで表示されます。(詳5 m～詳50 mは市街地図が表示されます。)
詳5 m／詳12 m／詳25 m／詳50 m／50 m／100 m／200 m／500 m／1 km／2.5 km
／5 km／10 km／25 km／100 km／250 km
- ※お買い上げ時は50 m(右画面地図は200 m)で表示されます。
- 指定の縮尺の地図がないときはメッセージが表示され、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 3D地図で市街地図を表示した場合は、一部のビルなどを立体的に表示します。

地図表示(方位)を切り換える

1

コンパスボタンをタッチする。

※タッチするたびに方位表示と画面が切り換わります。

※コンパスマークのみ表示している場合は、タッチしても切り換えることができません。[P.43]

※お買い上げ時は進行方向を上(平面地図)で表示されます。

進行方向を上(平面地図)



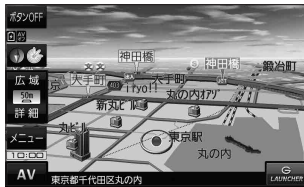
進行方向を上に表示します。



3D地図



進行方向を上(3D)で表示します。



北方向を上(平面地図)



北方向を上に表示します。



地図スクロール(地図を動かす)

平面地図画面で地図スクロールする

※走行中は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

- 1 画面をタッチし、スクロールしたい方向をしばらくタッチする。

※画面に  が表示され、 の近くをタッチすると低速で、 から離れてタッチすると高速でスクロールします。



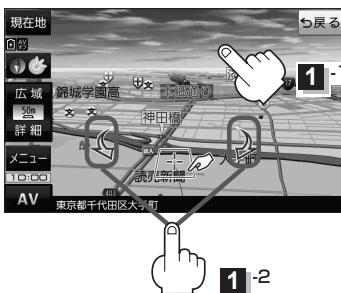
3D 地図画面で地図スクロールする

※走行中は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

- 1 画面をタッチし、動かしたい方向の地図画面、または   をタッチする。

 : カーソル()を中心に地図が右回転(時計まわり)します。

 : カーソル()を中心に地図が左回転(反時計まわり)します。



平面地図画面で位置を微調整する

微調整は、平面地図画面でのみ行うことができます。

※走行中は微調整できません。

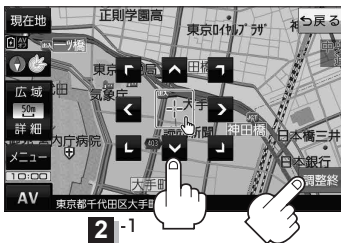
- 1 画面をタッチし、**微調整** をタッチする。

- 2 動かしたい方向の  (矢印) をタッチし、**調整終** をタッチする。

：スクロール画面に戻ります。

お知らせ

 以外をタッチしてもスクロールはしません。
地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印を
タッチしてください。



2-2

ナビメニュー画面／設定メニューについて

走行中操作できないボタンは暗くなり、選択できません。

メニュー画面を表示する

1

メニュー をタッチする。

：メニュー画面が表示されます。

(例) 現在地の地図画面



メニュー画面 (G1100VD)



クイックメニュー [P.48]

メニュー画面 (G710D) (G510D)



クイックメニュー [P.48]

現在地ボタン／戻るボタンについて

現在地の地図画面を表示する、または1つ前の画面に戻る場合は下記の操作を行います。

1

現在地／**戻る** をタッチする。

ボタン	内容
現在地	現在地の地図画面を表示します。
戻る	タッチすることにより1つ前の画面に戻ります。



お知らせ

現在地 または **戻る** をタッチしての設定の保持について

設定画面などで **決定** がある場合は **決定** をタッチすると設定が保持されます。

決定 がない画面では、**現在地** または **戻る** などタッチしたときに設定が保持されます。

各メニュー画面を表示する

メニュー画面(☞P.46)で各メニューを選択します。

- **メニュー** → **目的地** をタッチ

目的地のメニュー画面



次へ> をタッチ
前へ< をタッチ



- **メニュー** → **ガイドブック** をタッチ

ガイドブックのメニュー画面



- **メニュー** → **ルート** をタッチ

ルートのメニュー画面



- **メニュー** → **情報** をタッチ

情報のメニュー画面



G1100VD のみ
☞ P.68

- **メニュー** → **設定** をタッチ

設定のメニュー画面



次へ> をタッチ
前へ< をタッチ



G1100VD のみ
☞ P.78、P.79

☞ P.94

お知らせ 「ここいこ」の設定や操作については☞P.74をご覧ください。 G1100VD のみ

クイックメニューについて

- **自宅へ戻る** ボタン

自宅までのルートを探索します。

※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

 P.50

- **再探索** ボタン

ルート案内中にルートから外れた場合、探索条件を変えて再探索することができます。

※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

- **案内ストップ** / **案内スタート** ボタン

ルート案内を一時的に停止したり、停止したルート案内を再び案内開始することができます。

※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。

- **右画面** ボタン

現在地表示時、画面右側に地図やルート情報などを表示することができます。 P.51

- **迂回** ボタン

ルート案内中に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、迂回ルートを探索することができます。

- **道路切換** ボタン

一般道路と有料道路が隣接している場合、自車位置を一般道路または有料道路に切り換えることができます。

※複数の道路が隣接・交差しているときなど、必ずご希望の道路に切り換わるとは限りません。

※有料道路に切り換えた場合、正しい料金計算ができないため料金表示はされません。



クイックメニュー

設定メニューを表示する

1 画面をタッチし、 をタッチする。

：設定メニューが表示されます。



設定メニュー

- **目的地にする ボタン**
目的地を登録し、ルートを探します。
- **出発地にする ボタン**
ルート編集画面で出発地を変更するときに表示されます。
- **経由地にする ボタン**
ルート案内中や、ルート編集画面で経由地を追加／変更するときに表示されます。
※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。
- **自宅にする ボタン**
自宅の登録を行います。
- **複数ルート探索する ボタン**
目的地を登録し、5通りのルートを探します。
- **地点登録 ボタン**
地点の登録を行います。
- **地点編集 ボタン**
登録地点マークにカーソル(→)を合わせたとき、登録地点の編集や削除をすることができます。
- **施設の詳細 ボタン**
施設名などで目的地を設定するとき、施設に詳細情報があると、住所や電話番号などが確認できます。
- **テナント情報 ボタン**
スクロール先の施設にテナント情報があると、施設内のテナント名や階数、電話番号などが確認できます。
※市街地図で「家形」表示時のみ確認できます。
- **周辺検索 ボタン**
スクロール先の周辺施設を検索することができます。
- **ガイドブック ボタン**
現在地やスクロール先周辺のガイドブックを表示させ、施設を調べることができます。
- **×閉 ボタン**
設定メニューを閉じます。

自宅を登録する

自宅を登録しておくで、自宅までのルートを探索することができます。

1

メニュー → **情報** → **地点編集** をタッチする。

：地点編集画面が表示されます。

お知らせ

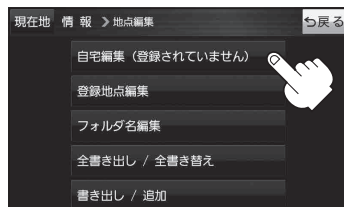
自宅が未登録の場合、**メニュー** → **自宅へ戻る** → **はい** をタッチしても自宅を登録することができます。

2

自宅編集(登録されていません) をタッチする。

：自宅の登録方法選択画面が表示されます。

地点編集画面



3

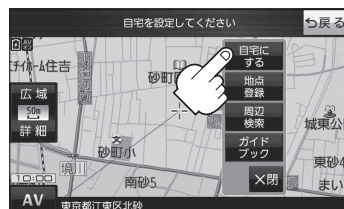
登録方法を選び、地図を表示する。



4

自宅にする をタッチする。

※設定メニューが表示されない場合は、**+** をタッチして設定メニューを表示してください。



■ 自宅の位置を修正する場合

① **×閉** または地図画面をタッチして設定メニューを閉じ、カーソル(—|—)を自宅に合わせる。

② **+** → **自宅にする** をタッチする。

：地点編集画面に戻ります。(地図上には  マークが表示されます。)

地図から自宅／地点を登録する

自宅や覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大2 500件・自宅含む)

- 1 登録したい地点の地図を表示させ、マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、 をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最詳細地図を選んでくと、位置の誤差が少なくなります。



- 2 **自宅にする**／**地点登録** をタッチする。

：地図上に地点マークが追加されます。



お知らせ 登録した自宅／地点の編集、削除については  P.58をご覧ください。

右画面に地図／情報を表示する

現在地表示時、画面右側に地図やルート情報などを表示することができます。

- 1 **メニュー** → **右画面** → 表示したい情報を選択し、タッチする。

ボタン	内容
OFF	右画面表示を解除します。
ルート情報	ルート案内時に道路名、曲がるべき方向、所要時間、距離などを表示します。
ecoドライブ	ecoドライブ情報を表示します。  P.66
地図	右画面にも地図を表示します。
ハイウェイモード *	ルート案内時に高速道路／有料道路を走行しているときのみルート情報を表示します。 ※ ecoドライブ または 地図 と組み合わせて選択することができます。



* 印…タッチするとボタンの表示灯が点灯します。**ルート情報** を選択している場合は選択できません。

目的地を設定する

目的地のメニュー画面[図 P.47]からさまざまな方法で目的地を探すことができます。

※ここでは登録地点／住所から目的地を探す方法を例にしています。

目的地設定について詳しくは[図『詳細操作編』]をご覧ください。

登録地点から探す

※あらかじめ地点を登録しておく必要があります。[図 P.51]

※自宅は表示されません。

1

メニュー → 目的地 → 登録地点 をタッチする。

：登録地点リストが表示されます。

2

リストの表示方法を変更する。

※表示方法を変更しない場合は下記手順 3 へ進んでください。

ボタン	内 容
フォルダ *	登録地点を登録しているフォルダのみ表示 ※表示させたい登録地点が登録されているフォルダ(フォルダ指定なし ~ フォルダ 100)をタッチしてください。
登録順	地点が登録された順(古いものから)表示
マーク順	同じマークごとに表示

* 印…登録地点リストを全て表示する場合は、全表示 をタッチしてください。



3

リストから登録地点を選択し、決定 をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

4

目的地にする をタッチする。

：カーソル(→)のある位置が目的地として設定されます。

※カーソル(→)の位置が、目的地に設定したい地点と異なる場合は、地図をスクロールさせてカーソル(→)の位置を修正してから、目的地にする をタッチしてください。

※ 目的地にする が表示されていない場合は + をタッチし、設定メニューを表示してください。



5

案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると 案内スタート をタッチしなくても自動的にルート案内を開始します。

住所から探す

1

メニュー → 目的地 → 住所 をタッチする。

：都道府県リスト画面が表示されます。

2

住所(都道府県→市区町村→町名→丁目→番地・号)を選ぶ。

■ リストから選択する場合

- ① リストから都道府県→市区町村→町名→丁目→番地・号の順に選択し、タッチする。

※頭文字選択ボタンや、数字入力ボタンをタッチして、選択したい町名や番地などを表示することができます。☞ 下記お知らせ内



■ 地名を入力して選択する場合

- ① 地名入力 をタッチし、地名をひらがな入力して 検索 をタッチする。

※地名の一部を入力して検索することができます。

- ② リストから住所を選択し、タッチする。

※ 絞込み をタッチすると、都道府県ごとに絞り込んで選択することができます。

- ③ 丁目→番地・号の順に選択し、タッチする。

お知らせ

番地など住所の詳細がわからないときは“都道府県”“市区町村”“町名”を選んだあと代表地点 をタッチすると、選んだ場所の代表地点の地図が表示されます。

検索リスト画面について

頭文字選択ボタン
※頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。

数字入力ボタン
※入力できない文字は暗くなり選択できません。

入力した数字を1つ訂正する場合
① 訂正 をタッチする。
② 正しい数字をタッチする。

“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”の続きに地名がある場合、他 をタッチして地名をリストに表示し、効率よく場所を絞り込んでいきます。(地名がない場合はボタンは暗くなり選択できません。)

ページ戻し/送り (↑/↓)

リスト

3

目的地に設定し、ルート案内を開始する。

☞ P.52 手順 4、5

ガイドブックを利用する

ガイドブックとは、JTBパブリッシングの観光データベース「るるぶDATA」をナビゲーション用に収録したものです。

- 「るるぶDATA」の著作権は、(株)JTBパブリッシングが有しています。(ジャンル名称など、一部のデータは(株)JTBパブリッシングが保有するコンテンツをもとに編集しています。)
- 「るるぶDATA」は、2016年10月時点のものです。掲載内容は変更される場合があるため、ご利用の際は事前にご確認ください。

1

メニュー → **ガイドブック** をタッチする。

：エリア選択画面が表示されます。

2

エリア → **都道府県** → **ジャンル** → **施設** を選択し、タッチする。

：施設の詳細画面が表示されます。

(例)施設選択画面



50音順に表示します。

距離順
：現在地からの距離が近い順に表示します。

サブエリア
サブジャンル
：エリア/ジャンルを選択して絞り込みができます。

(例)施設の詳細画面



① **テキスト表示** ボタン／テキストをタッチ

テキストが全画面表示されます。

戻る をタッチすると施設の詳細画面に戻ります。

② **◀前項** ボタン

前の施設の詳細画面に移動します。

③ **文字サイズ** ボタン

テキストの文字サイズを選択することができます。

×閉 をタッチすると施設の詳細画面に戻ります。

④ **地図表示** ボタン

選択した施設周辺の地図を表示します。

※地点リストが表示された場合は、地点を選択し、**決定** をタッチしてください。

※ **P.52 手順 4、5** に従って操作するとルート案内を開始します。

⑤ **写真拡大** ボタン／写真をタッチ

写真が全画面表示されます。

戻る をタッチすると施設の詳細画面に戻ります。

⑥ **次項▶** ボタン

次の施設の詳細画面に移動します。

ガイドブック地点を利用する

ガイドブックに収録されている施設などを地図上にアイコン表示し、情報を見ることができます。

1

画面をタッチする。

：画面に  が表示され、カーソルに近い順にアイコン表示された施設の写真がリスト表示されます。写真がない施設は、写真の代わりに吹き出しアイコンのマークが表示されます。

※吹き出しアイコンは、現在地を中心に直径10 km圏内の施設を、最大100件まで表示します。



2

情報を見たい施設を写真リスト最上部の大きな写真に表示させ、タッチする。

：選択した施設の詳細画面が表示されます。

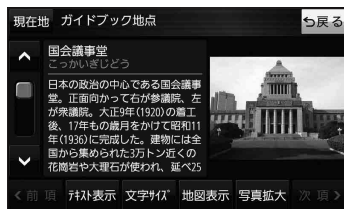
※下記の方法で、施設を写真リスト最上部の大きな写真に表示することができます。

- 写真リスト右の  /  で選択する。
- 写真リストに表示されている写真をタッチする。
- 情報を見たい施設の吹き出しアイコンをタッチする。
※同じ建物内に複数の施設がある場合は、続いて  /  で選択してください。



吹き出しアイコン

写真リスト



ナビゲーションの操作

お知らせ

- **メニュー** → **設定** → **地図カスタマイズ** → **地図基本表示** でガイドブック地点の表示／非表示の設定をすることができます。
- **メニュー** → **設定** → **ガイドブック地点** で表示させる施設のジャンルを設定することができます。
※全てのジャンルを非表示にしている場合は、吹き出しアイコンや写真リストは表示されません。
- 現在地の地図画面の縮尺スケールが200 m以上の場合は、吹き出しアイコンは表示されません。
※スクロール後は縮尺スケールに関係なく表示されます。
- 3D地図ではガイドブック地点は表示されません。

ルートを変更する

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。

経由地の追加

経由地は5カ所まで登録できます。

※すでに通過した区間は経由地に登録することはできません。

1

メニュー → **ルート** → **ルート編集** をタッチし、
追加する場所の **経由地追加** をタッチする。

：経由地を探す方法画面が表示されます。

※ルートが設定されている状態で、地図画面で地図をスクロールし、**+** をタッチして経由地を追加することもできます。



2

地点の検索方法を選び、地図を表示する。



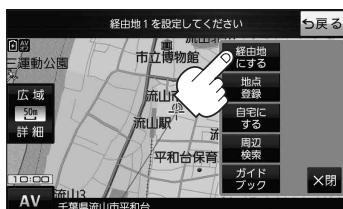
3

経由地にする をタッチする。

：ルート編集画面または経由地追加画面が表示されます。

※ **経由地にする** が表示されていない場合は **+** をタッチし、設定メニューを表示してください。

※経由地追加画面が表示された場合は追加したいところの **追加** をタッチし、下記手順 **5** へ進んでください。



4

ルート探索 をタッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると、全ルート画面が表示されます。



5

案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくても自動的にルート案内を開始します。

出発地／経由地／目的地の変更と削除

1

メニュー → **ルート** → **ルート編集** → 変更したい項目(/ /) → **変更** をタッチする。

：地点検索方法画面が表示されます。

※ 経由地がある場合、**削除** をタッチすると削除することができます。



2

地点の検索方法を選び、地図を表示する。

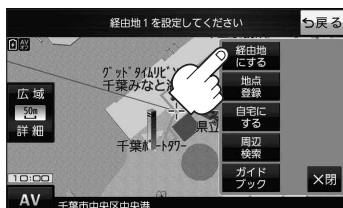


3

出発地にする / **経由地にする** / **目的地にする** をタッチする。

：カーソル()のある位置が各地点として登録され、ルート編集画面に戻ります。

※ **出発地にする** / **経由地にする** / **目的地にする** が表示されていない場合は をタッチし、設定メニューを表示してください。



4

ルート探索 / **複数探索** を選択し、タッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると全ルート画面が表示されます。

※ 経由地がある場合、**複数探索** は選択できません。



5

案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※ 走行すると **案内スタート** をタッチしなくても自動的にルート案内を開始します。

登録地点の編集／見る

登録地点の情報を編集したり、登録地点の並び替えや削除を行うことができます。

1

メニュー → **情報** → **地点編集** をタッチする。

：地点編集画面が表示されます。

2

編集したい項目を選択する。

■ 自宅を編集する場合

① **自宅編集** をタッチする。

：自宅の情報画面が表示されます。



■ 登録地点を編集する場合

① **登録地点編集** をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

② リストから編集したい地点を選択し、タッチする。

：選択した地点の情報画面が表示されます。

(例)登録地点編集画面



① **フォルダ** ボタン

フォルダ選択画面を表示することができます。

② **全表示** ボタン

登録地点を全て表示することができます。

③ **マーク順** ボタン

マークごとにリストを表示することができます。

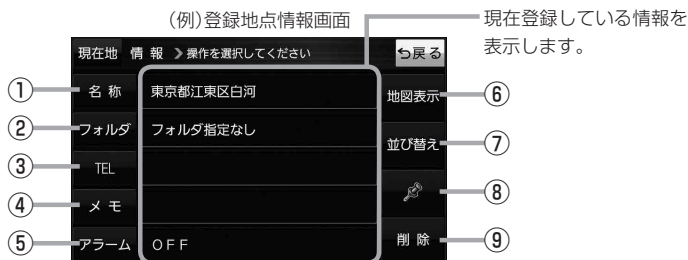
④ **登録順** ボタン

登録した順番にリストを表示することができます。

⑤ **全削除** ボタン

登録地点を全て削除することができます。

登録地点情報の内容を編集する。



① 名称 ボタン

名称を変更します。[P.60] 下記

② フォルダ ボタン

任意のフォルダに登録します。[P.60] 下記
※自宅を編集する場合は表示されません。

③ TEL ボタン

電話番号を登録します。[P.60] 下記

④ メモ ボタン

メモを登録します。[P.60] 下記

⑤ アラーム ボタン

アラーム音を変更します。[P.60] 下記

⑥ 地図表示 ボタン

周辺の地図を表示します。

⑦ 並び替え ボタン

登録地点の並び替えをします。[P.61] 下記
※登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に
ボタンが表示されます。
※自宅を編集する場合は表示されません。

⑧ マーク ボタン

マークを変更します。[P.61] 下記

⑨ 削除 ボタン

自宅や登録地点を削除します。

■ 名称／メモを編集する場合

① 名称／メモ をタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

② 名称／メモを入力する。

※名称／メモの文字入力は、全角(かな／カナ)16文字まで、半角(英数)32文字まで
入力できます。

：登録地点情報画面に入力した文字が表示されます。

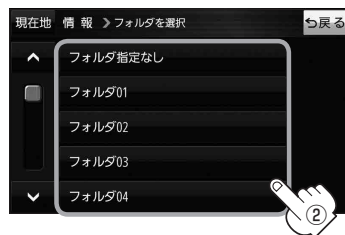
■ フォルダを選択する場合（“自宅”はフォルダ選択をすることができません。）

① フォルダ をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

② 登録したいフォルダ(フォルダ指定なし～フォルダ100)をタッチする。

：登録地点情報画面に選択したフォルダ名が表示
されます。



■ 電話番号を編集する場合

① **TEL** をタッチする。

：電話番号入力画面が表示されます。

② 電話番号を入力し、**決定** をタッチする。

：登録地点情報画面に入力した電話番号が表示されます。

※ 20桁まで入力できます。

* 印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。



■ アラームを編集する場合

① **アラーム** をタッチする。

：アラーム編集画面が表示されます。

② お好みのアラーム音を選択し、タッチする。

：選択したボタンが点灯し、アラーム音が鳴ります。

③ **50m** / **100m** / **300m** / **500m** を選択し、タッチする。

：選択したボタンが点灯します。

※ 進入角度を編集しない場合は、下記手順⑥へ進んでください。

④ 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、**進入角度** をタッチする。

：進入角度の編集画面が表示されます。

⑤ 矢印(/) をタッチし、**現在地(自車)マークの方向を修正してセット** をタッチする。

：アラーム編集画面に戻ります。

⑥ **戻る** をタッチする。

：設定を変更し、登録地点情報画面に戻ります。



アラーム音の種類

アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4



お知らせ

進入角度を編集した場合、左 15° 右 15° の範囲から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らします。

■ 登録地点を並び替える場合

① **並び替え** をタッチする。

：登録地点並び替え画面が表示されます。

② 挿入したい場所の **挿入** をタッチする。

：登録地点の並びが変わり、登録地点編集画面に戻ります。



並び替えたい地点の番号の色が変わります。

■ 登録地点のマークを変える場合

① **マーク** をタッチする。

：マーク選択画面が表示されます。

② 表示させたいマークをタッチし、**戻る** をタッチする。

：登録地点情報画面に選択したマークが表示されます。



フォルダ名を編集する

登録地点のフォルダ名を編集することができます。

1

メニュー → **情報** → **地点編集** → **フォルダ名編集** をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

2

編集したいフォルダ(**フォルダ01** ~ **フォルダ100**)をタッチする。

：フォルダ名入力画面が表示されます。



3

登録されているフォルダ名を削除し、お好みのフォルダ名を入力する。

※全角(かな/カナ)16文字まで、半角(英数)32文字まで入力できます。

登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える

本機に登録している全ての登録地点情報を、SDメモリーカードに書き出し(バックアップ)することができます。書き出したバックアップファイル(拡張子「bkd」)は、SDメモリーカードから本機に書き替え(リストア)することもできます。

※電池動作で操作を行う場合は、必ず内蔵電池を満充電にし、内蔵電池の残量に注意しながら操作してください。動作中に内蔵電池の残量がなくなると、大切なデータが壊れる場合があります。

下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入し、AVモードを終了してください。[P.38、P.83]

1

メニュー → 情報 → 地点編集 → 全書き出し／全書き替え をタッチする。

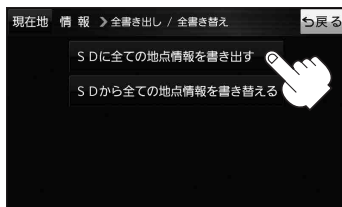
：全書き出し／全書き替え画面が表示されます。

2

■ **SDメモリーカードに全ての登録地点情報を書き出す場合(バックアップ)**

① **SDに全ての地点情報を書き出す** をタッチする。

：メッセージが表示されるので、**はい** をタッチすると、本機に登録している全ての登録地点情報をSDメモリーカードに書き出し(バックアップ)します。



■ **SDメモリーカードから全ての登録地点情報を書き替える場合(リストア)**

① **SDから全ての地点情報を書き替える** をタッチする。

：ファイル選択画面が表示されます。

② **書き替えたいファイルを選択し、タッチする。**

：メッセージが表示されるので、**はい → はい** をタッチすると、SDメモリーカードにあるファイルを本機に書き替え(リストア)します。

※本機の登録地点情報が全て書き替わりますので、残しておきたい本機の登録地点情報は、あらかじめ書き出し(エクスポート)してください。



お知らせ

- SDメモリーカードに書き出したバックアップファイルは“NAVI_POINT”フォルダに保存されます。
- バックアップファイルのファイル名は変更できませんが、下記の操作は行わないでください。本機で認識できなくなります。
 - ・フォルダ名“NAVI_POINT”や、ファイルの拡張子「bkd」を変更する
 - ・“NAVI_POINT”フォルダからファイルを移動させる

登録地点情報を選んで書き出す／追加する

本機に登録している登録地点情報を、フォルダごとにSDメモリーカードに書き出し(エクスポート)することができます。書き出したエクスポートファイル(拡張子「exd」)は、SDメモリーカードから本機に追加(インポート)することもできます。

※電池動作で操作を行う場合は、必ず内蔵電池を満充電にし、内蔵電池の残量に注意しながら操作してください。動作中に内蔵電池の残量がなくなると、大切なデータが壊れる場合があります。

下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入し、AVモードを終了してください。[P.38、P.83]

1

メニュー → 情報 → 地点編集 → 書き出し／追加 をタッチする。

：書き出し／追加画面が表示されます。

2

■ 本機の登録地点情報を選択してSDメモリーカードに書き出す場合(エクスポート)

① **SDに地点情報を書き出す** をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

② リストからSDメモリーカードに書き出したいフォルダをタッチ／**全選択** をタッチする。

：選択したフォルダに(✓)が付きます。

※選択したフォルダを解除／全解除する場合は、解除したいフォルダをタッチ／**全解除** をタッチしてください。

③ **書き出し** をタッチする。

：SDメモリーカードに登録地点を書き出し(エクスポート)します。



■ SDメモリーカードから登録地点情報を選択して本機に追加する場合(インポート)

① **SDから地点情報を追加** をタッチする。

：ファイル選択画面が表示されます。

② 本機に追加したいファイルをタッチし、追加したいフォルダをタッチする。

：フォルダ内に保存されている登録地点リストが表示されます。



③ 追加したい地点をタッチ／**全選択**をタッチする。

：選択した地点に(✓)が付きます。

※選択した地点を解除／全解除する場合は、解除したい地点をタッチ／**全解除**をタッチしてください。

フォルダ内に登録されている数

選択した数

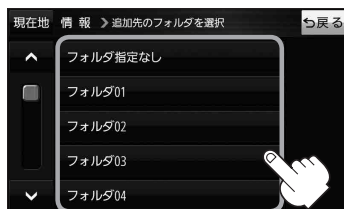


④ **追加**をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

⑤ 追加したいフォルダを選択し、タッチする。

：選択したフォルダに地点が追加(インポート)されます。



お知らせ

- SDメモリーカードに書き出したエクスポートファイルは“NAVL_POINT”フォルダに保存されます。
- エクスポートファイルのファイル名は変更できませんが、下記の操作は行わないでください。本機で認識できなくなります。
 - ・フォルダ名“NAVL_POINT”や、ファイルの拡張子「.exd」を変更する
 - ・“NAVL_POINT”フォルダからファイルを移動させる

SDメモリーカードから地点を登録する

パソコンを使用して、SDメモリーカードに保存した地点情報を本機に登録することができます。
(最大2 499カ所)

下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入し、AVモードを終了してください。☞P.38、P.83

1

メニュー → **情報** → **SD地点取込** をタッチする。

：SDメモリーカードに保存した地点のファイルリスト画面が表示されます。

※SDメモリーカード内に保存した地点が1つの場合は、フォルダリスト画面が表示されます。

※SDメモリーカード内に“DRIVE”フォルダがない場合、メッセージが表示されます。

はい / **いいえ** を選択してください。

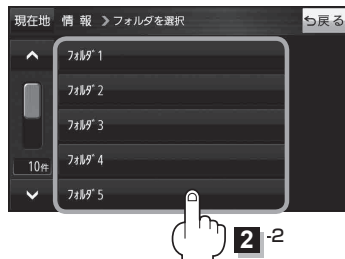
はい …SDメモリーカードに“DRIVE”フォルダが作成されます。
メッセージを確認し、**OK** をタッチしてください。

いいえ …SDメモリーカードに“DRIVE”フォルダが作成されません。
メッセージを確認し、**OK** をタッチしてください。

2

登録したい地点が保存されているファイルをタッチし、フォルダをタッチする。

：SDメモリーカード内に保存した地点リスト画面が表示されます。



3

本機に登録したい地点をタッチ／**全選択**をタッチする。

：選択したリストに(✓)が付きます。

※登録を止める場合は止めたい地点をタッチ／**全解除**をタッチしてください。

お知らせ

全選択 をタッチした場合、一度に登録できる件数は700件です。



ナビゲーションの操作

4

登録 をタッチする。

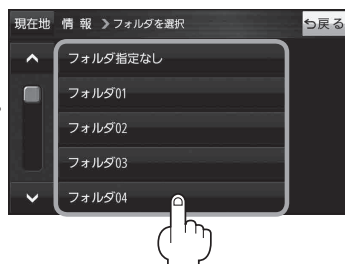
：フォルダ選択画面が表示されます。



5

登録したいフォルダ(**フォルダ指定なし** ～ **フォルダ100**)をタッチする。

：メッセージが表示され、情報のメニュー画面に戻ります。



お知らせ

SDメモリーカードから登録した地点のマークは  マークで表示されます。(地点情報により、マークが異なる場合もあります。)

ecoドライブ情報について

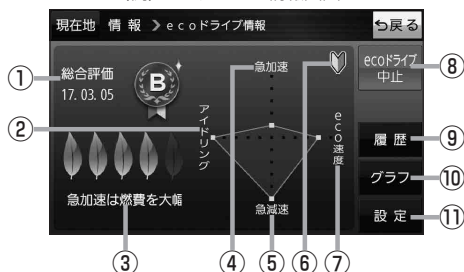
車動作時に「加速」「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星電波をもとに計算し、環境にやさしく無駄の少ない運転(ecoドライブ)ができているか評価することができます。

1

メニュー → **情報** → **ecoドライブ** をタッチする。

：ecoドライブ情報画面が表示されます。

(例)ecoドライブ情報画面*



① 総合評価

総合評価を5段階で判定。
葉の数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていたことを表します。

葉の数	評価
5	A評価
4	B評価
3	C評価
2	D評価
1	E評価

② アイドリング

車両停車時間
(一定時間以上の停車をアイドリングとします。)

③ メッセージ

メッセージがスクロール表示されます。

④ 急加速

急に加速した回数が少ないと高評価になります。

⑤ 急減速

急に減速した回数が少ないと高評価になります。

⑥ 評価レベル

初級で評価した場合、マークを表示します。

⑦ eco速度

規定速度で走行した時間
(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)

⑧ ecoドライブ中止 / ecoドライブ開始 ボタン

ecoドライブ中止 …ecoドライブ評価を中止します。
ecoドライブ開始 …ecoドライブ評価を開始します。

⑨ 履歴 ボタン

ecoドライブ評価履歴のリストが最大30件表示されます。
※リストをタッチすると、詳細画面が表示されます。
※評価履歴を削除する場合は、リスト画面の
全削除 → **はい**、または詳細画面の
削除 → **はい** をタッチしてください。

⑩ グラフ ボタン

ecoドライブ評価グラフが最大20件表示されます。

⑪ 設定 ボタン

ecoドライブの設定をすることができます。

* 印…カーマーク設定で **ゴリラ** を選択した場合、ゴリラオリジナルecoドライブ情報画面に変わります。

お知らせ

●ecoドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。

●評価は1日単位で記録し、走行中に評価レベルの設定値を超えたときは音声でお知らせします。

●GPS未受信時、または家庭動作時/電池動作時の場合はecoドライブ評価をしません。

●**メニュー** → **右画面** → **ecoドライブ** をタッチすると、地図画面にecoドライブ情報を表示し、評価レベルをメッセージや葉の色などでお知らせします。

例)葉の色(緑=優良、黄=注意、赤=要注意)

※ecoドライブ情報をタッチすると に変わります。もう一度タッチするともとに戻ります。

※ルート案内中に交差点拡大などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大などを優先して表示します。



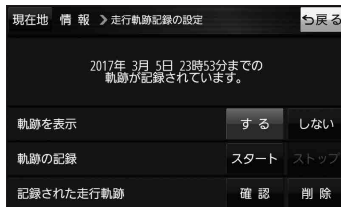
走行軌跡を使う

走行した道に軌跡(青色のしるし)をつけることができます。

1

メニュー → **情報** → **走行軌跡** をタッチする。

：走行軌跡記録の設定画面が表示されます。

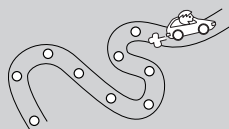


項 目	ボタン	内 容
【軌跡を表示】	する ☆	地図上に走行軌跡を表示します。
	しない	地図上の走行軌跡を非表示にします。
【軌跡の記録】	スタート	走行軌跡の記録を開始します。
	ストップ ☆	走行軌跡の記録を停止します。
【記録された走行軌跡】	確認	走行軌跡が記録された地図が表示されます。
	削除	記録した走行軌跡を削除します。

☆はお買い上げ時の設定です。

お知らせ

- 走行軌跡は約200 mごとに1点表示し、約500 kmまで記録できます。容量を超えると、古い走行軌跡から順に自動で削除し、新しい走行軌跡を記録します。
- 走行軌跡は5点表示するごとに保存されます。(5点に満たない場合は保存されません。)



走行状態を確認する

車動作時に本機の手車センサーで、走行／停車判定を確認することができます。

1

メニュー → **情報** → **手車センサー** をタッチする。

：手車センサー画面が表示されます。

※家庭動作または電池動作で使用している場合、

手車センサー は選択できません。



走行／停車判定方法(P.33)	車の状態	判定
車速感应タイプ走行規制の場合	停車中	停車 が点灯
	走行中	走行 が点灯
別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを使用している場合	パーキングブレーキをかけている	停車 が点灯
	パーキングブレーキをかけていない	走行 が点灯

VICSとは、渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。本機では、FM多重放送のVICS情報を受信することができます。VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。

● VICSに関する問い合わせ先について

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ項目 \ 問い合わせ先	サービスご相談窓口	VICSセンター*
VICSの概念、計画		○
レベル1の表示内容		○
レベル2の表示内容		○
レベル3の表示内容	○	
サービスエリア	○	
受信可否	○	
本機の調子、機能、使い方	○	

*印…VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することはVICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3の表示内容は除く。)

VICSセンター

受付時間 平日9:30～17:45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

電話番号 0570-00-8831

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

※PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX番号 03-3562-1719(24時間受付)

お知らせ 使用上のご注意

- 提供されるVICS情報は、あくまでも参考です。最新情報でない場合があります。
- 提供された情報と異なる場合は、実際の交通規制や道路状況に従ってください。

VICS情報表示について

- 本機が家庭動作／電池動作の場合は、VICS規約によりVICS情報を利用することができません。VICS情報は、車動作時のみ利用することができます。〔P.32〕
- VICS情報を受信するためには、付属のVICSアンテナを接続してください。〔P.28〕
- 受信状況によっては、VICS情報が本機に表示されるまで時間がかかる場合があります。

交通情報の表示について

VICS 情報には、文字表示(レベル1)、図形表示(レベル2)、地図表示(レベル3)の3種類があります。

※ VICS 情報の表示は放送局によって異なる場合があります。また、遠方の VICS 情報は表示されません。

※ 文字表示(レベル1)、図形表示(レベル2)は VICS 情報を受信しても自動的に表示されません。

FM 多重画面から各情報を表示させてください。[P.71]

※ 下記の場合、本機で受信した VICS 情報が消去されます。

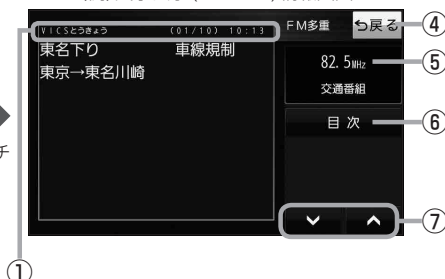
- ・ 本機の電源を切ったり、周波数を変更したとき
- ・ VICS 情報保存時間を経過したとき

文字表示(レベル1)

(例)文字表示(レベル1)目次画面

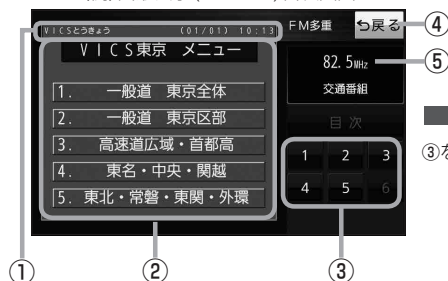


(例)文字表示(レベル1)情報画面



図形表示(レベル2)

(例)図形表示(レベル2)目次画面



(例)図形表示(レベル2)情報画面



① ヘッダー文

FM 多重放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 目次内容

③ 目次選択ボタン

④ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

⑤ 受信中の周波数

⑥ 目次 ボタン

目次画面に戻ります。

⑦ 画面送り / 戻し

画面送り / 戻しをします。

⑧ 規制情報(VICS 情報マーク)

[P.70]

⑨ 駐車場マーク

[P.70]

⑩ 渋滞区間

渋滞情報がある区間を色分けして表示します。
全体図などでは渋滞方向を矢印で表示します。

※ 赤色：渋滞 橙色：混雑

⑪ 次の地点までの所要時間

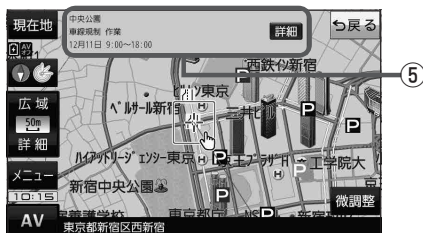
5分単位で表示されます。

地図表示(レベル3)

(例) 現在地の地図画面



VICS 情報マーク
にカーソル(→)を
合わせる



(例) ハイウェイモード/ルート情報表示画面



(例) 気象・災害情報表示画面

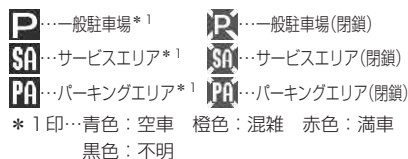


① VICS 情報マーク(例)

道路の事象・規制がマークで表示されます。



② 駐車場マーク・SA/PA マーク



③ VICS タイムスタンプ

VICS 情報の情報提供時刻を表示します。

※レベル3 情報がないときは情報提供時刻を表示しません。

④ 渋滞情報

・渋滞情報(リアルタイム情報)

道路に設置の車両感知器などで収集した現在の情報

・リアルプローブ情報(リアルタイム情報)

タクシーなどから収集した現在の情報

・統計プローブ情報(統計情報)

タクシーなどから収集した情報のデータを統計処理し、渋滞を予測した情報

*2 印…赤色: 渋滞 橙色: 混雑 緑色: 渋滞なし
黄色: 規制

※プローブ情報とは走行している車から直接収集される「位置」と「時刻」のデータ(走行履歴)です。

⑤ VICS 情報マークの内容

※「詳細」をタッチすると、詳細情報画面が表示されます。

⑥ 規制情報(VICS 情報マーク)

規制情報がある区間をマークで表示します。

⑦ 渋滞区間

渋滞情報がある区間を色分けして表示します。

※赤色: 渋滞 橙色: 混雑 緑色: 渋滞なし

⑧ 気象・災害情報

気象(1 時間あたり 50 mm 以上の大雨など)の情報を受信すると、地図画面にマークと対象範囲が表示されます。

VICS 情報(FM多重)の文字情報を見る

G1100VD のみ

1

メニュー → 情報 → FM多重 をタッチする。

： FM多重画面が表示されます。

2

文字情報 をタッチする。

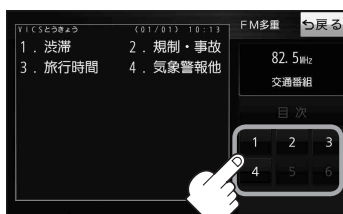
： 文字表示(レベル1)目次画面が表示されます。



3

見たい情報の番号をタッチする。

☞ P.69



ナビゲーションの操作

VICS 情報(FM多重)の図形情報を見る

G1100VD のみ

1

メニュー → 情報 → FM多重 をタッチする。

： FM多重画面が表示されます。

2

図形情報 をタッチする。

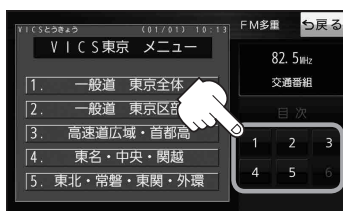
： 図形表示(レベル2)目次画面が表示されます。



3

見たい情報の番号をタッチする。

☞ P.69



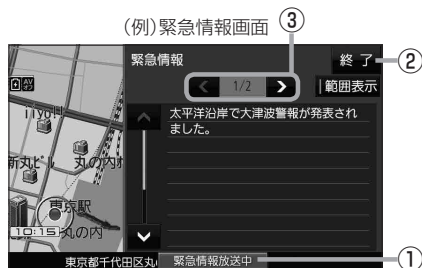
VICS 情報(FM多重)の緊急情報を見る

(G1100VD)のみ

FM 多重放送局で緊急情報 (特別警報) の放送を受信すると、受信した情報を見ることができます。

1 地図画面を表示中に緊急情報 (特別警報) の放送を受信する。

：緊急情報画面が表示されます。



① 緊急情報放送中 ボタン

緊急情報詳細画面が表示されます。

※緊急情報画面を閉じて地図画面に戻っても、
緊急情報 (特別警報) の放送が終了するまで
ボタンは表示されます。

③ ◀ / ▶ ボタン

画面送り / 戻しをします。

② 終了 ボタン

緊急情報画面を閉じて地図画面に戻ります。

お知らせ

- 緊急情報 (特別警報) の放送が終了すると、受信した情報の表示を終了します。
- 緊急情報詳細画面は **メニュー → 情報 → FM多重 → 緊急情報** から表示することもできます。
- 走行中に見ることはできません。車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご覧ください。
- 情報自体の提供がない場合は表示されません。

VICS表示の設定をする

(G1100VD)のみ

VICS 情報(レベル3)で表示できる項目を設定することができます。[P] P.70

1

メニュー → 情報 → FM多重 → VICS表示設定 をタッチする。

： VICS 表示設定画面が表示されます。

※地図画面のVICSタイムスタンプをタッチしてもVICS表示設定画面が表示されます。

2

設定したい項目をタッチする。

：表示灯が点灯し、設定されます。

ボタン	内 容
情報点滅 ☆	矢印などのVICS 情報を点滅表示します。 ※設定しない場合は点灯表示します。
有料道 ☆	有料道路のVICS 情報を表示します。
一般道 ☆	一般道路のVICS 情報を表示します。
駐車場 ☆	駐車場情報を表示します。
規制 ☆	規制情報を表示します。
範囲 ☆	範囲情報のある規制を表示します。
渋滞混雑 ☆	渋滞・混雑の情報を表示します。
渋滞なし	渋滞のない道路の情報を表示します。
統計情報 ☆	統計情報を表示します。



表示灯

ナビゲーションの操作

☆はお買い上げ時の設定です。

※設定しない場合は、もう一度タッチして表示灯を消灯させてください。

おでかけナビサポート「ここいこ♪」について (G1100VD)のみ

BLUETOOTH® 無線技術を利用して、スマートフォン専用のアプリケーションおでかけナビサポート「ここいこ♪」(無料)から検索した地点を、本機へ送信してルートを探します。

本機で利用できるスマートフォンはAndroid™端末のみです。

※ BLUETOOTHを利用する前に必ず、「BLUETOOTH®について」(P.123)をご確認ください。

※ 本機のBLUETOOTH通信は、ハンズフリー機能やBLUETOOTHオーディオなどには対応していません。

※ 本機で利用できるプロファイルは「Serial Port Profile(SPP)」のみです。SPPに対応していないスマートフォンは本機で利用することができません。

※ 適合機種について、詳しくは当社サイト(<https://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。

※ 操作方法は機器によって異なります。詳しくは、スマートフォンの説明書をご覧ください。

「ここいこ♪」ご利用の流れ

スマートフォンに、「ここいこ♪」(無料)をダウンロードしインストールする*1

※ 詳しくは、当社サイトをご覧ください。

スマートフォンを本機に登録する*2

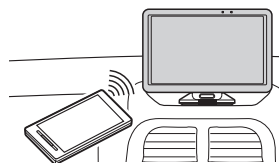
メニュー → ここいこ♪ → 設定手順を表示 → 機器登録へ → 新規機器登録

をタッチしたあと、スマートフォンを操作して機器登録してください。

※ スマートフォンでBLUETOOTH対応機器を検索すると [Gorilla] が表示されますので、[Gorilla] を選び機器登録してください。

「ここいこ♪」を利用する

P.75



* 1 印…Android™版「ここいこ♪」1.4.0より前のバージョンは、本機では利用できません。

最新のバージョンをダウンロードし、バージョンアップしてください。

* 2 印…初回利用時のみ

「ここいこ」で検索した地点を本機に送信する

(G1100VD)のみ

スマートフォン専用のアプリケーションおでかけナビサポート「ここいこ」(無料)をスマートフォンで操作して、地点情報を本機に送信します。

※地点情報を送信するときに、本機が現在地の地図画面以外を表示している場合は、送信できなかったり、本機にメッセージが表示される場合があります。

メッセージが表示された場合は、メッセージに従って本機を操作してください。

検索した地点をすぐに本機に送信する

- 1 スマートフォンを操作して「ここいこ」から地点を検索し、地点情報を本機に送信する。

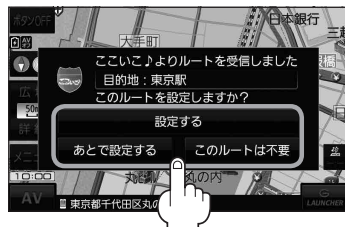
：地点情報を目的地に設定し、ルートを探します。

検索した地点を日時指定して本機に送信する

- 1 スマートフォンを操作して「ここいこ」から地点を検索し、送信する日時を予約する。

：予約した日時になると、スマートフォンと本機が接続されたとき、自動的に予約内容が本機に送信されます。

- 2 本機に確認画面が表示されたら、**設定する**／**あとで設定する**／**このルートは不要**を選択し、タッチする。



ボタン	内 容
設定する	地点情報を目的地に設定し、ルートを探します。
あとで設定する	送信されたルートは消去されます。(スマートフォンから手動で再度送信できます。)
このルートは不要	送信されたルートを消去し、スマートフォン側の予約も消去されます。

ランドマーク表示の設定をする

地図画面にランドマークの表示／非表示の設定をすることができます。

1

メニュー → **設定** → **ランドマーク** をタッチする。

：ランドマーク設定画面が表示されます。

2

表示させたいジャンルをタッチし、**(✓)**をつける。

※ **駐車場**、**トイレ**、**道の駅** 以外を選択した場合は、詳細施設が表示されます。下記手順 **3** へ進んでください。

✓(チェックマーク)

：ジャンル内詳細施設が選択されています。



表示できるランドマークの数(300件)

選択した数



3 リストから表示したい詳細施設をタッチし、**(✓)**をつける。

※ **(✓)**を消すには、**(✓)**のついている項目をタッチします。

※ **全選択** / **全解除** をタッチすると全施設に**(✓)**をつける／全施設の**(✓)**を消すことができます。

お知らせ

- 縮尺スケールが200 m以上の場合は、ランドマークは表示されません。
 - ランドマークにカーソル(→)を合わせると、地図画面に施設名が表示されます。
- **施設の詳細** をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

ガイドブック地点の設定をする

地図画面にガイドブック地点マークの表示／非表示の設定をすることができます。

1

メニュー → **設定** → **ガイドブック地点** をタッチする。

：ガイドブック地点の設定画面が表示されます。

2

表示したいジャンルをタッチし、**(✓)**をつける。

※ **(✓)**を消すには、**(✓)**のついている項目をタッチします。

※ **全選択** / **全解除** をタッチすると全ジャンルに**(✓)**をつける／全ジャンルの**(✓)**を消すことができます。

※ お買い上げ時は泊まる／見る／食べるに設定されています。



音声案内の音量を調整する

ルート案内や各音声案内などの案内音量を調整することができます。

1 **メニュー** → **設定** → **案内音量** をタッチする。

：ルート案内の音量設定画面が表示されます。

2 **－** / **＋** / **消音** をタッチして、音量を調整する。

：調整時に“この音量でご案内します。”と音声がかかります。

※お買い上げ時の音量は、左から4目盛目に設定されています。

ボタン	内 容
－	音量が小さくなります。
＋	音量が大きくなります。
消音	消音にします。 ※消音中に 消音 をタッチすると消音を解除します。



速度連動案内の設定をする

走行による雑音で音声案内が聞き取りにくくなる場合があります。速度連動案内の設定により約80 km/h以上の速度になると、設定値から1目盛分大きな音量で音声案内を出すことができます。

1 **メニュー** → **設定** → **案内音量** をタッチする。

：ルート案内の音量設定画面が表示されます。

2 速度連動案内(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

※お買い上げ時は **する** に設定されています。



お知らせ

- 案内音量が消音時／最大音量の場合は設定できません。
- テレビ(ワンセグ)／動画の音声や音楽などは速度連動しません。
- 本機が受信するGPS衛星電波で速度判定を行いますので、実際の速度と異なる判定をする場合があります。また、GPS未受信時など状態によっては速度連動しない場合があります。

BLUETOOTH®の設定をする

(G1100VD)のみ

スマートフォンの登録やBLUETOOTHの利用などについては、[P.74](#)をご覧ください。

1 **メニュー** → **設定** → **次へ** → **BLUETOOTH設定** をタッチする。

：BLUETOOTH設定画面が表示されます。



機器登録については、
[P.74](#)『詳細操作編』をご覧ください。

おでかけナビサポート接続については、
[P.74](#)『詳細操作編』をご覧ください。

本機の機器名を変更する

機器名は、機器登録などのときにスマートフォンに表示される本機の名前です。

※お買い上げ時は「Gorilla」に設定されています。

1 **メニュー** → **設定** → **次へ** → **BLUETOOTH設定** → **本体情報** をタッチする。

：本体情報画面が表示されます。

2 **機器名変更** をタッチする。

：機器名入力画面が表示されます。



3 文字をタッチして入力する。

※半角(英数)20文字まで入力できます。

本機のパスキーを変更する

BLUETOOTHパスキーは、BLUETOOTHによる接続を他人に許可なく使われないためのパスワードです。接続機器によっては、あらかじめ設定されていて変更できない場合や、接続時にBLUETOOTHパスキーが不要な場合があります。

※お買い上げ時は「1234」に設定されています。

1

メニュー → 設定 → 次へ → BLUETOOTH設定 → 本体情報 をタッチする。

：本体情報画面が表示されます。

2

パスキー変更 をタッチする。

：パスキー入力画面が表示されます。



3

パスキーを入力し、決定 をタッチする。

※パスキーは4桁～8桁です。



入力した文字を削除します。
長くタッチすると入力した
全ての文字を削除します。

OBD2設定について

G1100VDのみ

別売のOBD2アダプター(CA-CS10D)を使用するときに、OBD2アダプターの設定をすることができます。

※ OBD2設定については、別売のOBD2アダプターの説明書をご覧ください。

※ OBD2アダプターを使用しない場合は、この操作は必要ありません。

使用時・データ作成時について

音楽ファイル(MP3 / WMA)について

●MP3とは？

MPEG 1 Audio Layer3の略称。MPEGはビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3は、MPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式のひとつで、人間の耳に聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を削る処理などにより、音質を保ったまま小さなファイルに圧縮することができます。

※フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。

※MP3 PRO フォーマットには対応していません。

●WMAとは？

Windows Media™ Audioの略称。WMAは米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮方式のひとつで、MP3とほぼ同等の音質を保ちながら、MP3の約半分のファイルサイズに圧縮することができます。

※DRM(デジタル著作権管理)には対応していません。

※Windows Media Audio Standard以外のフォーマットには対応していません。

お知らせ 音楽ファイル(MP3 / WMA)の再生について

- 再生時の音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートなどの設定によって異なります。詳しくは、エンコーダソフトなどの説明書をご覧ください。
- SDメモリーカードリーダー／ライターの相性やエンコーダソフトの種類・バージョンによって、正常に再生されなかったり、正しく表示されない場合があります。
- 本機にはエンコーダソフトは付属されていません。
- 著作権保護のかかった音楽ファイルは再生できません。

ファイル名の拡張子について

拡張子「mp3(MP3)」や「wma(WMA)」は正しく付けてください。

※MP3ファイル以外のファイルに拡張子「mp3(MP3)」を、WMAファイル以外のファイルに拡張子「wma(WMA)」を付けしないでください。拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で再生できません。

ID3タグについて

本機はID3v1.0、ID3v1.1、ID3v2.2、ID3v2.3のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

※本機が対応しているID3タグはタイトル名／アルバム名／アーティスト名です。

制限事項について

最大ディレクトリ階層	16階層
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
最大フォルダ数	1 000
1 フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	500(ファイル数＋フォルダ数)
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	500

※フォルダ名／ファイル名の文字数が多い場合や、ディレクトリ階層の深い場所に音楽ファイルを保存しているときなど、正常に再生できない場合があります。

お知らせ 再生可能なMP3／WMAファイルについて

MP3

サンプリング周波数	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
ビットレート	32 kbps、40 kbps、48 kbps、56 kbps、64 kbps、80 kbps、 96 kbps、112 kbps、128 kbps、160 kbps、192 kbps、 224 kbps、256 kbps、320 kbps、VBR ^{*1}

WMA(WMA7／WMA9 standard)

サンプリング周波数	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz ^{*2}
ビットレート	48 kbps、64 kbps、80 kbps、96 kbps、128 kbps、160 kbps、 192 kbps、224 kbps ^{*2} 、256 kbps ^{*2} 、320 kbps ^{*2} 、VBR ^{*1*2}

* 1 印…可変ビットレート。

* 2 印…WMA7は非対応です。

画像ファイル(JPEG)について

●JPEGとは？

Joint Photographic Experts Groupの略称。カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。静止画データの保存形式としてJPEGを選ぶと、もとのデータ容量の1/10～1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

お知らせ 画像ファイル(JPEG)の再生について

- 画像ファイルのフォーマットは、Baseline JPEG方式です。
 - ※ Progressive JPEG、カラーフォーマットがGray scale、CMYKのJPEGファイルは対応しません。
- 画像ファイルを表示する場合、大きい画像は画面に合わせて表示されます。
- 拡張子が正しくても表示できない場合もあります。

制限事項について

最大ディレクトリ階層	16階層
画像サイズ	最大20 Mピクセル
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
最大フォルダ数	1 000
1 フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	500(ファイル数+フォルダ数)
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	500

※ フォルダ名／ファイル名の文字数が多い場合や、ディレクトリ階層の深い場所に画像ファイルを保存しているときなど、正常に再生できない場合があります。

動画ファイル(MP4)について

●MP4とは？

動画、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。地上デジタルテレビなどで使用される MPEG2 に比べ、高い圧縮率で動画ファイルを作成することができます。

お知らせ

動画ファイル(MP4)の再生について

- 極端にサイズが大きい／小さいファイル、極端に再生時間が長い／短いファイルは、正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかることがあります。
- 再生可能なファイルサイズの上限は 1 GB です。
- 音声／映像以外の情報(画像など)が収録されている動画ファイル、2チャンネル以上のチャンネルを持つ音声データを含む動画ファイル、著作権保護された動画ファイルは再生できません。
- 家庭用レコーダーで録画した番組(番組持ち出し機能など)には対応していません。

ファイル名の拡張子について

拡張子「mp4(MP4)」は正しく付けてください。

※ MP4 ファイル以外のファイルに拡張子「mp4(MP4)」を付けないでください。拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で再生できません。

制限事項について

最大ディレクトリ階層	16階層
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角) _(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
最大フォルダ数	200
1フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	400(ファイル数+フォルダ数)
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	400

※ フォルダ名／ファイル名の文字数が多い場合や、ディレクトリ階層の深い場所に動画ファイルを保存しているときなど、正常に再生できない場合があります。

再生可能なMP4 ファイルについて

ビデオコーデック	ビットレート	フレームレート	解像度
MPEG4	最大 4.0 Mbps	最大 30 fps	最大 720 × 480

※ MPEG4(ビデオコーデック)の対応プロファイルは、Simple Profile レベル3までです。

※ ビットレートが低いと十分な画質を得られない場合があります。

オーディオコーデック	ビットレート	サンプリング周波数
AAC-LC	5～320 kbps	8～48 kHz
AAC-plus	5～320 kbps	8～96 kHz

※ ビットレートが低いと十分な音質を得られない場合があります。

- 仕様と異なるMP4ファイルを再生すると、再生できなかったり音飛びやコマ落ちなどが起こる可能性があります。
- ルート案内など他の機能と同時動作すると、映像や音声に乱れが生じる可能性があります。
- MP4 ファイルの作成方法については各機器またはエンコーダソフトなどの説明書をご覧ください。
※ エンコーダソフトなどによっては再生できないことがあります。

AVモードの基本操作

本機を車で使用する場合、安全上の配慮から走行中はテレビ(ワンセグ)/動画などの表示や一部の操作が制限されます。☞ P.32

操作したいAVモードに切り換える

1

AV → 操作したいモード(**テレビ** / **動画** / **音楽** / **画像** / **Gアプリ** / **My ストッカー**) をタッチする。

：選択したAVモード画面に切り換わります。

※ AV 同時動作中に地図画面の **AV** をタッチすると、各AVモードの再生画面が表示されますので、AVモードの一覧画面まで戻り、手順 **1** の操作を再度行ってください。



AVモードを終了する

1

AV 選択画面または各AVモードの再生画面で **AVオフ** をタッチする。

：AVモードの動作を終了します。

※ AV 同時動作中の場合は、☞ P.85 をご覧ください。



音量調整する

1 各AVモードの再生画面で **音量** をタッチする。

：AV 音量バーが表示されます。

※各AVモードの再生画面でボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

※お買い上げ時は音量8に設定されています。



(例)AV 音量バー(音楽再生)



① AV 音量表示

② **AV** ボタン

AV 選択画面を表示します。

☞ P.83

③ **- / +** ボタン

音量を調整します。

(**-** : 小さくなる **+** : 大きくなる)

④ **消音** ボタン

消音にします。

※消音中に **消音** または **- / +** をタッチすると消音を解除します。

⑤ **X閉** ボタン

AV 音量バーを閉じます。

お知らせ

しばらく何も操作しなかった場合や、画面をタッチした場合はAV 音量バーが消えます。

AV同時動作について

地図画面を表示しながら、テレビ(ワンセグ)／動画の音声や音楽を聞くことができます。地図画面で音量調整などを行うこともできます。

※音声や音楽を止めたいときは、AVモードを終了してください。[P.83]

1 各AVモードの再生画面で**現在地**をタッチする。

：音声はそのまま、現在地の地図画面に切り換わります。



2 AV同時動作中の地図画面で、**LAUNCHER**をタッチする。

：AV音量バーが表示されます。

※ **LAUNCHER** が非表示で、**音量**を表示している場合は**音量**をタッチしてください。



(例) 現在地の地図画面(AV音量バー表示)



① AV音量表示

音量を調整または消音にすると表示されます。

② AVオフ ボタン

AVモードを終了します。

③ - / + ボタン

音量を調整します。

(- : 小さくなる + : 大きくなる)

④ 消音 ボタン

消音にします。

※消音中に**消音**または**- / +**をタッチすると消音を解除します。

⑤ ×閉 ボタン

AV音量バーを閉じます。

お知らせ

- しばらく何も操作しなかった場合や、画面をタッチした場合はAV音量バーが消えます。
- AVオフ時はAV音量バーを操作できません。

テレビ(ワンセグ)について

本機では地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。

※本機を車で使用する場合、安全上の配慮から車を完全に停車したときのみテレビ(ワンセグ)を見ることができます。(走行中は音声のみになります。)

※AV選択画面でテレビ(ワンセグ)モードにすると、テレビ(ワンセグ)受信画面が表示されます。

▶ P.83

(例)テレビ(ワンセグ)受信画面*



*印…ボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

(例)テレビ(ワンセグ)メニュー画面



(例)データ放送画面



① 現在地 ボタン

現在地の地図画面を表示します。

② 電池マーク

③ チャンネル番号、放送局名、番組名

※マルチサービスを受信しているときは放送局名の後ろにサービス番号が表示されます。

④ メニュー ボタン

テレビ(ワンセグ)メニュー画面を表示します。

⑤ AV ボタン

AV選択画面を表示します。▶ P.83

⑥ d ボタン

データ放送画面を表示します。

※データ放送画面でボタンをタッチすると、テレビ(ワンセグ)受信画面に戻ります。

⑦ ▼ / ▲ ボタン

選局します。▶ P.89

※長くタッチすると自動選局を始め、放送局を受信すると自動で止まります。

⑧ 番組 ボタン

番組表を表示します。

⑨ 音量 ボタン

AV音量バーを表示します。▶ P.84

⑩ AVオフ ボタン

AVモードを終了し、現在地の地図画面を表示します。

⑪ ワンセグ電波状態

⑫ 中継サーチ ボタン

中継・系列局サーチをします。

⑬ チャンネルリスト ボタン

チャンネルリスト画面を表示します。▶ P.89

⑭ **チャンネルスキャン ボタン**

チャンネルスキャン画面を表示します。

⑮ **エリア変更 ボタン**

視聴エリア変更画面を表示します。[P.88]

⑯ **エリアスキャン ボタン**

エリアスキャンを実行します。

⑰ **自宅呼出 ボタン**

自宅登録されたチャンネルリストに切り換えます。

⑱ **お好み呼出 ボタン**

お好み登録されたチャンネルリストに切り換えます。

㉒ **各種設定 ボタン**

受信レベルの確認や、音声や字幕の切り換えなど、テレビ(ワンセグ)に関する各種設定を行います。

㉒ **10キー ボタン**

10キーボタンを表示します。10キー入力が必要なデータ放送の場合に使用します。

㉓ **▲ / ▼ ボタン**

カーソルの移動やデータ放送内容をスクロールする場合にタッチします。

㉔ **取消 ボタン**

データ放送を受信中にタッチすると1つ前のデータ放送画面に戻ります。

※データ放送によっては**取消**をタッチしても戻れない場合があります。そのときは**▲ / ▼**でデータ放送画面内にある**戻る**などの項目にカーソルを移動させ**決定**をタッチしてください。

㉕ **決定 ボタン**

画面で選んだ項目を決定(実行)します。

お知らせ テレビ(ワンセグ)を見る前に

●ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上に伸ばしてください。

※★の部分曲げて、ワンセグ用ロッドアンテナの向きと角度を調整することができます。

※ワンセグ用ロッドアンテナに無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。

※ワンセグ用ロッドアンテナの先端を持って調整しないでください。破損するおそれがあります。

※ワンセグ用ロッドアンテナをGPSアンテナの上に近づけると、GPS衛星電波を受信できなくなることがあります。[P.15]

●初めてテレビ(ワンセグ)を利用する場合は、最初に視聴エリアの設定をして放送局を検索し、チャンネルリストを登録します。次回からはすぐにテレビ(ワンセグ)を見ることができます。[P.88]

●地域によっては同じチャンネル番号に複数の放送局が登録される場合があります。

周波数再編(リバック)について

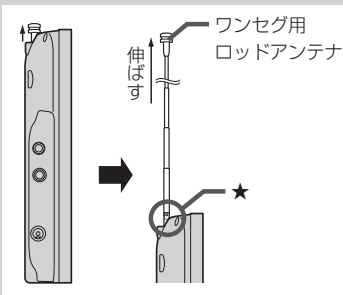
周波数再編により、これまで視聴できたチャンネルが映らなくなった場合は、再スキャンを行ってください。

マルチサービスについて

マルチサービスとは、1つの放送局が同じ周波数で複数の番組(サービス)を放送している運用形態のことです。番組内容は放送局によって異なりますが、地域や時間帯によっては、放送されていないことがあります。

TV(ワンセグ)の画像について

地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」は、各放送局から送られてくるデータをそのまま表示します。データによっては画像の大きさ(比率)が異なり、チャンネルを変えたり、CMや次の番組に変わったときなどに、画像の周りや左右、上下が黒く表示されるなど、不自然な画像になる場合があります。



視聴エリアを変更する

視聴エリアを設定してチャンネルリストを作成します。お買い上げ時は今いる地域(現在地エリア)を自動でサーチする設定になっていますが、下記の手順で視聴エリアを手動で選択することもできます。

1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、

メニュー → **エリア変更** をタッチする。

▶ P.86

2 エリア変更 **手動** をタッチする。

：視聴エリア(地方)が選択できるようになります。

※視聴エリア変更を自動に戻したい場合は **自動** をタッチしてください。



3 変更したい地方と県域をタッチする。

：選択した地域のチャンネルリストを作成し、スキャン*を行うかどうかのメッセージが表示されます。 **はい** / **いいえ** を選択してください。

3-1



3-2



お知らせ

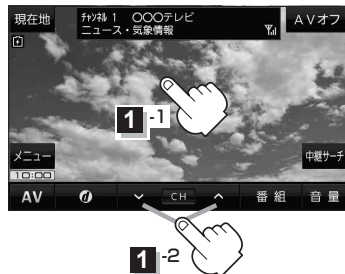
*印…スキャンとは、チャンネルリストに登録された放送局の中継局を探索する機能です。

- 現在地付近に新しく開局された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときは、再スキャンを行ってください。
- エリア変更を **自動** に設定している場合、現在地エリアが変わるとメッセージが表示され、自動でその地域のチャンネルリストを作成します。

選局する

- 1** テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
▼／▲ をタッチ、または長くタッチする。
 (手動選局／自動選局)

📖 P.86



ボタン	内 容
▼／▲ をタッチ(手動選局)	タッチするたびに放送局が変わります。
▼／▲ を長くタッチ(自動選局)	自動選局を始め、放送局を受信すると自動的に止まります。 ※自動選局中に ▼／▲ をタッチすると、自動選局が止まります。

チャンネルリストを確認／選局する

チャンネルリストに設定されている放送局を確認／選局することができます。

- 1** テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → **チャンネルリスト** → 呼び出したい放送局をタッチする。

📖 P.86



お知らせ

- 地域によっては同じチャンネル番号に複数の放送局が登録される場合があります。
- 現在受信しているチャンネルがある場合は、リストが点灯します。

音楽／動画／画像について

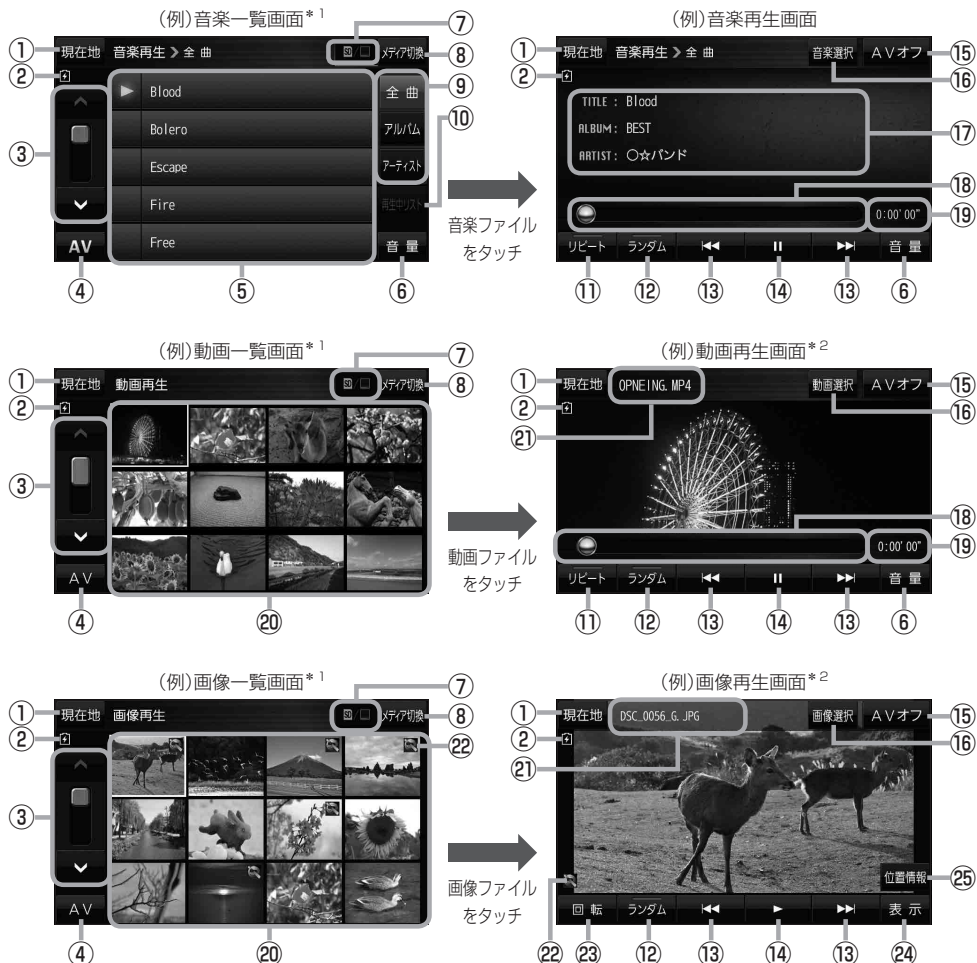
SDメモリーカードまたはMyストックアーに保存されているファイルを本機で再生できます。

※本機を車で使用する場合、安全上の配慮から車を完全に停車したときのみ動画を見ることができます。
(走行中は音声のみになります。)

※再生できるファイルについて詳しくは「P.80」をご覧ください。

※SDメモリーカードに保存されているファイルを再生する場合は、操作を行う前にSDメモリーカードを差し込んでください。「P.38」

※AV選択画面で音楽モード／動画モード／画像モードにすると、各モードの一覧画面が表示されます。
「P.83」



* 1 印…各ファイルを表示するときに意図しない並べ替えが発生し、希望の順序にならない場合があります。

* 2 印…ボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

- ① **現在地** ボタン
現在地の地図画面を表示します。
- ② **電池マーク**
- ③ **ページ戻し／送り** (▲／▼)
- ④ **AV** ボタン
AV 選択画面を表示します。[P.83]
- ⑤ **音楽一覧**
保存されている音楽ファイルがリスト表示されます。
※画面をタッチしたまま上下に動かすと、リストを動かすことができます。
※音楽を再生／一時停止している場合は、再生中のタイトル名の左側に ▶／⏸ が表示されます。
- ⑥ **音量** ボタン
AV 音量バーを表示します。[P.84]
- ⑦ **再生メディア表示**
現在再生しているメディア (SD メモリーカード／My ストッカー) が点灯します。
■ (点灯) …SD メモリーカードを選択中
■ (点灯) …My ストッカーを選択中
- ⑧ **メディア切換** ボタン
再生メディアを切り換えます。
(SD メモリーカード／My ストッカー)
- ⑨ **全曲**／**アルバム**／**アーティスト** ボタン
音楽ファイルを全曲／アルバムごと／アーティストごとに表示します。
- ⑩ **再生中リスト** ボタン
再生中の音楽ファイルが音楽一覧画面に表示されていない場合、ボタンをタッチして音楽一覧画面に表示させることができます。
- ⑪ **リピート** ボタン
再生中のファイルを繰り返し再生します。
※ **リピート** 選択後、もう一度ボタンをタッチすると解除します。
- ⑫ **ランダム** ボタン
順序不同で再生します。
※ **ランダム** 選択後、もう一度ボタンをタッチすると解除します。
※保存されているファイルが全て再生されない場合があります。
- ⑬ **◀／▶** ボタン
ファイルの頭出しをします。
- ⑭ **▶** ボタン (再生)／**⏸** ボタン (一時停止)
タッチするたびに
⏸ ボタン (一時停止) ↔ **▶** ボタン (再生)
とボタンが切り換わります。
※画像再生の場合は、画像を順番に表示していくスライドショーを再生／一時停止します。
- ⑮ **AV オフ** ボタン
AV モードを終了し、現在地の地図画面を表示します。
- ⑯ **音楽選択**／**動画選択**／**画像選択**
各一覧画面に戻ります。
- ⑰ **タイトル名、アルバム名、アーティスト名**
音楽ファイルに登録されているタイトル名、アルバム名、アーティスト名を表示します。
- ⑱ **再生バー**
ファイルの再生位置を表示します。再生バーをタッチすると、タッチした位置からファイルを再生します。
- ⑲ **再生時間**
- ⑳ **動画一覧／画像一覧**
保存されているファイルがサムネイル表示されます。
- ㉑ **ファイル名**
再生中のファイル名を表示します。
- ㉒ **位置情報付き画像ファイルマーク**
位置情報付き画像ファイルの場合はマークが表示されます。
- ㉓ **回転** ボタン
スライドショー停止中に画像を 90° ずつ右方向に回転します。
- ㉔ **表示** ボタン
カレンダーや時計を表示することができます。
- ㉕ **位置情報** ボタン
位置情報付き画像ファイルの位置情報を表示したり、地点登録や目的地に設定することができます。
※位置情報がない画像ファイルを表示したときは、操作できません。

お知らせ

再生中に本機の電源を切る、ナビモードにするなどした場合に、次に電源を入れたり AV モードに切り換えたりすると、前回の続きから再生が始まります。

Gアプリについて

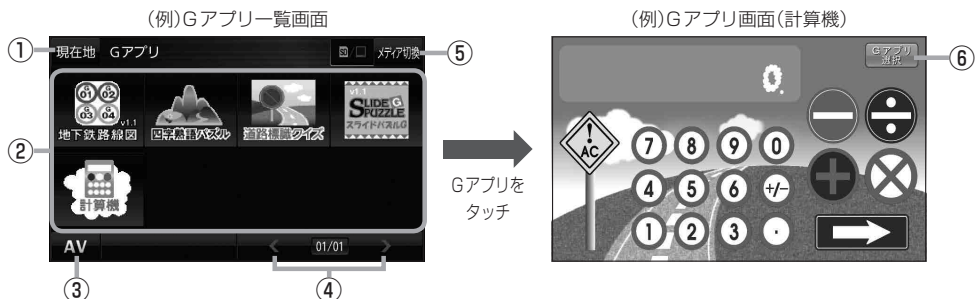
Gアプリは本機をより便利に使っていただくためのソフトです。パソコンでダウンロードし、SDメモリーカード／My ストッカーに保存したGアプリを本機で操作することができます。Gアプリのダウンロードや操作方法などの詳細については、当社サイトをご覧ください。

<https://panasonic.jp/navi/>

※本機を車で使用する場合、安全上の配慮から車を完全に停車したときのみGアプリを操作できます。

※SDメモリーカードに保存されているGアプリを利用する場合は、操作を行う前にSDメモリーカードを挿入してください。【P.38】

※AV 選択画面でGアプリモードにすると、Gアプリ一覧画面が表示されます。【P.83】



① 現在地 ボタン

現在地の地図画面を表示します。

② Gアプリ一覧

保存されているGアプリが表示されます。

※SDメモリーカードに40個以上のGアプリを保存している場合は、メディアに書き込まれた順に40個までしか表示されません。

③ AV ボタン

AV 選択画面を表示します。【P.83】

④ ◀ / ▶ ボタン

Gアプリが9個以上保存されているときにタッチすると表示を切り換えます。

⑤ メディア切替 ボタン

再生メディアを切り換えます。

(SDメモリーカード／My ストッカー)

📁 (点灯)…SDメモリーカードを選択中

📁 (点灯)…My ストッカーを選択中

⑥ Gアプリ選択 ボタン

※Gアプリによってはボタンの形状や位置、ボタン名称などが異なる場合があります。また、Gアプリのメイン画面以外では **Gアプリ選択** が表示されない場合がありますので、この場合 **戻る** などをタッチしてGアプリのメイン画面に戻ってください。

お知らせ

- ルート案内中にGアプリを起動した場合は、ルート案内を停止します。
- Gアプリによっては画像が粗く見えるものもあります。

ファイル名について

- Gアプリファイルとして認識するファイル拡張子は「sap(SAP)」「sad(SAD)」のみです。
※「sad(SAD)」ファイルを動作させるには、対応した「sap(SAP)」ファイルが必要です。
- Gアプリのファイル名や拡張子を変更しないでください。本機で認識できなくなります。

制限事項について

最大ディレクトリ階層	16階層
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	40個

Myストッカー／SDメモリーカードにコピーする

Myストッカーは、SDメモリーカード内の音楽ファイル(MP3／WMA)／動画ファイル(MP4)／画像ファイル(JPEG)／Gアプリを本機にコピーして再生することができます。また、本機にコピーしたファイルをSDメモリーカードへコピーすることもできます。

※ GアプリはMyストッカーからSDメモリーカードにコピーすることができません。

下記操作を行う前にSDメモリーカードを挿入してください。[P.38]

- 1 Myストッカーモードにし、
SDからコピー／**SDへコピー** をタッチする。

[P.83]

ボタン	内 容
SDからコピー	SDメモリーカードからMyストッカーにコピーします。
SDへコピー	MyストッカーからSDメモリーカードにコピーします。



- 2 ファイル形式(**音楽ファイル**／**画像ファイル**／**動画ファイル**／**Gアプリファイル**)をタッチする。

※手順 1 で **SDへコピー** を選択した場合、
Gアプリファイル を選択することができません。

(例)SDからコピーの場合



- 3 コピーしたいファイルをタッチし、
コピー をタッチする。

：メッセージが表示され **はい** をタッチすると、
選択したファイルがコピーされます。
コピーが終了したら **OK** をタッチしてください。

※手順 2 で **Gアプリファイル** を選択した場合は、
サムネイル表示されますので、コピーしたい
Gアプリを選択し、**コピー** をタッチしてください。

※ **全コピー** をタッチすると全てのファイルがコピー
されます。

※印…音楽ファイルの場合、**全曲**／**アルバム**／**アーティスト** をタッチして、全曲／アルバムごと／
アーティストごとに表示することができます。

・表示を切り換えると、選択していたファイルは解除されます。

・ **アルバム**／**アーティスト** 内のファイルを表示しているときに、**全コピー** をタッチすると、
アルバム／**アーティスト** 内のファイルのみを全てコピーします。



システム設定画面を表示する

1

メニュー → 設定 → 次へ → システム設定 をタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

※ AV 選択画面で **システム設定** をタッチして表示することもできます。[P.83]



① **画面の明るさ ボタン**

画面の明るさを調整します。[P.95]

② **省電力 ボタン**

電池動作時の省電力設定をします。

③ **操作音 ボタン**

ボタンをタッチしたときなどのキー操作音を設定します。

④ **セキュリティ設定 ボタン**

セキュリティコードやテレビ視聴制限を設定します。[P.96、P.97]

⑤ **初期化 ボタン**

お買い上げ時の状態に戻す、または自律航法学習結果の初期化を行います。[P.98]

⑥ **バージョン情報 ボタン**

バージョン情報を表示します。[P.99]

⑦ **地図更新 ボタン**

地図更新時に使用します。
通常は、この操作は必要ありません。
※誤ってタッチし、バージョンアップ画面が表示された場合は、本機の主電源スイッチを切り、10秒過ぎてから再度本機の電源を入れてください。

⑧ **映像入力設定 ボタン** (G1100VD) のみ

別売のリヤビューカメラや市販のビデオカメラなどを表示します。[P.100]

画面の明るさを調整する

画面の明るさを調整することができます。明るさ自動調整にすると周囲の明るさに応じて、画面の明るさが自動的に変わります。

1 システム設定画面で **画面の明るさ** をタッチする。

 P.94

：画面の明るさ設定画面が表示されます。

2 ナビモード／その他のモードそれぞれの明るさ自動調整(**する** ／ **しない**)を選択し、値を調整する。

ボタン	設定内容
する	周囲の明るさに応じて、画面の明るさが自動的に変わります。 - / + をタッチして、ナビモード／その他のモードそれぞれの最高輝度／最低輝度の値を設定してください。 最高輝度…周囲が明るいときの画面照明の明るさ。 最低輝度…周囲が暗いときの画面照明の明るさ。 ※最高輝度は最低輝度の値より一側へ、最低輝度は最高輝度の値より+側へは設定できません。
しない ☆	周囲の明るさに関係なく、設定した値の明るさになります。 - / + をタッチして、ナビモード／その他のモードそれぞれの値を設定してください。

☆はお買い上げ時の設定です。(設定値はナビモード／その他のモードそれぞれ31です。)

お知らせ

- 明るさ自動調整を **しない** にしても、昼夜切換の設定を自動にしている場合、周囲が暗くなれば夜画面に切り換わります。
- 設定できるモードについては下記のとおりです。
 - ・ナビモード：地図画面や各メニュー画面、システム設定画面、AV 選択画面
 - ・その他のモード：テレビ(ワンセグ)／音楽／動画／画像／G アプリ／My ストッカー

セキュリティコードについて

万一盗難にあった場合でも、セキュリティコードを設定していれば、盗難後の使用や個人情報の漏洩を防ぐことができます。設定したセキュリティコードは忘れないようご注意ください。

●セキュリティコードを忘れた場合

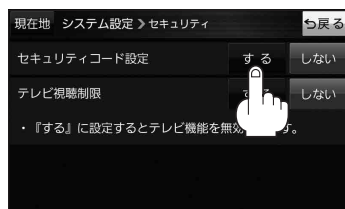
セキュリティコードを忘れた場合は有償による解除となります。本機、本機を購入されたご本人と確認できる書類(運転免許証、保険証など)、保証書をお近くの「サービスご相談窓口」までお持ちください。

セキュリティコードを設定する

- 1 システム設定画面で **セキュリティ設定** → **セキュリティコード設定の する** をタッチする。

☞ P.94

：セキュリティコード入力画面が表示されます。



- 2 セキュリティコードを入力し、**決定** をタッチする。

：確認画面が表示されますので、再度同じセキュリティコードを入力して **決定** をタッチすると、メッセージが表示され、セキュリティ設定画面に戻ります。

※セキュリティコードは3桁～8桁です。

※印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。



お知らせ

- **セキュリティ設定** は、車動作時のみ操作できます。☞ P.32
- 設定したセキュリティコードを変更する場合は、一度解除して再度セキュリティコードを設定してください。
- セキュリティコードを設定すると、本機の電源を入れたときや、お買い上げ時の状態に戻すときなどに、セキュリティコード入力画面が表示されます。

セキュリティコードを解除する

- 1 システム設定画面で **セキュリティ設定** → **セキュリティコード設定の しない** をタッチする。

☞ P.94

：セキュリティコード入力画面が表示されます。

- 2 現在のセキュリティコードを入力し、**決定** をタッチする。

：メッセージが表示され、セキュリティ設定画面に戻ります。

テレビ視聴制限について

テレビ(ワンセグ)の使用を制限することができます。設定したパスワードは忘れないようご注意ください。

※ AV 同時動作中は設定や解除の操作を行うことができません。

●パスワードを忘れた場合

パスワードを忘れた場合は有償による解除となります。本機、本機を購入されたご本人と確認できる書類(運転免許証、保険証など)、保証書をお近くの「サービスご相談窓口」までお持ちください。

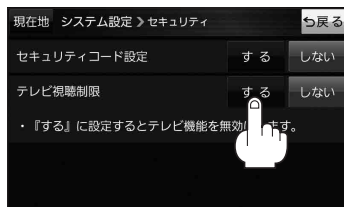
システム設定をする

パスワードを設定する

- 1 システム設定画面で **セキュリティ設定** → **テレビ視聴制限の する** をタッチする。

☞ P.94

：パスワード入力画面が表示されます。



- 2 パスワードを入力し、**決定** をタッチする。

：確認画面が表示されますので、再度同じパスワードを入力して **決定** をタッチすると、メッセージが表示され、セキュリティ設定画面に戻ります。

※パスワードは3桁～8桁です。

* 印…入力した文字を削除します。

長くタッチすると全ての文字を削除します。



お知らせ

- **セキュリティ設定** は、車動作時のみ操作できます。☞ P.32
- 設定したパスワードを変更する場合は、一度解除して再度パスワードを設定してください。
- テレビ視聴制限を設定すると、AV 選択画面の **テレビ** が操作できなくなります。☞ P.83

パスワードを解除する

- 1 システム設定画面で **セキュリティ設定** → テレビ視聴制限の **しない** をタッチする。

☞ P.94

：パスワード入力画面が表示されます。

- 2 現在のパスワードを入力し、**決定** をタッチする。

：メッセージが表示され、セキュリティ設定画面に戻ります。

お買い上げ時の状態に戻す(初期化)

本機で設定した内容や登録した情報を初期化してお買い上げ時の状態に戻したり、自律航法学習結果のみを初期化することができます。

※ AV 同時動作中や GPS ログ記録中は、初期化の操作を行うことができません。

お願い

- 本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合はプライバシー保護のため、お客様の責任において本機の情報を消去してください。
- 初期化中に本機の電源を切る、本機に接続しているシガーライターコードまたは AC アダプターを外す、車動作時に車のキースイッチを OFF にするなどの行為は絶対に行わないでください。故障の原因となります。

出荷状態に戻す／自律航法学習結果の初期化について

1 システム設定画面で **初期化** をタッチする。

☞ P.94

：初期化画面が表示されます。

2 初期化する項目(**出荷状態に戻す**／**自律航法学習結果の初期化**) を選択し、タッチする。

：メッセージが表示されるので、**はい** → **はい** をタッチしてください。

※セキュリティコードを設定している場合は、セキュリティコード入力画面が表示されます。セキュリティコードを入力し、**決定** をタッチしてください。

☞ P.96

※初期化が完了するとメッセージが表示されますので、本機の主電源スイッチを切り、10 秒過ぎてから再度本機の電源を入れてください。



ボタン	内 容
出荷状態に戻す	本機で設定した内容と下記の情報を初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。 ・ 地図表示 (方位)、スケール ・ 情報のメニュー画面の各設定 ・ 設定のメニュー画面の各設定 ・ AV モードの各設定 ・ システム設定画面の各設定 ・ ここいこの設定 (G1100VD) のみ ・ 自律航法学習結果 ・ 目的地履歴 ・ 自宅／登録地点 ・ 登録ルート ・ eco ドライブの評価履歴／評価の連続回数カウント ・ GPS ログの保存データ ・ 走行軌跡の保存データ ・ My ストッカー内のファイル ・ BLUETOOTH の機器登録情報 (G1100VD) のみ
自律航法学習結果の初期化	自律航法学習結果のみを初期化します。 ※現在地が正しく表示されないときに操作してください。初期化後は GPS 衛星電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所をしばらく走行してください。 ※本機で設定した内容や登録した情報、My ストッカー内のファイルなどは初期化されません。

バージョン情報を見る

現在のプログラム／地図ソフト／まっぷるコード(MGコード)のバージョンや、地図更新ID、ナビIDを見ることができます。

システム設定をする

1 システム設定画面で「バージョン情報」をタッチする。

図 P.94

：バージョン情報画面が表示されます。

(例)バージョン情報画面

現在地	システム設定 > バージョン情報	戻る
アプリケーションバージョン	XXXXXXXXXX	
地図データバージョン	ベース 20XX-XX	更新 20XX-XX
まっぷるコードバージョン	MCJMX. XXXX	
地図更新ID: XXXXXXXXXXXX	ナビID: XXXXXXXX	
地図更新用SDの作成	アプリケーションバージョンアップ	

お知らせ

地図更新SDの作成

アプリケーションバージョンアップ

は地図更新／アプリケーションバージョンアップを行うときに使用します。通常は、この操作は必要ありません。

地図更新について

本機では下記の方法で地図更新を行うことができます。

“道路マップ無料更新” 権を利用して地図の道路情報を更新する(Web 地図更新)

(G1100VD)のみ

“道路マップ無料更新” 権付きの機種では、期間内にインターネットを利用して道路情報*を更新する「Web 地図更新」を利用することができます。対応機種や操作方法については、下記Webサイトをご確認ください。

<http://www.zenrin.co.jp/go/updnavi>

*印…Web 地図更新で更新されるデータは、市街地図をのぞく道路地図、音声案内、案内画像です。

バージョンアップキットで地図の全データを更新する(年度更新)

別売のバージョンアップキット(JAPAN MAPシリーズ)を購入すれば、地図の全データを更新することができます。更新の手間が少ない「メディア版」と、お手頃価格の「ダウンロード版」の2つの更新方法があります。詳しくは下記URLよりホームページをご覧ください。



更新の手間が少ない
メディア版

or



お手頃な価格で更新
ダウンロード版

URL <http://www.zenrin.co.jp/go/s-navi/>

お知らせ

- 地図の年度更新は株式会社ゼンリンで取り扱っています。詳しくは下記にお問い合わせください。
株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター
☎ 0120-210-616 受付時間：月～土 9:30～17:30(祝日・弊社指定休日は除く)
※携帯・PHSからもご利用いただけます。
※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。
商品の詳しい情報は <http://www.zenrin.co.jp/go/s-navi/>
- 地図更新はACアダプター(別売)を使用し、家の中で行ってください。

リヤビューカメラ／ビデオ映像を表示する

(G1100VD)のみ

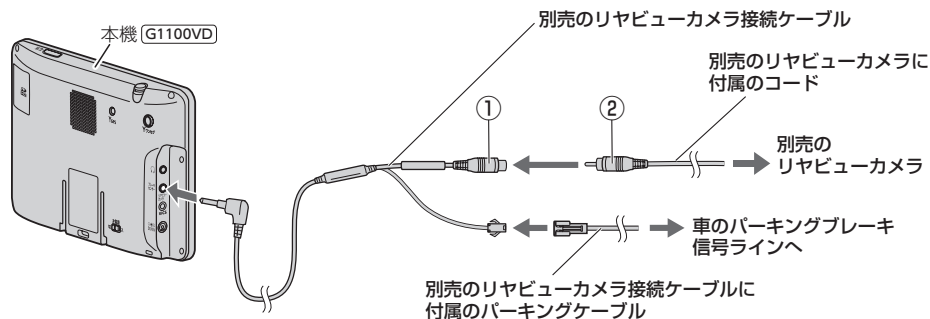
別売のリヤビューカメラ接続ケーブル(CA-PBCX2D)を接続すると、別売のリヤビューカメラ(CY-RC90KD)や市販のビデオカメラなどの映像を表示することができます。

※必ず停車した状態で接続や操作をしてください。

リヤビューカメラを接続する

リヤビューカメラは車動作時のみ表示することができます。[P.32]

※リヤビューカメラ(CY-RC90KD)以外は動作保証できません。



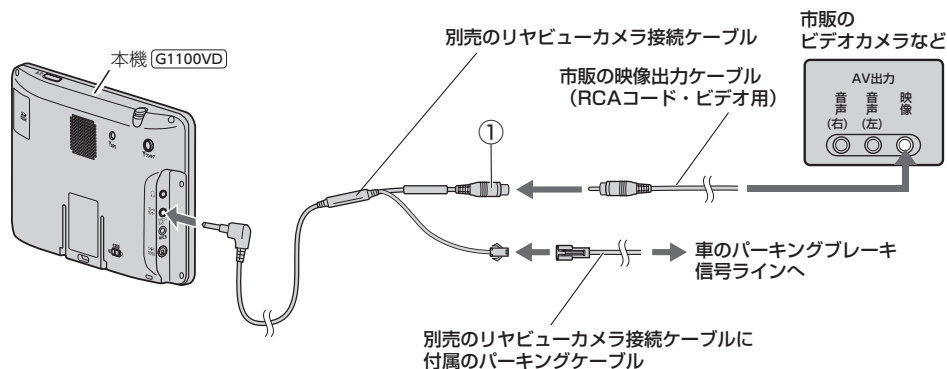
お知らせ

リヤビューカメラ側の電源をリバース以外でとっているときに本機の映像入力切換([P.101])を**自動**に設定した場合は、リヤビューカメラ映像が本機に表示されたままとなり、映像を止めることができません。
この場合、上記図①と②を外し、映像入力切換を**手動**に設定して、再度①と②を接続してください。

ビデオカメラなどを接続する

ビデオ映像は車動作時のみ表示することができます。[P.32]

※接続の前にビデオカメラなどの電源を切ってください。



お知らせ

音声は接続できません。音声を出力するには他の機器へ接続してください。

映像入力設定と表示について

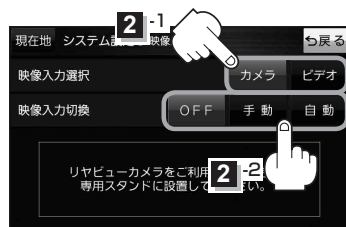
1 システム設定画面で **映像入力設定** をタッチする。

☞ P.94

：映像入力設定画面が表示されます。

2 映像入力選択と映像入力切換を設定する。

：メッセージを確認し、**OK** をタッチしてください。



映像入力選択	映像入力切換	映像を表示する	映像を止める
カメラ *1☆	OFF ☆ 映像を表示しません。	—	—
	手動 *2 手動でリヤビューカメラ映像に切り換えます。	① 現在地の地図画面で LAUNCHER → リヤビューカメラ をタッチする。 ② 車のシフトレバーをリバースに入れる。	① リヤビューカメラ映像を表示中に画面をタッチし、 映像入力OFF をタッチする。
	自動 自動でリヤビューカメラ映像に切り換えます。	① 車のシフトレバーをリバースに入れる。	① 車のシフトレバーをリバース以外に入れる。
ビデオ *3	OFF 映像を表示しません。	—	—
	手動 *2 手動でビデオ映像に切り換えます。	① 現在地の地図画面で LAUNCHER → リヤビューカメラ をタッチする。 ② ビデオカメラなどの電源を入れて再生する。	① ビデオ映像を表示中に画面をタッチし、 映像入力OFF をタッチする。
	自動 自動でビデオ映像に切り換えます。	① ビデオカメラなどの電源を入れて再生する。	① ビデオカメラなどの再生を止めて電源を切る。

☆はお買い上げ時の設定です。

* 1 印…リヤビューカメラ側の電源をリバース以外でとっている場合は、映像入力切換を **手動** に設定してください。

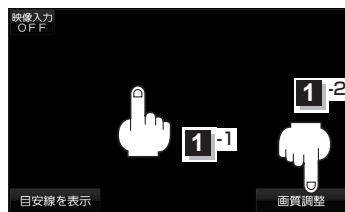
* 2 印…**手動** の場合、ランチャーボタンに **リヤビューカメラ** を登録する必要があります。☞ P.42

* 3 印…安全上の配慮から車を完全に停車した場合のみビデオ映像を見ることができます。

リヤビューカメラ／ビデオ映像の画質調整をする

- 1 リヤビューカメラまたはビデオ映像を表示し、画面をタッチして **画質調整** をタッチする。

☞ P.101



- 2 調整したい項目をタッチし、**－**／**＋** をタッチして値を調整する。

※ **初期値** をタッチすると画質がお買い上げ時の設定 (明るさ：31／コントラスト：16／色の濃さ：16／色合い：16)に戻ります。



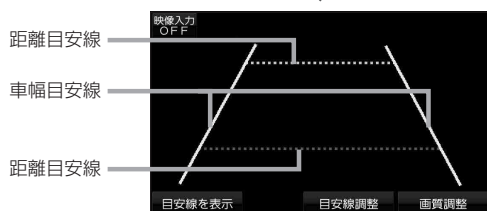
リヤビューカメラ映像の目安線を表示する

- 1 リヤビューカメラ映像を表示し、画面をタッチして **目安線を表示** → **OK** をタッチする。

☞ P.101

：目安線が表示されます。

※再度 **目安線を表示** をタッチすると、目安線が消えます。



お願い リヤビューカメラの映像だけを見ての後退は絶対に行わないでください。

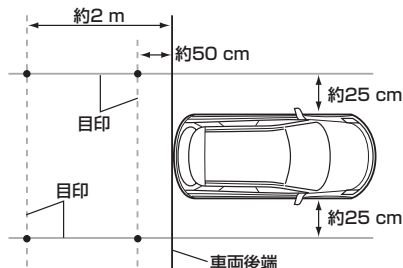
リヤビューカメラ映像の目安線を調整する

お知らせ

目安線表示機能があるリヤビューカメラを使用する場合は、リヤビューカメラ側の目安線と本機が目安線が二重に表示されるため、本機が目安線は表示しないでください。リヤビューカメラ側の目安線は本機では調整できません。

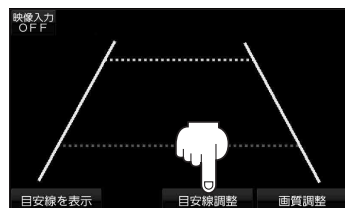
システム設定をする

- 1 車両の幅+両側約25 cm、車両後端から後側へ+約50 cmと+約2 mの位置にガムテープなどで目印をつける。



- 2 リヤビューカメラ映像を表示し、画面をタッチして **目安線を表示** → **OK** → **目安線調整** をタッチする。

[P.101]

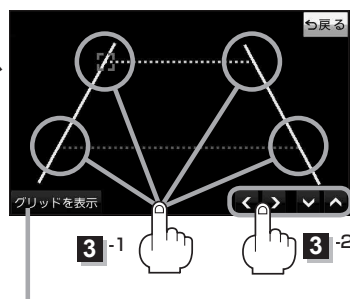


- 3 調整したい目安線の端点(右図 3-1)の任意の1点をタッチし、**◀** / **▶** / **▼** / **▲** で、手順 1 でつけた目印に重なるように調整する。

※ **[]** マーク(橙色)が表示されている部分の調整ができます。

※目安線の調整をして **戻る** をタッチすると確定されます。

※車種やリヤビューカメラの取付場所によっては、目印どおりに調整できない場合があります。



画面にグリッド線を表示できます。

基本的な操作関係

症 状	原 因	処 置	ページ
電源が入らない。	シガーライターコードまたはACアダプター(別売)の接続が不完全。	接続を確認してください。	P.34
	車のシガーライターソケットが汚れている。または、さびている。 ※シガーライターコード使用時	車のシガーライターソケットの汚れ、さびを取り除いてください。	—
	主電源スイッチが入っていない。	本体裏面の主電源スイッチを「入」にしてください。	P.33
	電源が入っていない。	電源ボタンを約2秒押しして電源を入れてください。	P.33
	本機の電源を切ってからすぐに電源ボタンを約2秒押しした。	故障ではありません。少し待ってから電源を入れてください。	—
	● 内蔵電池の充電が少なくなっているか、完全に切れている。 ● 充電時間が足りない。	内蔵電池を十分に充電してください。	P.35
	今までの累積使用時間などによって内蔵電池が劣化している。	内蔵電池の交換が必要です。サービスご相談窓口にご相談ください。	P.131
充電ができない。	主電源スイッチが入っていない。	本体裏面の主電源スイッチを「入」にしてください。	P.33
	充電可能温度(+10℃～+35℃)の範囲外で充電している。	充電は必ず+10℃～+35℃の温度範囲で行ってください。	P.14、P.128
高温時に画面が暗くなる。	液晶ディスプレイの保護のため。	故障ではありません。本体の温度が下がるともとに戻ります。	—
映像が出ない。	明るさ調整が、一番暗い設定になっている。	明るさを調整してください。	P.95
	画面消しになっている。	電源ボタンを短押し(約1秒以内)して映像を表示してください。	P.36
本機に登録されていた情報(登録地点など)が消失している。	本機の使用を誤ったり、修理を依頼したなどにより本機に保存した内容が消失する場合があります。	消失したデータについては補償できません。	—
本機が正しく動作しない、または画面が正しく表示されない。	何らかのメカエラー／動作エラーが発生した。	本体裏面の主電源スイッチを「切」にし、しばらくしてから主電源スイッチを「入」にして本機を再起動させてください。	P.33
タッチパネルが操作できない。	液晶ディスプレイに保護シートが貼ってある。	保護シートの種類によってはタッチパネルが誤作動したり反応しない場合があります。保護シートを取り外してご使用ください。	—

現在地(自車)マーク関係

症 状	原 因	処 置	ページ
現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、現在地(自車)マークがずれた。	GPS衛星電波を受信してください。	P.19
	車内で使用中の機器(ETC車載器、無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダーなど)による電波の妨害。	使用中の機器の電源を切ってください。	—
	本機の取付角度が変わるなど、何らかの要因により、自律航法の学習内容にずれが生じた。	自律航法学習結果の初期化を行い、GPS衛星電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所をしばらく走行してください。	P.19、P.98
起動すると現在地(自車)マークが東京駅周辺を表示する。	お買い上げ時に内蔵電池が十分に充電されてないため、自車位置情報(GPS衛星データ)が保持されていない。	シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を接続し、目安として1時間程度充電しながらご使用ください。	P.35
走行しても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	現在地 をタッチしてください。	P.42
	低速で走行している。	時速約10 km以上で走行してください。	—
現在地(自車)マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	現在地 をタッチしてください。	P.42
地図画面のコンパスマークの背景色がいつまでも黒色のまま。	GPSアンテナ(本体上面に内蔵)の上に障害物があるため、GPS衛星電波を受信できない。	本体上面を塗装したり、シールを貼ったり、ワンセグ用ロッドアンテナを近づけないでください。	—
	トンネルや屋内、高層ビル付近などGPS衛星電波を受信しにくい場所にいる。	電波が入りやすい、見晴らしのよい場所へ移動してください。	—

困ったとき

目的地/経由地/メニュー項目などが選択または設定できない

症 状	原 因	処 置	ページ
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行ってください。	P.56
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行っていない。	目的地を設定し、ルート探索を行ってください。	P.52
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	P.48
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	現在地(自車)マークが探索されたルート上を走行していない。	探索されたルート上を走行してください。(案内記号は、探索されたルート内容に関係があるマークのみ表示します。)	—
自動再探索ができない。	自動再探索しない設定になっている。	手動で再探索を行ってください。	P.48
経由地が設定できない。	すでに経由地を5カ所設定している。	設定できる経由地は5カ所までです。数回に分けて探索を行ってください。	—

ルート探索関係

症 状	原 因	処 置	ページ
探索されたルートが表示されない。	目的地の近くに道路がない。	目的地近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意のうえ、道路上に目的地や経由地を設定してください。	—
遠回りなルートを探索する。	探索では、細街路* ¹ を使用しないエリア* ² があるため、遠回りなルートになることがあります。	細街路* ¹ 以外の道路に近づけて設定してください。	—
	出発地、目的地付近の道路に規制がある(一方通行など)ときは、遠回りのルートを探索することがあります。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。または、通りたいルートに経由地を設定してください。	—
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがあります。	地図ソフトが古い場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
出発地、経由地、目的地から離れた地点にルートが引かれる。	地図上の上発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルート案内の開始、経由、終了点が離れてしまう。	目的地近くの道路の上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路* ¹ の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。	—
意図したルートとは違うルートが引かれる。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地と逆の車線に設定されるなど、正しいルートが作れないことがありますので、目的地は最詳細地図で車線などを確認して設定してください。	P.44
	目的地を建物の中心に設定している。		
	中央分離帯のある道路の反対側に目的地・経由地を設定している。	一方通行を考慮してルート探索するので遠回りなルートを引く場合があります。最詳細地図で車線などを確認して設定してください。	P.44
設定のメニュー画面の探索条件【車種選択】で適切な車種に設定したのに、道幅の狭いルートを案内する。	【車種選択】は高速道路、有料道路の料金計算などに利用し、車種に適した道幅を考慮したルート探索は行わないため。	狭すぎて通行できないルートを案内することがありますので、必ず実際の道路状況や交通規制に従って走行してください。	—

* 1 印…細街路とは道幅 5.5 m 未満の道路のことです。

* 2 印…政令指定都市、および県庁所在地以外(地図ソフトの更新により変わることがあります。)

音声案内関係

症 状	原 因	処 置	ページ
音声案内しない。	探索されたルートを外れている。	探索されたルートに戻るか、再探索を行ってください。	P.48
	“ルート案内”が停止になっている。	“ルート案内”を開始してください。	P.48
	音量設定の 消音 をタッチして消音にしている。	音量設定の 消音 をタッチして消音を解除してください。	P.77
	ヘッドホン端子にVICSアンテナのコードを誤って接続している。 (G1100VD)のみ	VICSアンテナ端子の位置を確認し、VICSアンテナのコードを正しく接続してください。	P.40
ヘッドホンから音がでない。	走行中にヘッドホンを使用している。	車を安全な場所に止め、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを使用している場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。	—
実際の道路と案内が異なる。	音声案内の内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。	実際の交通ルールに従って走行してください。	—

困ったとき

VICS 関係 (G1100VD)のみ

症 状	原 因	処 置	ページ
VICS情報が表示されない。	本機を家庭動作／電池動作で使用している。	車動作で使用してください。	P.32
	VICS情報を受信していない。	VICS情報を受信していないときは、表示できません。	—
		VICSアンテナを正しく取り付けられているか確認してください。	P.28
	表示中の縮尺が1 km以上で表示されている。	表示中の縮尺を500 m以下にしてください。	P.44

症 状	原 因	処 置	ページ
本機に接続できない。	スマートフォンに、「ここいこ♪」(無料)がインストールされていない。	スマートフォンに、「ここいこ♪」(無料)をダウンロードしインストールしてください。	P.74
	スマートフォンが本機に機器登録されていない。	機器登録してください。	—
	スマートフォンがSerial Port Profile (SPP)に対応していない。	SPPに対応していないと本機で利用できません。	P.74
	スマートフォンから本機までの距離が離れすぎている。	スマートフォンを本機に近づけてください。	—
登録したスマートフォンが自動的に本機と再接続されない。	スマートフォンのBLUETOOTH機能が無効になっている。	BLUETOOTH機能を有効にしてください。	—
	スマートフォンを操作して、BLUETOOTHによる本機との接続を解除した。	スマートフォンを操作して、再度本機と接続してください。それでも接続できない場合は、スマートフォンの登録機器リストから「Gorilla」を消去し、再度機器登録からやりなおしてください。	—
	本機の近くに、他のスマートフォンや2.4 GHz帯を使用する機器がある。	混信するため、他の機器を本機から離してください。それでも混信する場合は、他の機器の電源を切ってください。	—
	スマートフォンが金属物に触れている。	金属物から離してください。	—
	スマートフォンと本機の間に障害物がある。	スマートフォンと本機の間の障害物を取り除いてください。	—
「ここいこ♪」のデータを本機で取得できない。	本機とスマートフォンが接続されていない。	BLUETOOTH接続状態を確認してください。	—
	本機の近くに、他のスマートフォンや2.4 GHz帯を使用する機器がある。	混信するため、他の機器を本機から離してください。それでも混信する場合は、他の機器の電源を切ってください。	—

テレビ(ワンセグ)

症 状	原 因	処 置	ページ
映像が出ない。	明るさ調整が、一番暗い設定になっている。	画面の明るさ調整をしてください。	P.95
	走行している。	走行中は映像を見ることができません。音声のみでお楽しみください。	—
内蔵スピーカーの 音声が出ない。	音量調整が最小になっている。	音量を大きくしてください。	P.84
	消音 をタッチして消音にしている。	消音 または — / + をタッチして消音を解除してください。	P.84
	ヘッドホンを接続している。	ヘッドホンを外してください。	—
ヘッドホンから音がでない。	走行中にヘッドホンを使用している。	車を安全な場所に止め、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを使用している場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。	—
音声は出るが、映像が出ない。(停車中)	別売品に同梱されているパーキングブレーキ接続ケーブルを使用して、パーキングブレーキをかけていない状態で停車している。	パーキングブレーキをかけてください。それでも映像が出ない場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。	—
映像のブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなる。	ネオンサイン、高压線、アマチュア無線、他の自動車などの影響で起こることがあります。	妨害電波を受けない場所に移動してください。	—
字幕が出ない。	字幕のある番組を選局していない。	字幕のある番組を選局してください。	P.89
	字幕表示の設定がされていない。	各種設定 で字幕を設定してください。	P.86
受信できない。	視聴する地域にエリアが設定されていない。	視聴する地域にエリア変更をしてください。	P.88
	ワンセグ用ロッドアンテナを伸ばしていない。	ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上に伸ばしてください。	P.87
番組表が表示されるまでに時間がかかる。	データ取得中のためです。	多少時間がかかることがあります。	—

音楽再生／画像再生

症 状	原 因	処 置	ページ
音楽再生／画像再生画面を表示しない。	SDメモリーカード未挿入。	再生可能なファイルの入ったSDメモリーカードを挿入してください。	P.38
音楽再生中に大きな雑音が出たり、音が出なかったり、すぐ次の曲にスキップする。	ファイルの形式と拡張子があていない。	MP3形式でないファイルに「.mp3」の拡張子、WMA形式でないファイルに「.wma」の拡張子を付けずにください。	—
SDメモリーカードの再生が始まらない。	本機で認識できないSDメモリーカードを挿入している。	本機で認識できるSDメモリーカードを挿入してください。	P.37、P.38
	結露している。	SDメモリーカードを取り出して電源を切った状態でしばらく放置してから使用してください。	—
表示されない音楽ファイルがある。	本機で再生できない音楽ファイルは表示されません。	再生可能な音楽ファイル(MP3／WMA)をSDメモリーカードに入れてください。	P.80

動画再生

症 状	原 因	処 置	ページ
動画再生画面を表示しない。	SDメモリーカード未挿入。	再生可能なファイルの入ったSDメモリーカードを挿入してください。	P.38
動画ファイルが再生できない。	本機に対応していないファイル形式で記録されている。	再生可能なファイル形式で、動画ファイル(MP4)を作成してください。	P.80
動画ファイル再生中にしま状のノイズが発生する。	インターレースの映像を再生した場合、しま状のノイズが発生することがあります。	動画ファイル作成時にインターレース解除を行ってください。	—
		QVGA(320×240)以下のサイズで作成することで、ノイズが抑えられる場合があります。	—
動画ファイル再生中に、下記の症状になる。 ・音とびやコマ落ち ・映像が止まる ・モザイクがでる ・次のファイルにスキップする。	ビットレートが高すぎる。	動画ファイル作成時に、ビットレートを低く設定することで、症状を抑えられる場合があります。	—
	本機に対応していないファイル形式の動画ファイルを再生している。 (対応していないファイルでも途中で再生する場合があります)	再生可能なファイル形式で、動画ファイル(MP4)を作成してください。	P.80

My ストッカー

症 状	原 因	処 置	ページ
音楽再生／画像再生／ 動画再生が始まらない。	My ストッカーにファイルが存在しない。	My ストッカーモードにし、ファイルを My ストッカーにコピーしてください。	P.93
コピーできない。	● コピーしようとしているファイルの容量が、My ストッカーの空き容量を超えている。 ● My ストッカーにコピー可能な最大ファイル数に達している。	My ストッカーモードにし、My ストッカー内のファイルを削除してください。	P.93
再生できない。	コピーしたファイルが本機に対応していないファイル形式である。	再生可能なファイルをコピーしてください。	P.80

ナビモード

メッセージ表示	メッセージが出る原因	本機の動作および処置	ページ
入力コードが正しくありません。	入力したセキュリティコードが、設定してあるセキュリティコードと違う。	正しいセキュリティコードを入力しないと、本機の操作ができません。正しいセキュリティコードを入力してください。	P.96
SDカードを読めませんでした。SDカードが挿入されているか確認してください。	SDメモリーカードが挿入されていない。	Webサイトから取得したファイルを、SDメモリーカード内の“DRIVE”フォルダに入れ、SDメモリーカードを本機に挿入してください。	P.38
	SDメモリーカードは挿入されているが、認識できていない。	電源を切り、SDメモリーカードを抜いてから再度確実に挿入し、電源を入れてください。	P.38
地点情報ファイルがSDカードの『DRIVE』フォルダ内にありません。	SDメモリーカード内に該当するファイルがない。	Webサイトから取得したファイルを、SDメモリーカード内の“DRIVE”フォルダに入れ、SDメモリーカードを本機に挿入してください。	P.38
ルート情報ファイルがSDカードの『DRIVE』フォルダ内にありません。	SDメモリーカード内に該当するファイルがない。	Webサイトから取得したファイルを、SDメモリーカード内の“DRIVE”フォルダに入れ、SDメモリーカードを本機に挿入してください。	P.38
登録地点がありません。	本機に地点を登録していない。	地点を登録してください。	P.50、 P.51
ファイルの読み込みに失敗しました。	SDメモリーカード内に該当するファイルがない。	本機に登録している登録地点情報をSDメモリーカードに全書き出し(バックアップ)／書き出し(エクスポート)してください。	P.62、 P.63
電池の残量がわずかです。充電してください。	電池残量が少なくなった。	内蔵電池を充電するか、シガーライターコードまたはACアダプター(別売)を使用してください。	P.34、 P.35
この機能を利用するためにはAVをオフにしてください。	AVモードを使用している。	AVモードを終了してください。	P.83

ナビモード(VICS) [G1100VD]のみ

メッセージ表示	メッセージが出る原因	本機の動作および処置	ページ
受信局が変化しました。情報を受信中です。	VICS 情報(レベル1 / レベル2)表示中に受信周波数が変わり、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではない。	表示可能な情報が受信できるまでは、メッセージが表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にいるか、エリア内にいるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります。	—
情報の受信中です。	表示しようとしている情報が受信できていない。(受信感度は良い)	受信できるまでしばらくお待ちください。	—
サーチ中は登録できません。	FM多重放送局のサーチ中に、周波数設定画面の 未設定 を長くタッチしてプリセット登録しようとした。	サーチが完了して周波数が表示されたあと、周波数設定画面でプリセット登録してください。	—
放送局は登録されていません。	FM多重放送局をプリセット登録していないときに、周波数設定画面の 未設定 をタッチした。	あらかじめ、放送局をプリセット登録しておかないと、この機能は動きません。	—
情報を受信していません。	受信エリア外にいる。	受信エリア外では、受信できません。	—
	受信エリア内にいるが、電波状況が悪く、受信できない。	場所を移動してみてください。	—
	放送局のサーチ中に 文字情報 / 図形情報 をタッチした。	サーチが完了して周波数が表示されたあと、左記の操作をしてください。	—
VICS交通情報が表示されません。VICS外部アンテナを接続してください。	VICS アンテナを取り付けずに本機の電源を入れた。	VICS アンテナを取り付けてください。	P.28

テレビ(ワンセグ)

メッセージ表示	メッセージが出る原因	本機の動作および処置	ページ
受信できません。	放送エリア外にいる。	放送エリア外では受信できません。	—
	地形や周囲の構造物などの影響で受信状態が悪い。	受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。	—
	パソコンや携帯電話などを使用している。	車内で使用している機器、無線利用機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。 また、違法無線局などの影響を受ける場合があります。	—
	放送エリア内にいるが、受信できない。	一般社団法人デジタル放送推進協会(Dpa)で公表されている放送エリアの目安は固定受信機を想定しているため、本機では放送エリア内でも受信できない場合があります。	—

音楽再生／動画再生／画像再生／Myストッカー共通

メッセージ表示	メッセージが出る原因	本機の動作および処置	ページ
SDカードが挿入されていません。SDカードを挿入してください。	SDメモリーカードが挿入されていない。	SDメモリーカードを挿入してください。	P.38
	SDメモリーカードが挿入されているが、認識できていない。	電源を切り、SDメモリーカードを抜いてから再度挿入し、電源を入れてください。	P.38
SDカードを認識できません。SDカードを確認してください。	使用できないSDメモリーカードが挿入されている。	SD規格に準拠し、パソコンでFAT16またはFAT32にフォーマットしたSDメモリーカードを使用してください。	P.37

音楽再生

メッセージ表示	メッセージが出る原因	本機の動作および処置	ページ
SDカード内に再生可能な曲がありません。	SDメモリーカード内に本機で再生可能な音楽ファイルがない。	再生可能な音楽ファイル(MP3／WMA)をSDメモリーカードに入れてください。	P.80
Myストッカーに音楽ファイルをコピーしてください。	Myストッカー内に本機で再生可能な音楽ファイルがない。	再生可能な音楽ファイル(MP3／WMA)をMyストッカーにコピーしてください。	P.80、P.93

動画再生

メッセージ表示	メッセージが出る原因	本機の動作および処置	ページ
SDカード内に再生可能なファイルがありません。	SDメモリーカード内に本機で再生可能な動画ファイルがない。	再生可能な動画ファイル(MP4)をSDメモリーカードに入れてください。	P.80
Myストッカーに動画ファイルをコピーしてください。	Myストッカー内に本機で再生可能な動画ファイルがない。	再生可能な動画ファイル(MP4)をMyストッカーにコピーしてください。	P.80、P.93

画像再生

メッセージ表示	メッセージが出る原因	本機の動作および処置	ページ
SDカード内に再生可能な画像がありません。	SDメモリーカード内に本機で再生可能な画像ファイルがない。	再生可能な画像ファイル(JPEG)をSDメモリーカードに入れてください。	P.80
Myストッカーに画像ファイルをコピーしてください。	Myストッカー内に本機で再生可能な画像ファイルがない。	再生可能な画像ファイル(JPEG)をMyストッカーにコピーしてください。	P.80、P.93

困ったとき

Myストッカー

メッセージ表示	メッセージが出る原因	本機の動作および処置	ページ
コピー可能なファイルがありません。SDカードを確認してください。	SDメモリーカード内にコピー可能なファイルがない。	SDメモリーカードにコピー可能なファイルが入っていることを確認してください。	P.80
Myストッカー内にファイルがありません。	Myストッカー内にファイルがない。	Myストッカーモードにし、ファイルをMyストッカーにコピーしてください。	P.93
コピー可能なファイルの上限を超えました。これ以上ファイルをコピーできません。	Myストッカー内のファイル数が上限を超えた。	Myストッカーモードにし、Myストッカー内のファイルを削除してください。	P.93
Myストッカーの空き容量が不足しています。これ以上データをコピーできません。	Myストッカー内にファイルをコピーするための空き容量がない。	Myストッカーモードにし、Myストッカー内のファイルを削除してください。	P.93

万一、故障や異常が起こったら

車を安全な場所に停車させて電源を切り、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」に修理をご依頼ください。お客様による修理は、絶対におやめください。

※故障や異常の状況は、できるだけ具体的にご連絡ください。

本機を廃棄するときのお願い

環境保護と資源の有効活用をはかるため、電池の回収にご協力ください。
電池以外の部分については、各自治体の指示(地域の条例)に従って廃棄してください。

お願い

- 廃棄時以外は絶対に本機を分解しないでください。
- 内蔵電池を取り外す前に「安全上のご注意」(「啓」P.6～P.13)を必ずお読みください。
- 内蔵電池を外した状態で製品を使用しないでください。データが壊れる場合があります。
- 内蔵電池を交換する場合は、サービスご相談窓口で有償による交換となります。
分解せずにお近くの「サービスご相談窓口」までお持ちください。

電池のリサイクルについて



本機に内蔵している内蔵電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
本機を廃棄する際は、内蔵電池を取り出し、リサイクル協力店へお持ちください。

リサイクル協力店について

充電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCのWebサイトをご覧ください。

<http://www.jbrc.com/>

電池を取り出す前に

- SDメモリーカードを本機から取り出してください。
- シガーライターコードまたはACアダプター(別売)などを取り外してください。
- 電池が完全に消耗したと、本機の電源が切れていることを確認してください。
- ドライバー⊕、⊖を用意してください。

内蔵電池の取り外しかた

内蔵電池を取り出す際は、本機の電源を入れても動作しないかなど、内蔵電池が完全に消耗したことを確認してください。内蔵電池の容量が残っている場合は、電源が切れるまで内蔵電池で動作させ、必ず本機の主電源スイッチを「切」にしてください。

※取り外しが困難な場合は、お近くの「サービスご相談窓口」までお持ちください。

1 本機の主電源スイッチが「切」になっていることを確認し、フロントパネルを本体から外す。

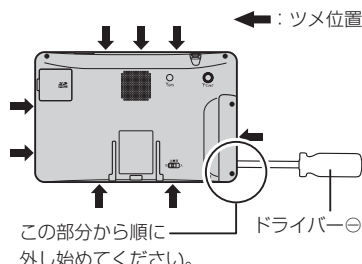
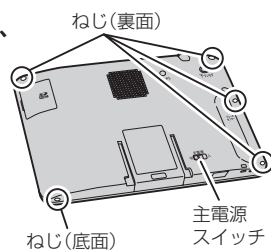
① 本機裏面のねじ(4カ所)と本機底面のねじ(1カ所)をドライバー⊕で外す。

② ドライバー⊖などの工具で、ツメを外しながら、フロントパネルを外す。

：フロントパネルが本体から外れます。

お願い

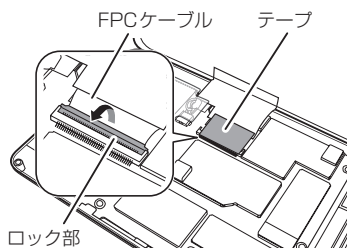
- 本体とフロントパネルは非常に固くかみ合っていますので、外すときは十分に注意しながら作業を行ってください。
- ドライバーなどの工具類を使用される場合は、誤ってけがをしないよう十分にご注意ください。



必要なとき

2 テープをはがし、FPCケーブル用コネクターのロック部を図の矢印の方向へ上げて解除し、FPCケーブルを外す。

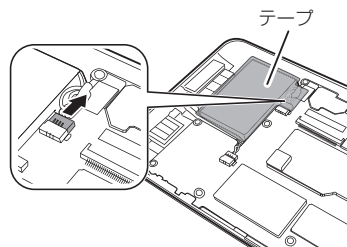
：本体とフロントパネルが分離します。



3 テープをはがし、内蔵電池のコネク터를図の矢印方向へ外す。

お願い

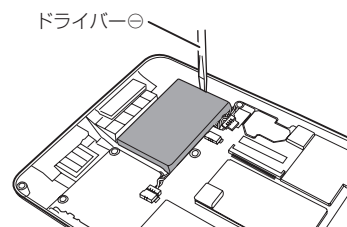
- コネクターの取り外しに金属製のピンセットを使用しないでください。
- 配線は切らずにコネクタから外してください。
- 配線をショートさせないようにしてください。



4 内蔵電池横のすき間からドライバー⊖などの工具を差し込み、内蔵電池を本体から外す。

お願い

- 内蔵電池は、粘着テープで貼り付けられています。力をかけすぎて、急に外れないように注意してください。
- 取り出した内蔵電池はコネクタ部をテープなどで絶縁し、内蔵電池に固定してポリ袋などに入れてください。

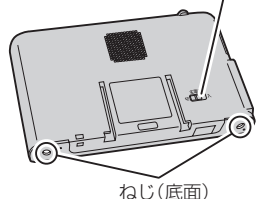


1

本機の主電源スイッチが「切」になっていることを確認し、フロントパネルを本体から外す。

主電源スイッチ

① 本機底面のねじ(2カ所)をドライバー⊕で外す。

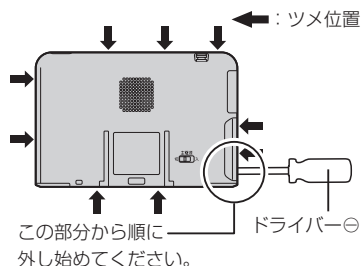


② ドライバー⊖などの工具で、ツメを外しながら、フロントパネルを外す。

：フロントパネルが本体から外れます。

お願い

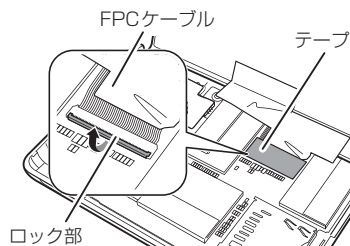
- 本体とフロントパネルは非常に固くかみ合っていますので、外すときは十分に注意しながら作業を行ってください。
- ドライバーなどの工具類を使用される場合は、誤ってけがをしないよう十分にご注意ください。



2

テープをはがし、FPCケーブル用コネクターのロック部を図の矢印の方向へ上げて解除し、FPCケーブルを外す。

：本体とフロントパネルが分離します。

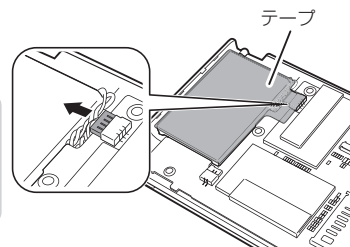


3

テープをはがし、内蔵電池のコネク터를図の矢印方向へ外す。

お願い

- コネクターの取り外しに金属製のピンセットを使用しないでください。
- 配線は切らずにコネクタから外してください。
- 配線をショートさせないようにしてください。

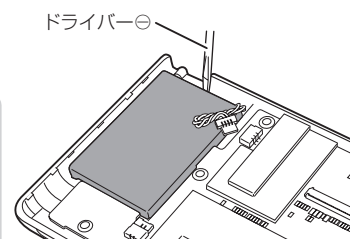


4

内蔵電池横のすき間からドライバー⊖などの工具を差し込み、内蔵電池を本体から外す。

お願い

- 内蔵電池は、粘着テープで貼り付けられています。力をかけすぎて、急に外れないように注意してください。
- 取り出した内蔵電池はコネクタ部をテープなどで絶縁し、内蔵電池に固定してポリ袋などに入れてください。



地図ソフトについて

重 要 !!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「(株)ゼンリン」)間の「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使 用 規 定

1. (株)ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器で使用する権利を許諾します。
2. (株)ゼンリンは、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、(株)ゼンリンが定める時期、方法によりこれらが無いものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者(「メーカー」)の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本ソフトの著作権は、(株)ゼンリンまたは(株)ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、(株)ゼンリンは何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、(株)ゼンリンは故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。(本ソフトにおける情報の収録は、(株)ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。)
 - (3) 本規定に違反したことにより(株)ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段(コピープロテクション)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

警告



指示

操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。

本機に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があります、交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性があるため、交通事故を招くおそれがあります。

一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。



禁止

運転者は、走行中に操作をしないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

運転中は、画面を注視しないでください。

運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

本機を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

本機にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

運転者は、走行中にヘッドホンを使用しないでください。

外部の音が聞こえにくくなること等により、交通事故を招くおそれがあります。

【収録情報について】

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号 平26情使、第244-B370号)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用しています。(承認番号 平27情使、第1048-001号)
- この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認 13-061・13-063)
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を利用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 本ソフトを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2016年11月のものを使用しています。

- 「VICS」および「VICS WIDE」は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- “ゼンリン”および“ZENRIN”は株式会社ゼンリンの登録商標です。
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2016年12月、国道、都道府県道についてはおおむね2016年10月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
 - ◆3D交差点……………ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。
※全ての交差点において収録されているわけではありません。
 - ◆ジャンクションビュー……………ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
※全ての交差点において収録されているわけではありません。
 - ◆方面看板……………ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。
(全国の主要交差点)
※全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね2016年7月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。
- 交通規制は、普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」には、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 電話番号検索データはタウンページ(2016年11月発行)をもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- 個人宅電話番号検索は、公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域に格差がありますが全国で地図検索が可能です。なお、検索された物件の一部では周辺までの表示になる場合があります。
- 自然災害等の影響により、表示される地図が現地と一部異なる場合がございます。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。
- VICSリンクデータベースの著作権は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会、公益財団法人日本交通管理技術協会に帰属しております。VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

VICS に関するお問い合わせ

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICS センター)

電話番号：0570-00-8831

電話受付時間：9：30～17：45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

※PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX：03-3562-1719

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

■道路：2016年12月(高速・有料道路)／2016年10月(国道・都道府県道)

■交通規制^{※1}：2016年11月 ■住所検索：2016年11月 ■電話番号検索：2016年11月

■郵便番号検索：2016年11月 ■ジャンル検索：2016年10月 ■高速・有料道路料金^{※2}：2016年12月

■市街地図：2016年7月 ■個人宅電話番号検索：2016年8月

※1：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

※2：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。また、増税などにより実際の金額とは異なる場合があります。地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります。また新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)の施設情報は表示されない場合があります。

2017年6月発行 製作／株式会社ゼンリン

© 2013 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2016 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2016 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

© ジオ技術研究所

© 2016 JTB Publishing, Inc. All Rights Reserved.

© 2017 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

【ナビソフトユーザー登録について】

株式会社ゼンリンからの新製品情報やバージョンアップ情報、充実したサポートをご提供させていただくために、ナビソフトユーザー登録をお済ませください。

ユーザー登録はこちら>><http://store.zenrin.co.jp/>

※上記サイトへアクセスして、マイメニューの「商品のユーザー登録」から、お客様がお持ちのカーナビ情報をご登録下さい。

地図、ナビソフトユーザー登録に関するお問い合わせ先

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル 0120-210-616

受付時間 9:30～17:30 月～土(祝日・弊社指定休日は除く)

※携帯・PHSからもご利用いただけます。

※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

■使用周波数帯

本機では、BLUETOOTH接続中は、2.4 GHz帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあり、その機器との電波干渉を防ぐため、下記事項に注意してください。

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどでの移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)があります。

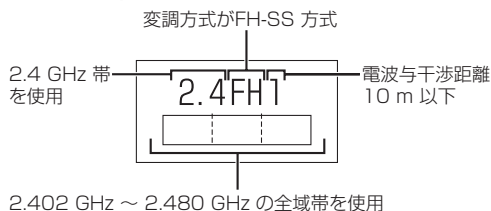
- 1 BLUETOOTHを使う前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認する。
- 2 万一、「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が生じた場合や、何かお困りのことが起きたときは電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店または「サービスご相談窓口」(P.131)へご相談ください。

■機器設定(無線局の免許は不要です)

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。ただし、次のことは、法律で罰せられることがあります。

- 分解・改造をする
- 製品銘板をはがす

■周波数表示の見方(製品銘板に記載)



■使用可能距離

見通し距離約 10 m 以内でご使用ください。間に障害物がある場合や、建物の構造などにより、使用可能距離は短くなります。

■他機器からの影響

- 本機と他のBLUETOOTH対応機器や2.4 GHz帯を使用する機器の距離が近いと、電波干渉により、正常動作しないなど、不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近く電波が強すぎる場合も同じです。

■使用制限

- 全てのBLUETOOTH対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBLUETOOTH対応機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定める認証が必要です。ただし、認証されていても対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。
- ワイヤレス通信時は、使用環境などによりセキュリティが十分でない場合がありますのでご注意ください。(BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しています)
- ワイヤレス通信時に発生したデータや情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■用途制限

- 本機のBLUETOOTH機能を使用するには、BLUETOOTH対応機器がBLUETOOTH標準規格 Ver.1.2以降に対応している必要があります。
- 本機のBLUETOOTH機能を使用するには、BLUETOOTH対応機器がSerial Port Profile(SPP)に対応している必要があります。
- BLUETOOTH対応機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法・表示・動作が異なる場合があります。

VICS削除リンクに関する告知

VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)を地図上に表示するためあらかじめ本機に情報提供用の単位(以下、VICSリンクと称します)を設定しています。道路形状や交通施設の変化にとまなない、より正確な情報提供をするため、必要に応じ、毎年、VICSリンクの追加・変更が行われます。過去からのVICSリンクの情報を永続的に提供することは容量などの理由で不可能です。追加・変更が行われた場合、該当のVICSリンクについて3年間は情報提供が行われますが、それ以降は、情報提供が打ち切られることになっております。

このため、VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の表示は「本製品」発売後、3年程度で一部の道路において情報が表示されなくなることがあります。

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。))は、放送法(昭和25年法律第132号)第147条の規定に基づき、このVICS 情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。))を定め、これによりVICS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICS サービス：当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICS サービス契約：当センターからVICS サービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者：当センターとVICS サービス契約を締結した者
- (4) VICS デスクランブラー：FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第4条 VICS サービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス：文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス：簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス：車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICS サービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICS デスクランブラー1台毎に1のVICS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICS サービスは、VICS 対応FM受信機(VICS デスクランブラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表] 視聴料金 300円(税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

商標などについて

- Windows、Windows CEは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、Microsoft Corporationと複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配布は、Microsoftもしくは権限を有するMicrosoftの子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
- 「VICS」および「VICS WIDE」は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 「ETC」は、一般財団法人ITS サービス高度化機構の登録商標です。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- BLUETOOTH®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- “ゼンリン” および “ZENRIN” は株式会社ゼンリンの登録商標です。
- タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- 「マップコード」および「MAPCODE」は株式会社デンソーの登録商標です。
- まっぶるコードおよびまっぶるコードロゴは株式会社昭文社の登録商標または商標です。
- 「るぶDATA」は、株式会社ジェイティービーの登録商標または商標で、株式会社JTBパブリッシングが同社より独占的使用権の許諾を得て利用しています。
- QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- Androidは、Google Inc.の商標です。
- 本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License及びAVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・ 画像情報をMPEG-4 Visual、AVC規格に準拠して(以下、MPEG-4/AVCビデオ)を記録すること。
 - ・ 個人的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4/AVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者から入手したMPEG-4/AVCビデオを再生すること。詳細についてはMPEG LA, L.L.C.(<http://www.mpegla.com>)をご参照ください。
- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。
 - (1) パナソニック株式会社(「パナソニック」)により、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
 - (2) パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
 - (3) オープンソースソフトウェア
- 上記(3)に分類されるソフトウェアには、以下のライセンス条件が適用されるソフトウェアを含む様々なオープンソースソフトウェアのプログラム(OSS)が含まれています。

● Mozilla Public License

本製品には、以下の Mozilla Public License の適用を受けるソフトウェアが含まれています。

- ・ 以下のオリジナルコードからの派生コード
js-1.5.tar.gz
- ・ 上記オリジナルコードの初期開発者
Netscape Communications Corporation

お客様は、以下のホームページに掲載される Mozilla Public License の条件に従い、上記ソフトウェアのソースコードを入手する権利があります。上記ソフトウェアのソースコードの入手方法については、以下のホームページをご覧ください。

<https://panasonic.jp/car/navi/Gorilla/info/license/index.html>

なお、ソースコードの中身についてのご質問にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

また、上記以外の当社が所有権を有するソフトウェアモジュールについては、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。

ホームページに掲載されるファイル情報

・ 修正内容(2011年6月20日公開)	diff.pdf
・ 修正されたソースコード(2011年6月20日公開)	JS.zip
・ Mozilla Public License(2011年6月20日公開)	Mozilla Public License.pdf

● Camellia

camellia.c ver 1.2.0

Copyright (c) 2006,2007

NTT (Nippon Telegraph and Telephone Corporation) . All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer as the first lines of this file unmodified.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NTT "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.

IN NO EVENT SHALL NTT BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

● RSA Data Security's MD5 License

RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm Copyright (C) 1990, RSA Data Security, Inc. All rights reserved. License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function. License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work. RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind. These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software. Please be noted that this software is derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm.

● Independent JPEG Group's License

This software is based in part on the work of the independent JPEG Group.

ナビゲーション本体		
外形寸法(幅×高さ×奥行き) ※突起物は除く	G1100VD G710D : 176.5 mm×113.7 mm×21.5 mm G510D : 129 mm×86 mm×17.8 mm	
質量	G1100VD : 約360 g G710D : 約355 g G510D : 約200 g	
推奨動作温度	0℃～+50℃ 0℃～+40℃ (ACアダプター(別売)使用時) ※充電は+10℃～+35℃の範囲で行ってください。	
フォーマット	オリジナルメモリーフォーマット	
電源		
電源電圧	DC5 V(シガーライターコード使用時)	
消費電流	G1100VD G710D : 1.5 A G510D : 1.2 A	
消費電力	G1100VD G710D : 7.5 W(ナビゲーション時) G510D : 6.0 W(ナビゲーション時)	
液晶ディスプレイ		
画面寸法	幅×高さ 対角	G1100VD G710D : 7V型 152 mm×91 mm G510D : 5V型 108 mm×65 mm G1100VD G710D : 178 mm G510D : 126 mm
	画素数	1 152 000画素(横800×縦480×3)
有効画素数	99.99 %	
表示方式	透過型カラーフィルター方式	
駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリックス方式	
使用光源	LEDバックライト	
タッチパネル	抵抗感圧式アナログタイプ(フィルム+ガラス)	
内蔵スピーカー		
寸法・形状	φ28 mm 丸型	
定格出力	1.0 W	
最大出力	2.0 W	
内蔵GPSアンテナ		
形式	モノポールアンテナ	
受信周波数	1 575.42 MHz(GPS)／ 1 598.0625～1 605.3750 MHz(GLONASS)	
受信感度	－162 dBm(GPS)／－158 dBm(GLONASS)	
受信方式	パラレル32チャンネル	
位置更新時間	約1秒(自律航法動作中：約0.5秒)	

- 液晶ディスプレイのV型は、有効画素の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

端子	
電源入力端子	DC5 V(EIAJ 端子)
GPS アンテナ端子 (G1100VD) (G710D)	専用コネクタ (MCX)
VICS アンテナ端子 (G1100VD)	ミニジャック (φ 3.5 mm)
プレーキセンサー端子 (リヤビューカメラ入力端子兼用 (G1100VD))	ミニジャック (φ 2.5 mm)
ヘッドホン出力端子	ステレオミニジャック (φ 3.5 mm)
ワンセグ用アンテナ端子 (G1100VD) (G710D)	専用コネクタ (MCX)
ワンセグ	
受信可能放送	地上デジタル放送方式(日本) ワンセグ
受信周波数	470 MHz～710 MHz(13 CH～52 CH)
アンテナ	収納式4段階
BLUETOOTH (G1100VD)	
通信周波数	2 402 MHz～2 480 MHz
RF 出力	0 dBm(1 mW)
通信方式	周波数ホッピングスペクトラム拡散
内蔵リチウムイオン電池	
充電可能温度	+10 ℃～+35 ℃
充電時間 (周囲温度 +25 ℃)	約2時間20分 (シガーライターコードまたはACアダプター(別売)使用/電源「切」)
連続使用可能時間 (満充電、周囲温度 +25 ℃で使用时) ※電池の充電時間と使用可能時間は目安 です。数値を保証するものではありません。	(G1100VD) (G710D) : 約40分* ¹ / 約1時間10分* ² (G510D) : 約1時間10分* ¹ / 約1時間30分* ² * 1 印…テレビ(ワンセグ)を受信し、音量を中間、画面の明るさを 最大(明るさ自動調整しない)にした場合 * 2 印…テレビ(ワンセグ)を受信し、音量／画面の明るさを中間 (明るさ自動調整しない)にした場合
電源「切」時の電池保持時間	常温約10日間(電池満充電及び主電源スイッチ「入」の場合)
シガーライターコード	
使用電源	DC12 V / DC24 V マイナスアース
ヒューズ	5 A
長さ	1.8 m
出力電圧	DC5 V
質量	約85 g
吸盤スタンド	
吸盤寸法(直径)	70 mm
質量	約100 g(吸盤スタンド単体)
スタンド用ストラップの長さ	0.48 m
VICS アンテナ (G1100VD)	
出力インピーダンス	75 Ω
コードの長さ	4 m

■ 使いかた・お手入れ・修理などは…

まず、お買い上げの販売店へご相談ください

お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	製造番号 ()
電話 () -	万一の故障や盗難時に必要です。保証書、もしくは本機の裏面で、9桁の番号をご確認ください。
お買い上げ日 年 月 日	

修理をされるときは

「困ったとき」(P.104)でご確認のあと、なおらないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と右の内容を販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製 品 名	SSD ポータブルカーナビゲーション
品 番	お買い上げ製品の品番にチェックしてください。 ☐ CN-G1100VD ☐ CN-G710D ☐ CN-G510D
故障の状況	できるだけ具体的に

■ 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**保証期間：お買い上げ日から本体1年間**

■ 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により有償にて修理させていただきます。**補修用性能部品の保有期間 8年**
 当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後8年保有しています。

転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

■ 使いかた・お手入れなどのご相談は…

「パナソニック お客様ご相談センター」へ P.裏表紙

■ 修理に関するご相談は…

お近くの「サービスご相談窓口」へ P.131

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

？ 使いかた・お手入れなどのご相談

お客様ご相談センター

電話  フリーダイヤル ゴー パナソニック
0120-50-8729

■上記番号がご利用いただけない場合

045-929-0511 (有料)

受付時間 9:00～18:30 (年中無休)

FAX (有料) **045-938-1573**

受付時間 9:00～18:30

(土・日・祝日・当社休日を除く)

修理に関するご相談

修理ご相談窓口

修理に関するお問い合わせは、お買い上げの
販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」
(P.131) へご連絡ください。

修理ご相談窓口サイト

[http://www.panasonic.com/jp/
support/consumer/car/repair.html](http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/car/repair.html)

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります。)
- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更することがあります。

愛情点検

長年ご使用のSSDポータブルカーナビゲーションの点検を！



**こんな症状は
ありませんか**

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 映像や音声が乱れたり出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 変形や破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

事故防止のため、電源を切り、シガーライターコードやAC
アダプターを外して、必ず販売店に点検をご依頼ください。

**パナソニック株式会社
オートモーティブ＆インダストリアルシステムズ社**

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2017

Printed in China

HDQGA002010

YEFM0411833 S0317-0